

◆ 品川区 ◆ 中小企業の景況

令和 6 年度第 4・四半期

(令和 7 年 1～3 月)

目 次



第14回ウーマンズビジネスグランプリ
2025 in 品川
(令和7年2月23日)

都内中小企業の景況（令和 7 年 1～3 月期）	1
品川区内中小企業の景況（令和 7 年 1～3 月期）	2
品川区の今期の特徴点	3
製 造 業	4
卸 売 業	9
小 売 業	13
サービス業	18
建 設 業	22
情報通信業	26
日銀短観	30
東京都と品川区の企業倒産動向	30
特別調査「令和7年度の経営見通し」	31
中小企業景況調査 比較表・転記表	36

品川区 地域振興部 地域産業振興課

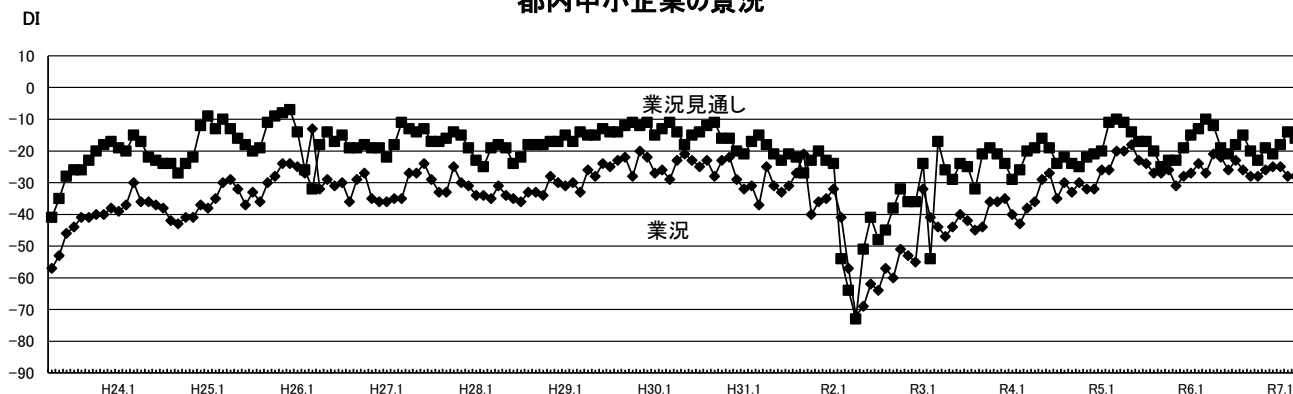
調査実施機関 株式会社東京商工リサーチ

都内中小企業の景況（令和7年1～3月期）

業況：全体はやや悪化。製造業が大幅に悪化した。

見通し：製造業は極端に改善、小売業、卸売業、サービス業は大幅に改善する見込み。

都内中小企業の景況



業況 DI（季節調整済み、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は▲28（前期は▲25）と、やや悪化した。今後3ヶ月間の見通しでは、今期比12ポイント増の▲16と、大幅に改善する見通し。

	前 期 (R6.12)	今 期 (R7.3)	増 減	今後3ヶ月間の 見通し
製 造 業	▲ 29	▲ 36	▲ 7	▲ 16
卸 売 業	▲ 21	▲ 20	1	▲ 11
小 売 業	▲ 35	▲ 39	▲ 4	▲ 26
サービス業	▲ 18	▲ 18	0	▲ 12
全 体	▲ 25	▲ 28	▲ 3	▲ 16

令和7年3月の都内中小企業の業況 DI は、前期から3ポイント減の▲28と、やや悪化した。今後3ヶ月間の業況見通し DI では、今期比12ポイント増の▲16と、大幅に改善する見通し。

都内中小企業の業況 DI を業種別にみると、製造業（▲36）は7ポイント減と大幅に悪化した。小売業（▲39）は4ポイント減とやや悪化した。卸売業（▲20）は1ポイント増、サービス業（▲18）は増減なしといずれも前期並となった。

なお、仕入価格 DI（仕入単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）をみると、卸売業（18）は6ポイント減と大幅に下降。製造業（24）は3ポイント増とやや上昇し、小売業（27）は1ポイント減と前期並となった。

販売価格 DI（販売単価が「上昇」とした企業割合－「低下」とした企業割合）をみると、サービス業（5）は7ポイント増と大きく上昇した。一方で、小売業（12）は4ポイント減、卸売業（11）は3ポイント減とともにやや下降した。製造業（1）は1ポイント減と前期並となった。

今後3ヶ月間の業況見通し DI を業種別にみると、製造業（▲16）は20ポイント増と極端に改善する見通し。小売業（▲26）は13ポイント増、卸売業（▲11）は9ポイント増、サービス業（▲12）は6ポイント増といずれも大幅に改善する見込み。

【注】

○D. I ^{ディフュージョン インデックス}（Diffusion Indexの略）

D. I（ディーアイ）は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○（季節調整済）D. I

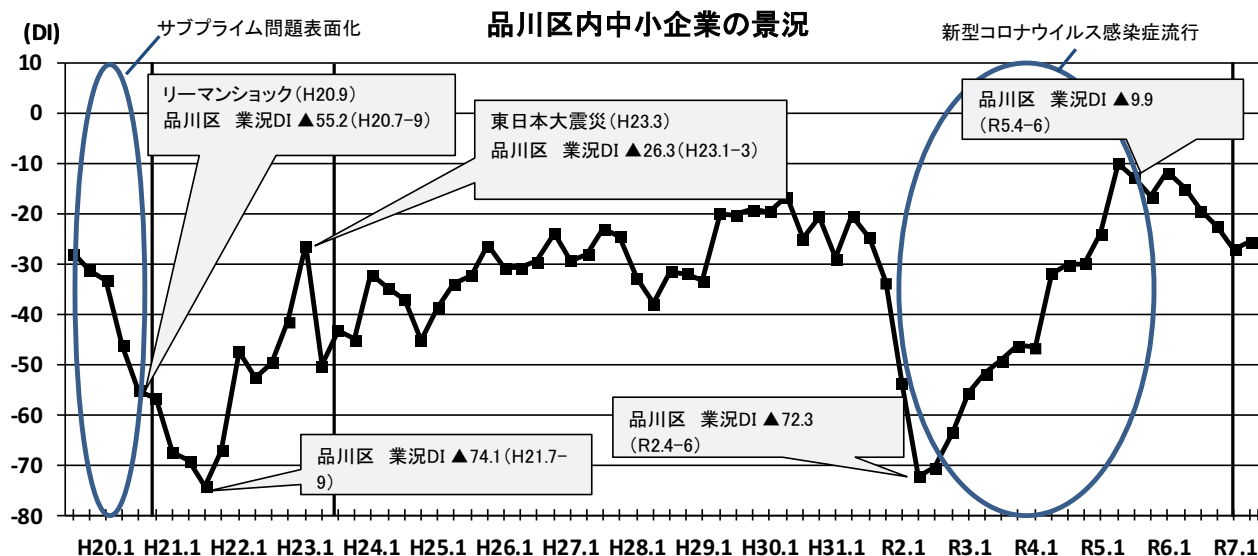
季節調整済とは、各期で季節的な変動を繰り返すD. I を過去5年間まで遡り、季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

品川区内中小企業の景況（令和7年1～3月期）

業況：全体の景況感はやや悪化。情報通信業は好転、小売業はやや改善。
見通し：サービス業、建設業、小売業、卸売業はかなり改善する見込み。



平成14年2月に始まった戦後最長の好況の影響からか、品川区の業況DIは平成18年10月頃までは緩やかながらも回復基調にあった。その後、サブプライム問題が表面化した平成19年7月頃より業況DIは低下が続き、リーマンショック発生から約1年後にあたる平成21年7～9月期の業況DIは▲74と、最も悪化した。以後、平成23年3月の東日本大震災発生直後には再び悪化したものの、回復の軌跡をたどっていたが、平成31年4月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて大きく悪化し、令和2年4～6月期の業況DIは▲72となった。

今期（令和7年1～3月期）の業況DIは▲27とやや悪化し、今後3ヶ月間の見通しは今期並となる見込みとなっている。

品川区内中小企業の業況DI

	前々期 (R6.7～9)	前期 (R6.10～12)	今期 (R7.1～3)	今後3ヶ月間 の見通し
製造業	▲34	▲30	▲44	▲49
卸売業	▲37	▲44	▲44	▲38
小売業	▲12	▲17	▲15	▲8
サービス業	▲7	▲20	▲27	▲14
建設業	▲19	▲18	▲28	▲19
情報通信業	▲4	▲1	3	▲10
全体	▲20	▲23	▲27	▲26

※小数点第1位を四捨五入した数値

《最近の景況動向》

今期の品川区内中小企業全体の業況は、やや悪化した。来期（今後3ヶ月間の見通し）においては今期並となる見通しとなっている。業種別にみると、今期は製造業、建設業、サービス業が大幅に悪化した。卸売業は前期並となり、小売業はやや改善し、情報通信業は好転した。

来期はサービス業、建設業、小売業、卸売業はかなり改善する見通し。情報通信業は大幅に悪化に転じ、製造業はやや悪化する見込み。

経済産業省が取りまとめている鉱工業指数においては、3月は生産、出荷は低下、在庫、在庫率は上昇となった。製造工業生産予測調査では、4月は前月比1.3%の上昇、5月は同3.9%の上昇を予測している。なお、総務省統計局が取りまとめている3月の消費者物価指数（2020年=100）は111.1（中分類総合指数）となっており、前月比（季節調整値）で0.3%上昇した。

品川区の今期の特徴点

景 気 予 報						
大きく上昇	上 昇	やや上昇	横 這 い	やや下降	下 降	大きく下降

全 体



業況は低調感がやや強まった。売上額、収益はともに減少幅がやや縮小した。販売価格、仕入価格はともに上昇傾向がやや強まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

製 造 業



業況は低調感がかなり強まった。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大した。販売価格、原材料価格はともに上昇傾向がかなり強まり、在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがかなり増した。

卸 売 業



業況は前期並となった。売上額、収益はともに減少幅がやや縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇傾向がかなり弱まった。在庫は過剰感がやや改善した。資金繰りは厳しさがかなり増した。

小 売 業



業況はやや改善した。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小した。販売価格、仕入価格はともに上昇傾向がかなり強まった。在庫は過剰感がかなり強まった。資金繰りは厳しさがかなり和らいだ。

サービスマ



業況は低調感がかなり強まった。売上額、収益はともに減少幅がやや拡大した。料金価格は上昇傾向がかなり強まり、材料価格は上昇傾向がやや強まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

建 設 業



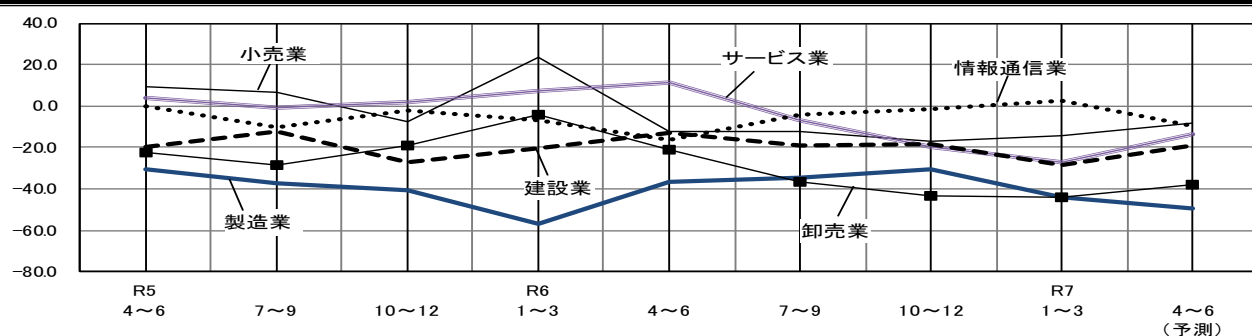
業況は低調感がかなり強まった。売上額は減少幅がやや拡大し、施工高は減少幅がかなり拡大した。収益は減少幅がかなり拡大した。請負価格は下降傾向がかなり強まった。材料価格は上昇傾向がかなり強まった。在庫は前期並となった。資金繰りは厳しさがやや増した。

情報通信業



業況は好転した。売上額、収益はともに増加に転じた。システム提供価格は上昇傾向がやや強まり、人件費は上昇傾向がかなり強まった。資金繰りは厳しさがやや増した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製造業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況（△30→△44）は低調感がかなり強まった。売上額（△25→△27）、収益（△28→△31）はともに減少幅がやや拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は8ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格（7→16）、原材料価格（47→57）はともに上昇傾向がかなり強まった。在庫（11→10）は前期並となった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り（△18→△28）は厳しさがかなり増し、借入難易度（2→△6）も厳しい状況に転じた。今期借入れをした企業は31%で前期並みとなった。

経営上の問題点・重点経営施策

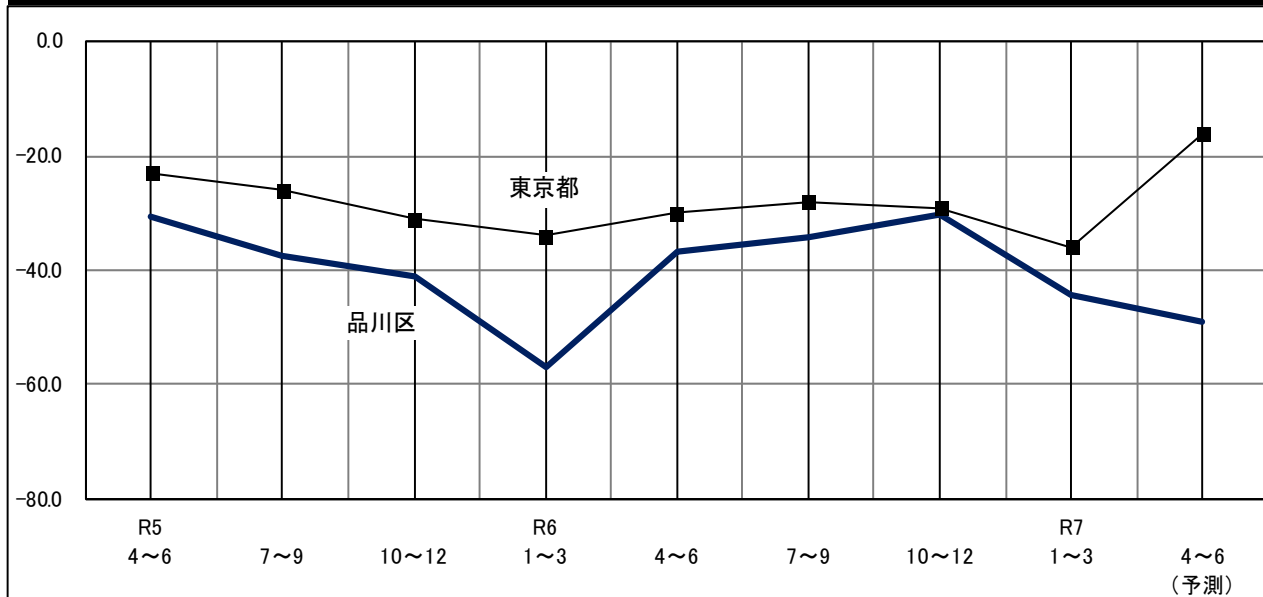
経営上の問題点は、1位は「原材料高」が50%、2位は「売上の停滞・減少」が44%、3位は「人手不足」が25%となった。前期5位であった「人手不足」が、今期3位と順位を上げた。

重点経営施策は、1位は「経費を節減する」が53%、2位は「販路を広げる」が41%、3位は「人材を確保する」が29%となった。前期2位であった「情報力を強化する」は、今期5位となった。

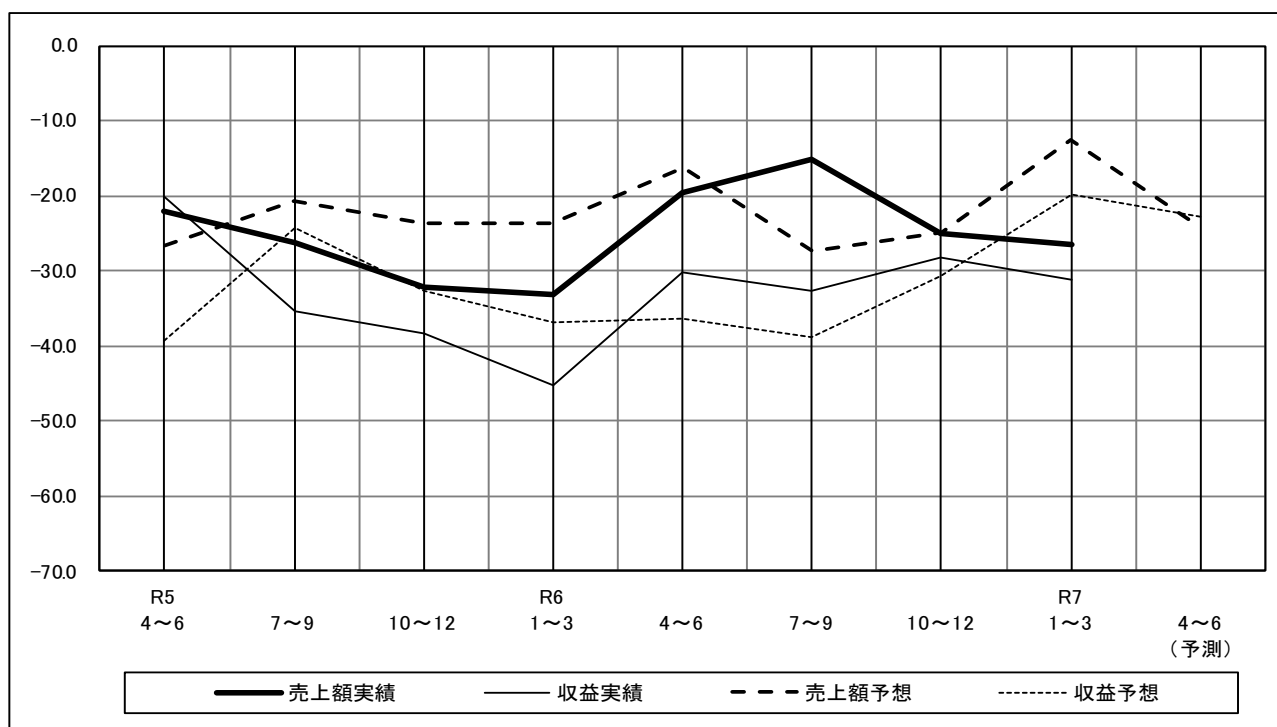
来期の見通し

業況（△44→△49）は低調感がやや強まる見込み。売上額は減少幅がやや縮小、収益は減少幅がかなり縮小すると予想されている。

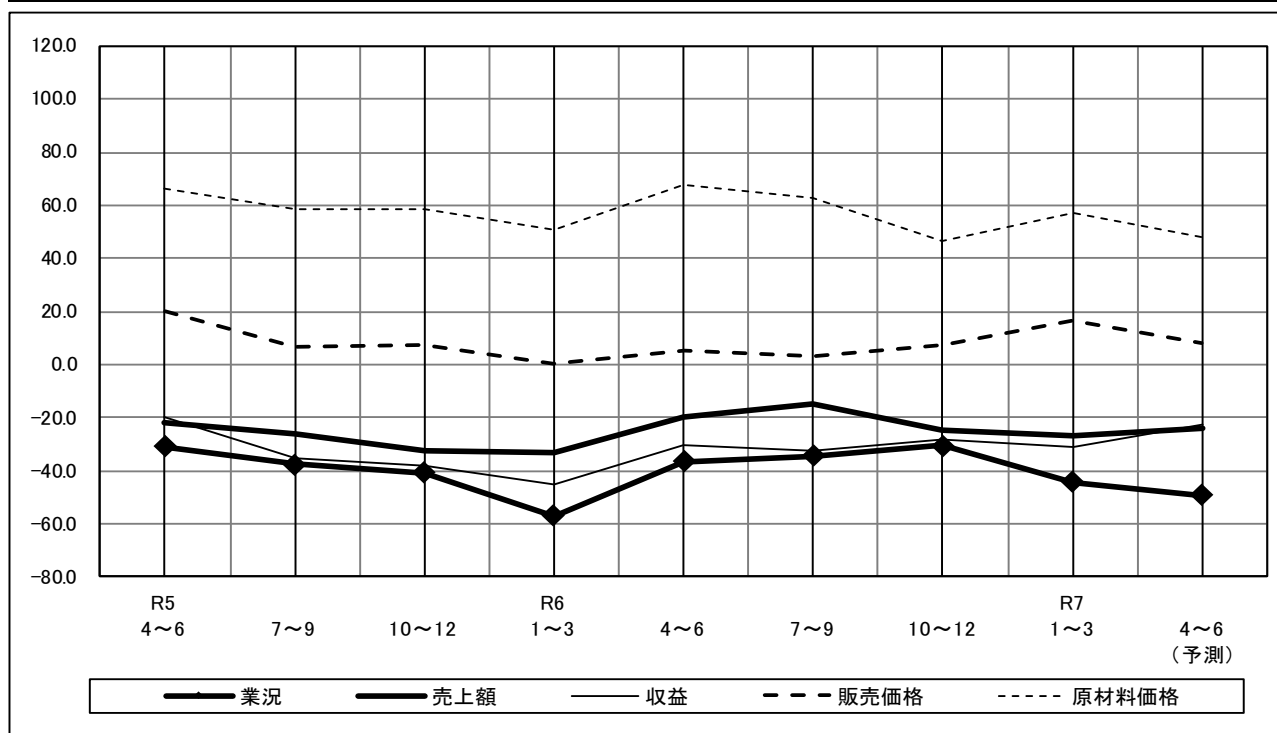
〈製造業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



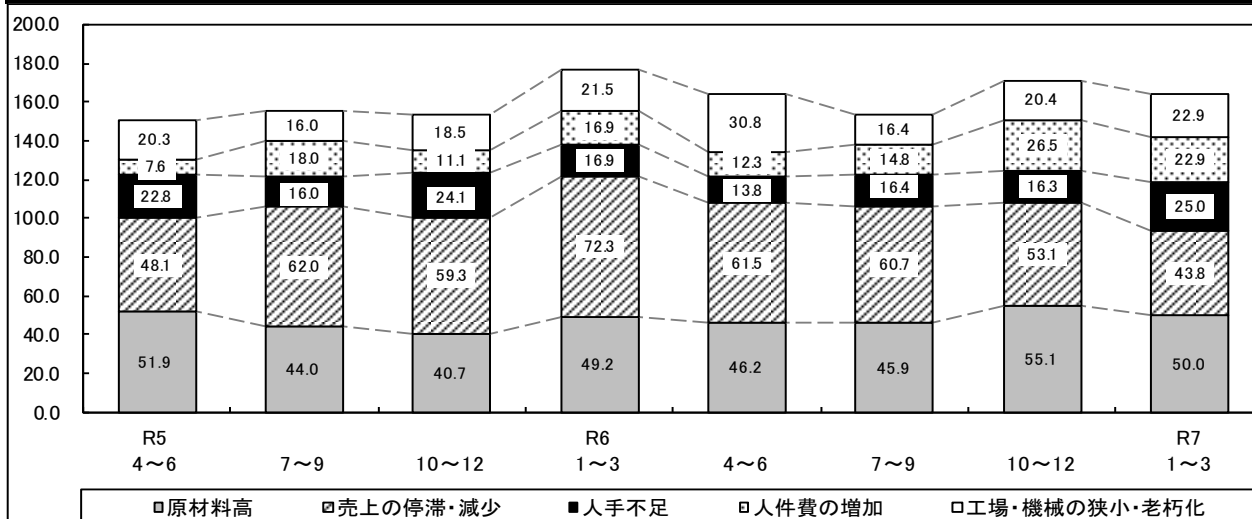
〈製造業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈製造業〉 業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

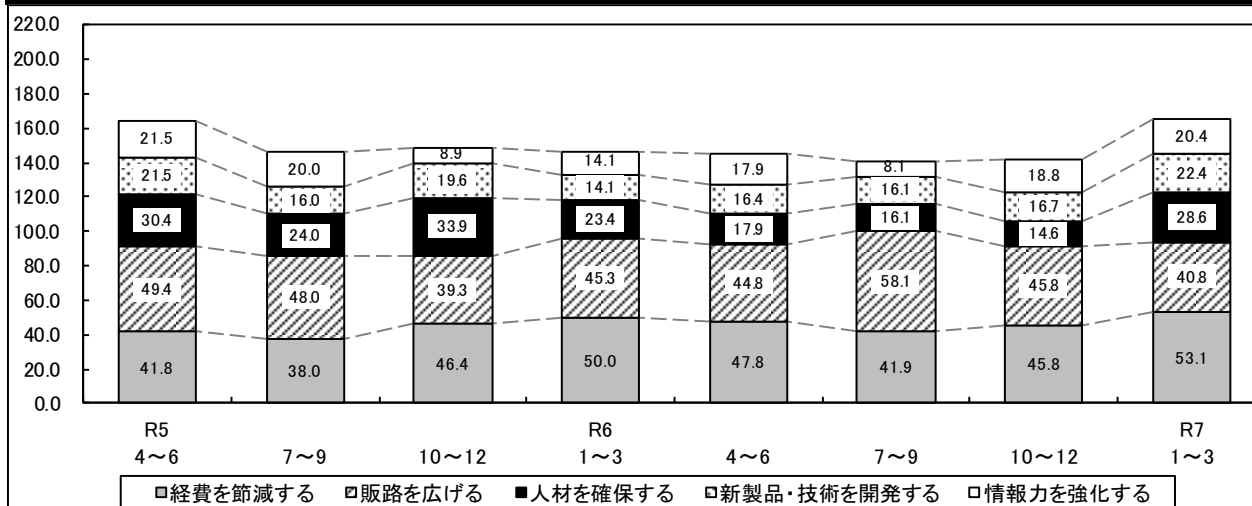


〈製造業〉 経営上の問題点 (%)



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	売上の停滞・減少	61.5 %	売上の停滞・減少	60.7 %	原材料高	55.1 %	原材料高	50.0 %
第2位	原材料高	46.2 %	原材料高	45.9 %	売上の停滞・減少	53.1 %	売上の停滞・減少	43.8 %
第3位	工場・機械の狭小・老朽化	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	19.7 %	人件費の増加	26.5 %	人手不足	25.0 %
第4位	利幅の縮小	18.5 %	利幅の縮小	18.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	20.4 %	人件費の増加	22.9 %
							工場・機械の狭小・老朽化	22.9 %
第5位	人手不足	13.8 %	人手不足	16.4 %	人手不足	16.3 %	人件費以外の経費増加	18.8 %
	仕入先からの値上げ要請	13.8 %	人件費以外の経費増加	16.4 %				
			工場・機械の狭小・老朽化	16.4 %				

〈製造業〉 重点経営施策 (%)



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	経費を節減する	47.8 %	販路を広げる	58.1 %	販路を広げる	45.8 %	経費を節減する	53.1 %
第2位	販路を広げる	44.8 %	経費を節減する	41.9 %	情報力を強化する	18.8 %	販路を広げる	40.8 %
第3位	情報力を強化する	17.9 %	新製品・技術を開発する	16.1 %	新製品・技術を開発する	16.7 %	人材を確保する	28.6 %
	人材を確保する	17.9 %	人材を確保する	16.1 %				
第4位	新製品・技術を開発する	16.4 %	教育訓練を強化する	14.5 %	人材を確保する	14.6 %	新製品・技術を開発する	22.4 %
	機械化を推進する	16.4 %						
第5位	不採算部門を整理・縮小する	11.9 %	提携先を見つける	11.3 %	提携先を見つける	12.5 %	情報力を強化する	20.4 %
	教育訓練を強化する	11.9 %						

(1) 電気機械器具

業況(△2→△28)は低調感が極端に強まった。売上額(1→△12)は増加から減少に転じ、収益(0→△30)は減少幅が極端に拡大した。販売価格(13→23)は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格(53→47)は上昇傾向がかなり弱まった。資金繰り(△6→△15)は厳しさがかなり増した。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(2) 一般機械器具・金型

業況(△28→△28)は前期並となった。売上額(△34→△14)は減少幅が極端に縮小し、収益(△36→△20)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(6→17)、原材料価格(50→56)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△18→△41)は厳しさが極端に増した。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(3) 出版・印刷・同関連産業

業況(△27→△51)は低調感が極端に強まった。売上額(△26→△18)、収益(△26→△15)はともに減少幅がかなり縮小した。販売価格(15→13)は上昇傾向がやや弱まり、原材料価格(36→54)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△29→△23)は厳しさがかなり和らいだ。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(4) 金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ

業況(△62→△71)は低調感がかなり強まった。売上額(△40→△65)は減少幅が極端に拡大し、収益(△47→△58)は減少幅がかなり拡大した。販売価格(7→20)は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格(61→63)は上昇傾向がやや強まった。資金繰り(△26→△27)は前期並となった。

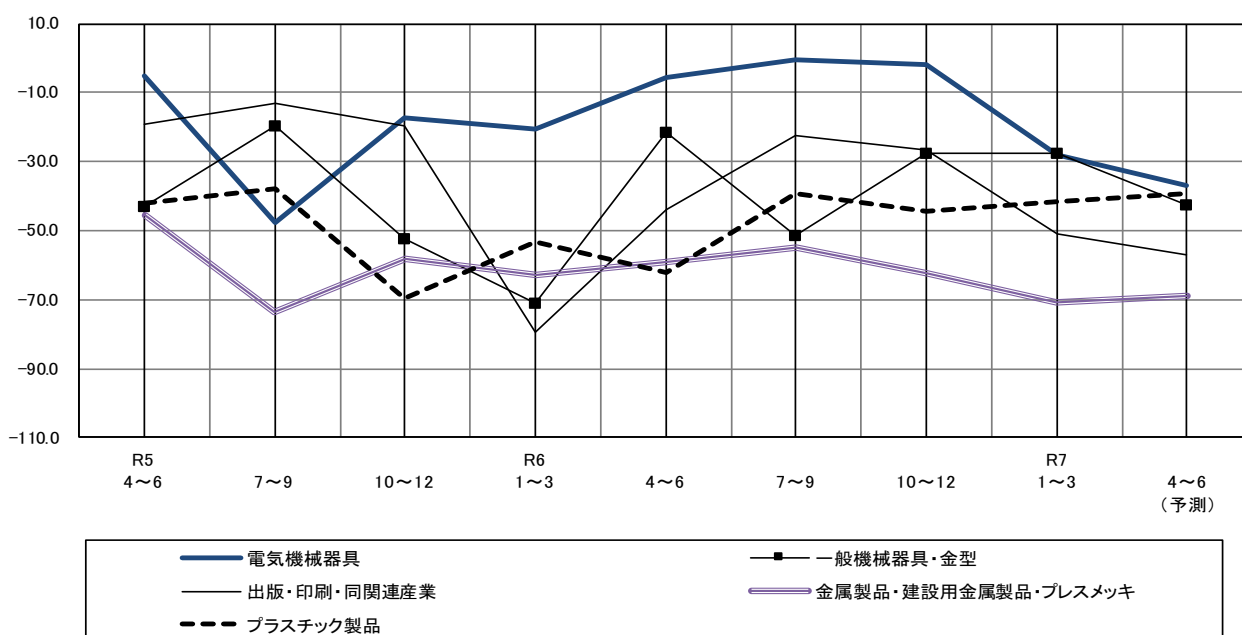
来期の業況はやや改善すると予想されている。

(5) プラスチック製品

業況(△44→△42)はやや改善した。売上額(△37→△15)は減少幅が極端に縮小、収益(△41→△24)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(△6→7)は上昇に転じ、原材料価格(34→65)は上昇傾向が極端に強まった。資金繰り(△17→△24)は厳しさがかなり増した。

来期の業況はやや改善すると予想されている。

〈製造業〉業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



製造業 業種別コメント

＜電気機械器具＞

1. 受注先（受注額）が減少している。
2. 令和6年度は売上、利益は伸びました。現状は人手不足が続き、社員の高齢化が進み、販路の拡大が制限されてきた。
3. エネルギー高騰が大きな課題となっている。
4. 人手不足により業務の継承が進まない。

＜一般機械器具・金型＞

1. 仕入価格が高騰しており、加工代金も高い。反面、販売価格に転嫁は難しくまた、電気、ガソリン、保険等も高騰しているので八方塞がりです。
2. 工事遅れにより、製品出荷も後倒しになっている。
3. 月例の売上は大きく変動するので、3月にまとまった売上が計上できる見込みはあるが、全体として業況は悪い。
4. 社員の離職により生産能力が落ちている。人材採用も困難であり、本社屋も老朽化が進んでおり、また狭小であるため、移転（できれば品川区内）を検討している。

＜出版・印刷・同関連産業＞

1. 社内高齢化が進んでおり、新しいことにチャレンジができないことが課題である。
2. コロナ禍にリモート研修が普及した事で集合研修をする会社が減り、当社の仕事も減ったままである。
3. 販売価格に対する経費、原材料等の値上がりに対応できない。
4. 紙バナレによる需要減と品質要求の高さが厳しい。

＜金属製品・建設用金属製品・プレスメッキ＞

1. 一社の需要が増え売上額は安定しているが、いつまで続くのか不明である。

＜プラスチック製品＞

1. 不動産を売却し、縮小を検討中である。

卸 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 44 \rightarrow \Delta 44$) は前期並となった。売上額 ($\Delta 28 \rightarrow \Delta 24$) は減少幅がやや縮小し、収益 ($\Delta 33 \rightarrow \Delta 27$) は減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は 24 ポイント下回っている。

価格・在庫動向

販売価格 ($26 \rightarrow 26$) は前期並となった。仕入価格 ($65 \rightarrow 55$) は上昇傾向がかなり弱まり、在庫 ($19 \rightarrow 14$) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 12 \rightarrow \Delta 20$) は厳しさがかなり増した一方、借入難易度 ($\Delta 2 \rightarrow 0$) はやや改善した。今期借入れをした企業は 12% で前期の 25% から 13 ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

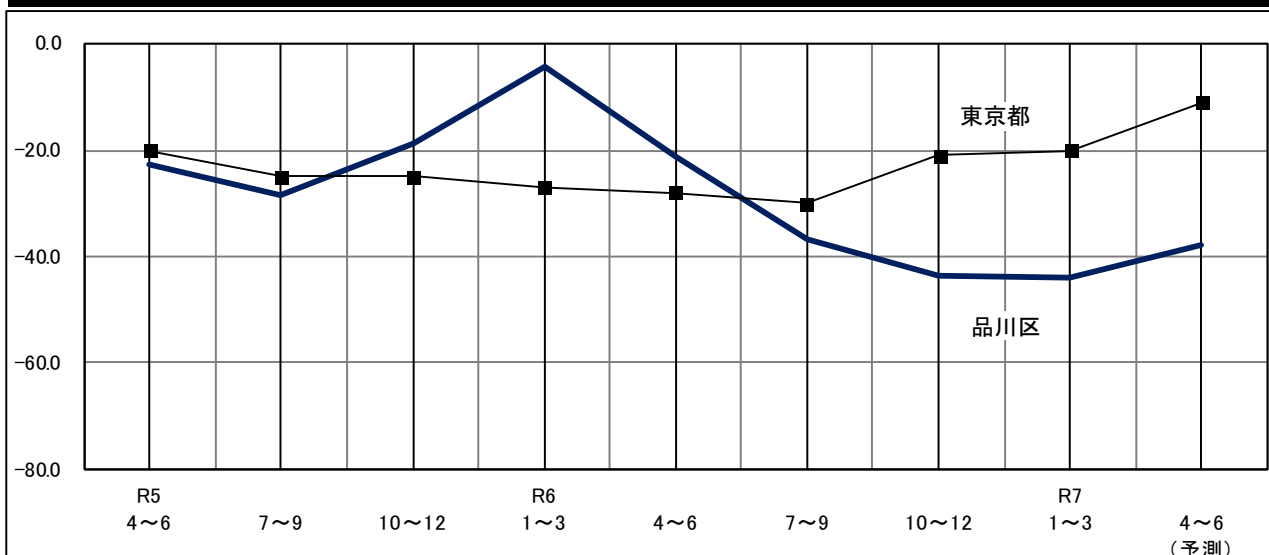
経営上の問題点は、1 位は「売上の停滞・減少」が 53%、2 位は「仕入先からの値上げ要請」が 27%、3 位は「人手不足」「利幅の縮小」がともに 25% となった。前期 3 位であった「為替レートの変動」は、今期 5 位と順位を下げた。

重点経営施策は、1 位は「販路を広げる」が 61%、2 位は「経費を節減する」が 41%、3 位は「品揃えを充実する」「人材を確保する」がともに 23% となった。前期 4 位であった「品揃えを充実する」は今期 3 位と順位を上げた。

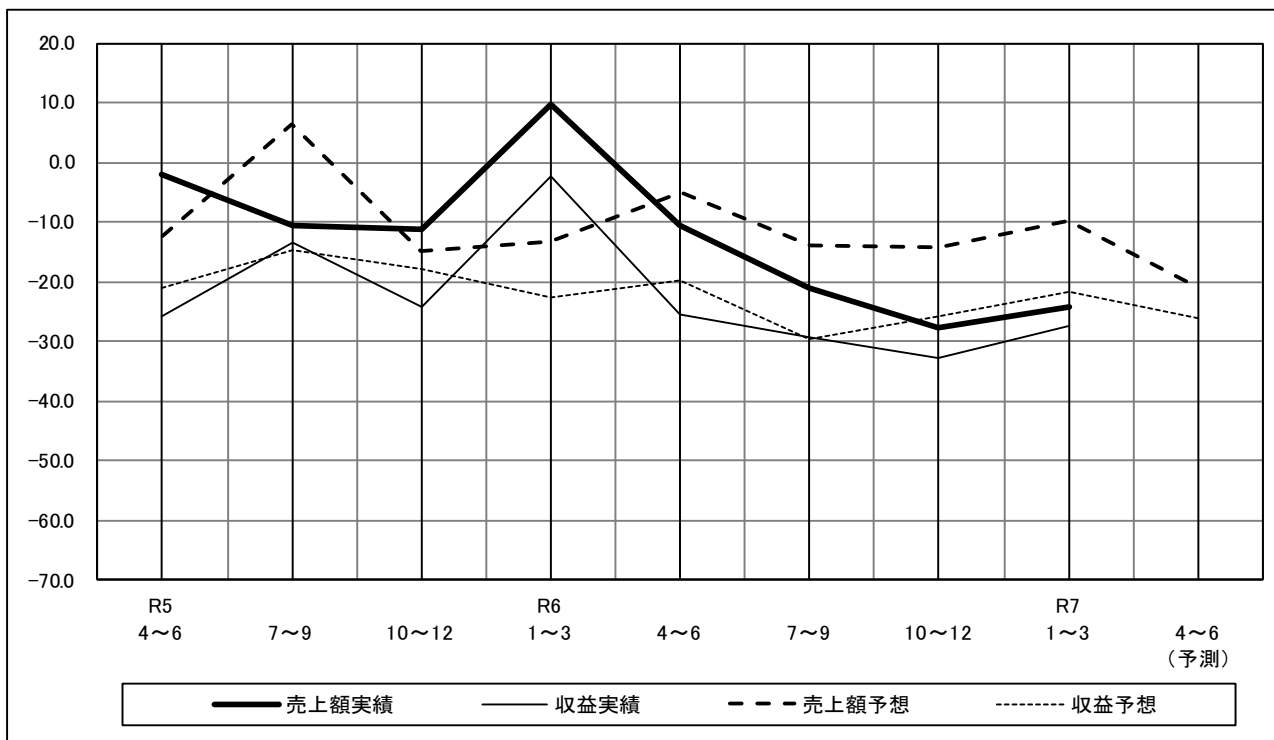
来期の見通し

業況 ($\Delta 44 \rightarrow \Delta 38$) はかなり改善する見込み。売上額は減少幅がやや縮小する一方で、収益は前期並と予想されている。

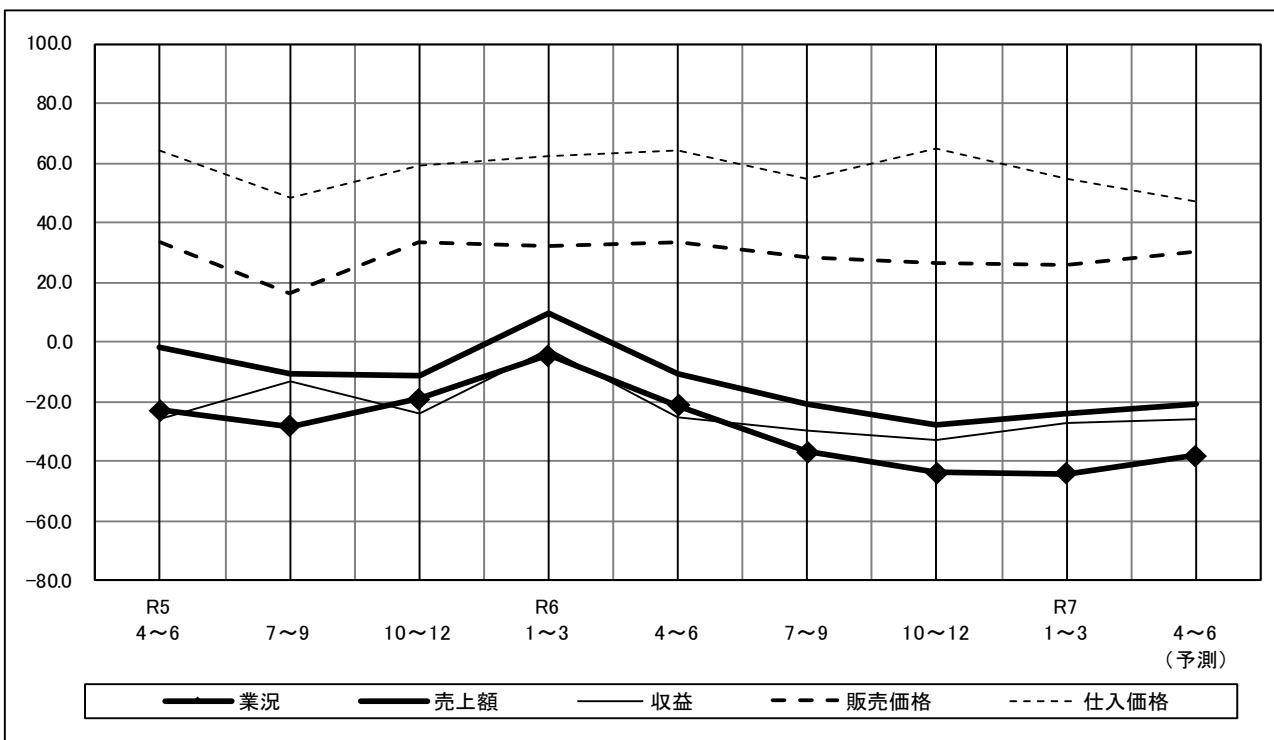
〈卸売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



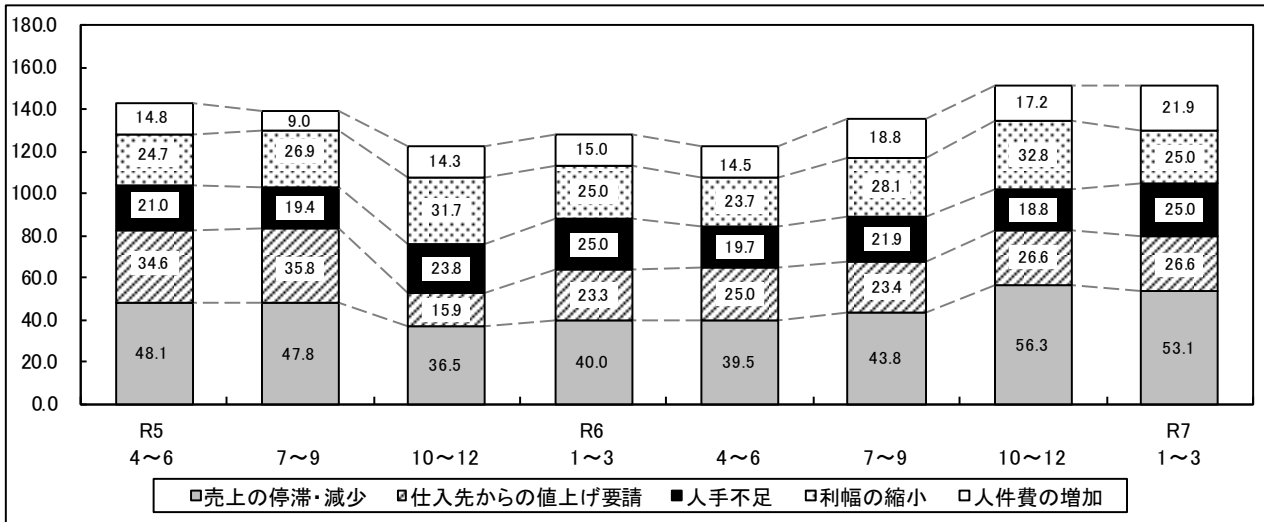
〈卸売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈卸売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

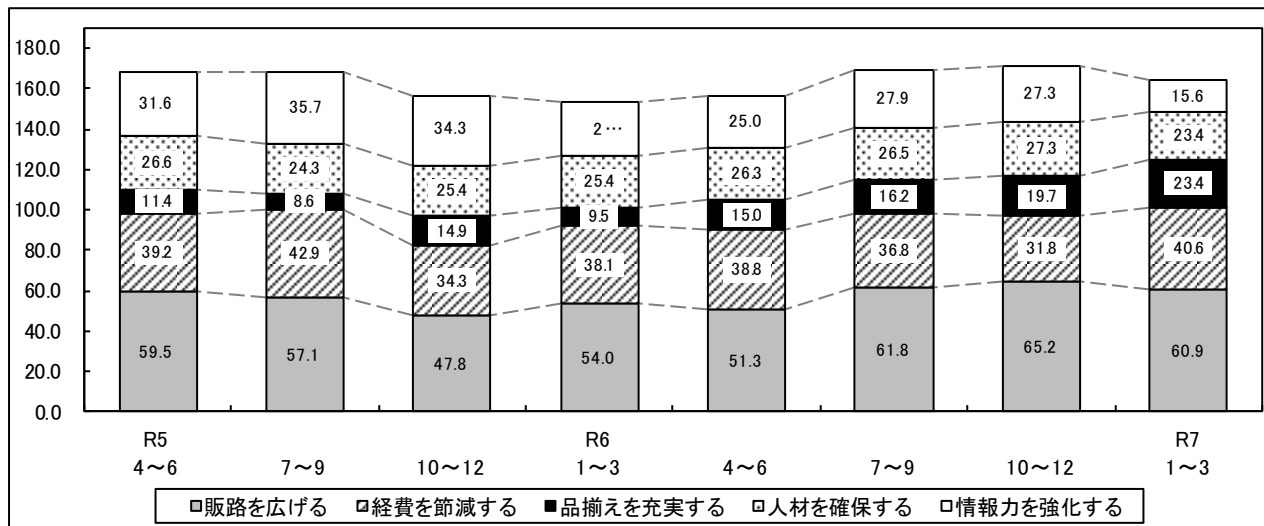


〈卸売業〉 経営上の問題点（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	売上の停滞・減少	39.5 %	売上の停滞・減少	43.8 %	売上の停滞・減少	56.3 %	売上の停滞・減少	53.1 %
第2位	為替レートの変動	30.3 %	為替レートの変動	32.8 %	利幅の縮小	32.8 %	仕入先からの値上げ要請	26.6 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	25.0 %	利幅の縮小	28.1 %	仕入先からの値上げ要請	26.6 %	人手不足	25.0 %
					為替レートの変動	26.6 %	利幅の縮小	25.0 %
第4位	利幅の縮小	23.7 %	仕入先からの値上げ要請	23.4 %	人手不足	18.8 %	人件費の増加	21.9 %
第5位	人手不足	19.7 %	人手不足	21.9 %	人件費の増加	17.2 %	為替レートの変動	20.3 %

〈卸売業〉 重点経営施策（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	販路を広げる	51.3 %	販路を広げる	61.8 %	販路を広げる	65.2 %	販路を広げる	60.9 %
第2位	経費を節減する	38.8 %	経費を節減する	36.8 %	経費を節減する	31.8 %	経費を節減する	40.6 %
第3位	人材を確保する	26.3 %	情報力を強化する	27.9 %	情報力を強化する	27.3 %	品揃えを充実する	23.4 %
					人材を確保する	27.3 %	人材を確保する	23.4 %
第4位	情報力を強化する	25.0 %	人材を確保する	26.5 %	品揃えを充実する	19.7 %	情報力を強化する	15.6 %
第5位	品揃えを充実する	15.0 %	品揃えを充実する	16.2 %	新しい事業を始める	13.6 %	新しい事業を始める	14.1 %
	新しい事業を始める	15.0 %						

卸売業 業種別コメント

1. 取扱商品が輸入品のため円安による原価上昇により利益減をまねいている。
2. 円安が改善されない限り商品がともに仕入れられないです。
3. 特定の国との電力供給事業なので、日本の景況は影響しません。
4. 不動産価格が高騰し、仕入が難しい。
5. 商品値上げをしても経費もまんべんなく値上げされているので厳しい。
6. 原料高で売上は上がるが、粗利が思うように確保できない。
7. コロナ期の借入の返済が経営を圧迫している。
8. 一般の人の給与が上がらないので消費が鈍くなっています。
9. 販売サポートの費用がかかりすぎている。
10. 急激な価格（仕入）上昇で苦境。買い控えにより売上が停滞している。
11. 仕入コスト上昇分の価格転嫁がうまくできていない。人員不足だが、資金繰り悪化により増員する余裕がない。
12. 新しいお客様を開拓する必要がある。
13. 売上が減少しているが経費の節減等で持ちこたえている。
14. お客様の新規開拓を継続して続けていく。
15. 工事請負による売上は増加しているが物販による売上が減少しており、先行き不安がある。
16. 円安と世界情勢の不安定な動きにより海外の会社との取引が不透明である。また仕入先の方針転換にまどわされている。
17. 景気後退により売上は減少したが、値上げを実施し、粗利は増加した。
18. 円安により輸入価格が上昇している。
19. 海外からの当社製品に関する受注増加により、売上は増加傾向にある。
20. 主要取引先が受注横ばい状況で、4月以降も同様の見通しです。度々の値上げには対応できていますが、多少粗利率が下がっている。
21. ユーザーの廃業が増えているため売上が減少している。
22. 変化が余り無い状況が続いています。
23. 弊社は空調機器販売を主業とする企業です。最近特に同業者間競争の激化とともに資材卸業者との競争も加わり適正な価格確保に苦労しています。人件費増加を吸収する利益増が課題となっています。
24. 取扱商品の陳腐化により、売上、収益は減少傾向である。
25. 取引先から安定して受注しているが粗利が少ない状況である。
26. 売上ベースは少しずつ伸びている。
27. 今期は特に変化なし。
28. オフィス移転案件等が重なったことで増収となった。
29. 主要取引先が在庫を抱えており、売上はやや減少している。
30. 仕入価格の上昇を販売価格へ転嫁できていない。
31. 取引先の予算削減の影響を受け、売上は減少傾向である。
32. 主要取引先から安定して受注を確保している。
33. 新規商品の売上増加・新規販売先の増加、官との取引増加により売上増加と資金繰りが良化した。
34. 主要取引先から多少受注が増えている。
35. 既存事業の収益が継続的に減少していく状態に対応するため、事業転換を進めている。新たな事業が収益を出し始めてきており、社内再編を同時に行い、時代の変化に対応し生き残る。

小 売 業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 ($\Delta 17 \rightarrow \Delta 15$) はやや改善した。売上額 ($\Delta 8 \rightarrow \Delta 1$)、収益 ($\Delta 22 \rightarrow \Delta 5$) はともに減少幅がかなり縮小した。

なお、全都と比較した当区の業況は 24 ポイント上回っている。

価格・在庫動向

販売価格 ($33 \rightarrow 40$)、仕入価格 ($71 \rightarrow 77$) はともに上昇傾向がかなり強まった。在庫 ($4 \rightarrow 11$) は過剰感がかなり強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り ($\Delta 28 \rightarrow \Delta 20$) は厳しさがかなり和らぎ、借入難易度 ($\Delta 31 \rightarrow \Delta 25$) はかなり改善した。今期借入れをした企業は 12% で前期の 14% から 2 ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

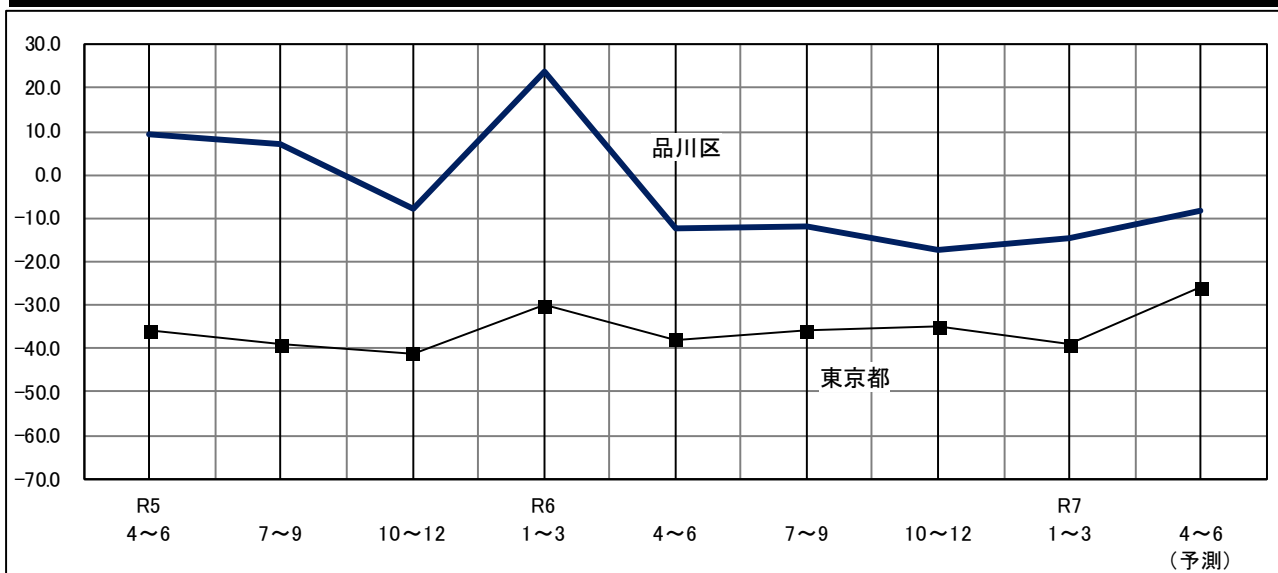
経営上の問題点は、1 位は「仕入先からの値上げ要請」が 47%、2 位は「人手不足」が 38%、3 位は「売上の停滞・減少」が 31% となった。前期 4 位だった「仕入先からの値上げ要請」が今期 1 位と順位を上げた。

重点経営施策は、1 位は「経費を節減する」「人材を確保する」がともに 41%、2 位は「宣伝・広報を強化する」「新しい事業を始める」がともに 22%、3 位は「仕入先を開拓・選別する」「売れ筋商品を取扱う」「機械化を推進する」がいずれも 19% となった。前期 5 位であった「仕入先を開拓・選別する」「機械化を推進する」はともに今期 3 位と順位を上げた。

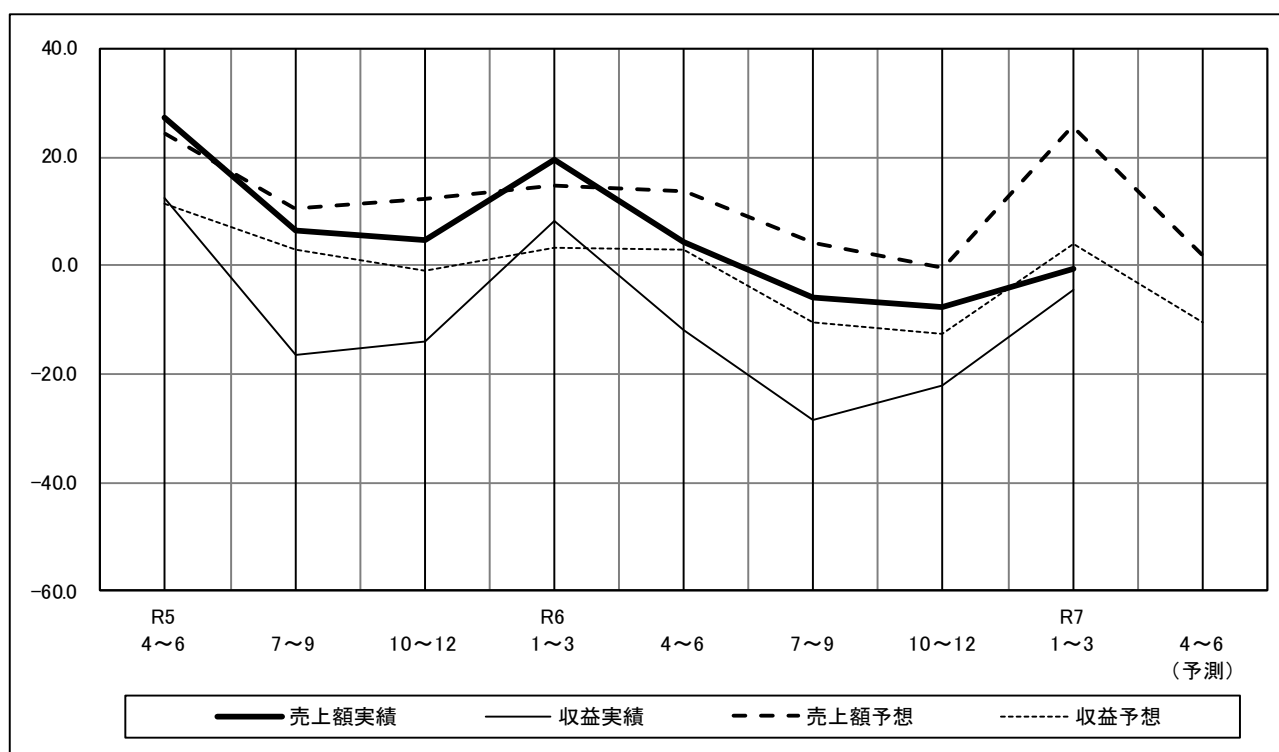
来期の見通し

業況 ($\Delta 15 \rightarrow \Delta 8$) はかなり改善する見込み。売上額は増加に転じる見込みだが、収益は減少幅がかなり拡大すると予想されている。

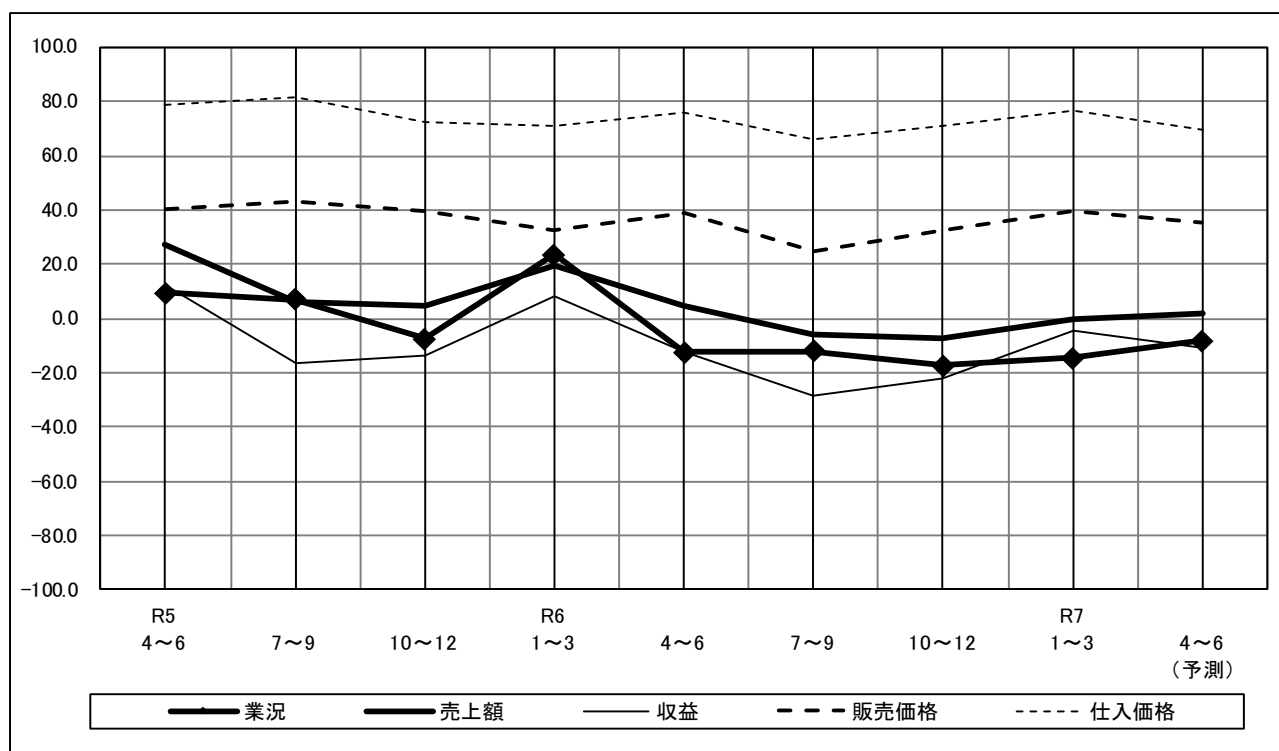
〈小売業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



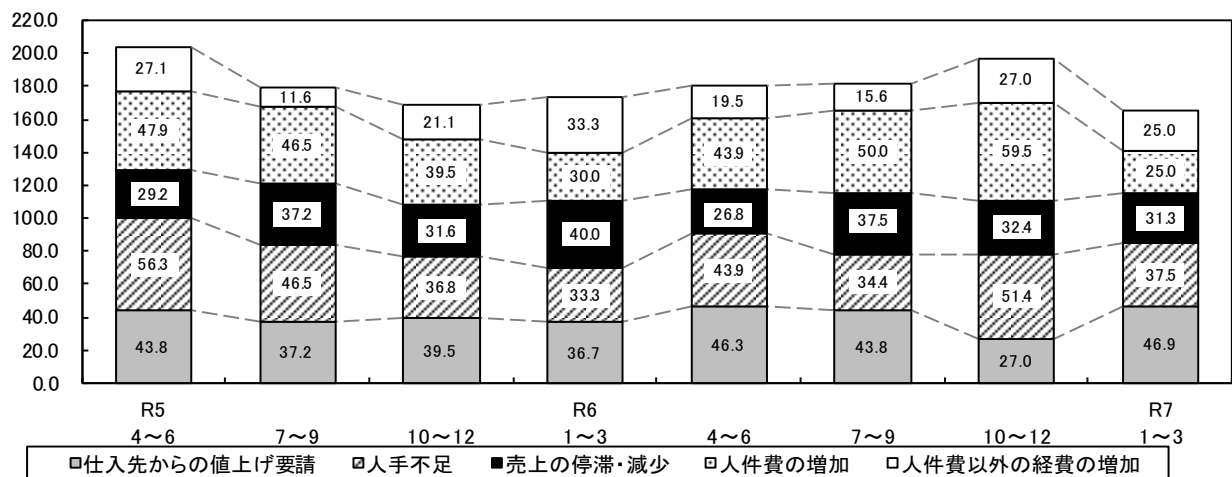
〈小売業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈小売業〉 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

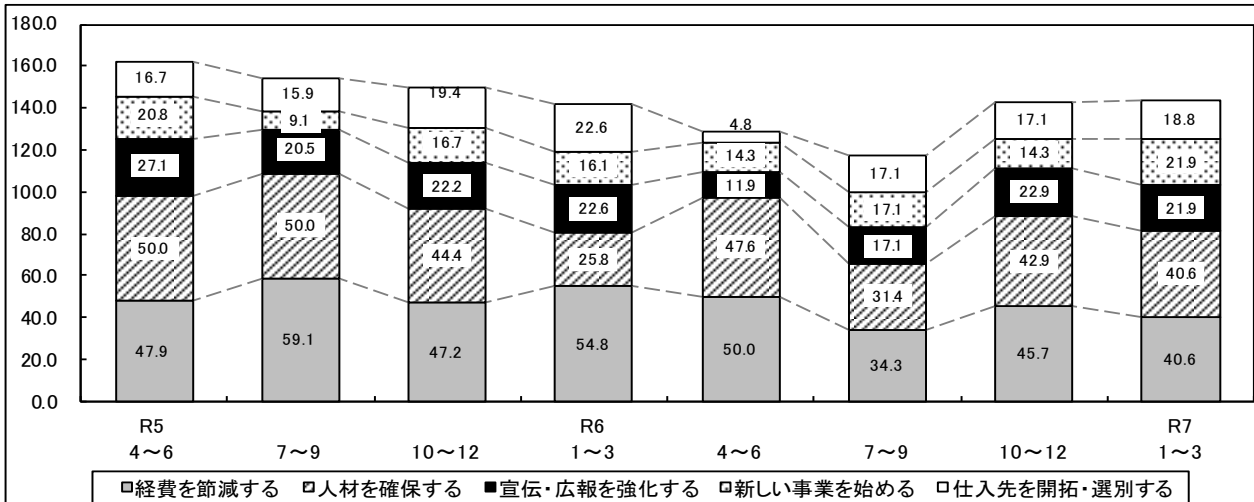


〈小売業〉 経営上の問題点（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	仕入先からの値上げ要請	46.3 %	人件費の増加	50.0 %	人件費の増加	59.5 %	仕入先からの値上げ要請	46.9 %
第2位	人手不足	43.9 %	仕入先からの値上げ要請	43.8 %	人手不足	51.4 %	人手不足	37.5 %
	人件費の増加	43.9 %						
第3位	利幅の縮小	29.3 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	32.4 %	売上の停滞・減少	31.3 %
第4位	売上の停滞・減少	26.8 %	人手不足	34.4 %	仕入先からの値上げ要請	27.0 %	人件費の増加	25.0 %
					人件費以外の経費の増加	27.0 %	人件費以外の経費の増加	25.0 %
第5位	人件費以外の経費の増加	19.5 %	天候の不順	21.9 %	利幅の縮小	16.2 %	利幅の縮小	21.9 %

〈小売業〉 重点経営施策（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	34.3 %	経費を節減する	45.7 %	経費を節減する	40.6 %
第2位	人材を確保する	47.6 %	人材を確保する	31.4 %	人材を確保する	42.9 %	人材を確保する	40.6 %
							宣伝・広報を強化する	21.9 %
第3位	品揃えを改善する	26.2 %	教育訓練を強化する	22.9 %	品揃えを改善する	25.7 %	新しい事業を始める	21.9 %
							仕入先を開拓・選別する	18.8 %
							売れ筋商品を取扱う	18.8 %
第4位	売れ筋商品を取扱う	21.4 %	売れ筋商品を取扱う	20.0 %	宣伝・広報を強化する	22.9 %	機械化を推進する	18.8 %
							品揃えを改善する	15.6 %
第5位	教育訓練を強化する	16.7 %	宣伝・広報を強化する	17.1 %	仕入先を開拓・選別する	17.1 %	教育訓練を強化する	15.6 %
							店舗・設備を改装する	9.4 %
							新しい事業を始める	17.1 %

(1) 飲食料品

業況(△12→△12)は増減なく前期並となった。売上額(△24→△4)は減少幅が極端に縮小し、収益(△26→△9)は減少幅がかなり縮小した。販売価格(27→67)、仕入価格(69→93)はともに上昇傾向が極端に強まった。資金繰り(△24→△29)は厳しさがやや増した。

来期の業況は低調感がかなり強まると予想されている。

(2) 飲食店

業況(△7→1)は好転した。売上額(7→27)は増加幅が極端に拡大し、収益(△20→20)は増加に転じた。販売価格(47→49)は上昇傾向がやや強まり、仕入価格(84→81)は上昇傾向がやや弱まった。資金繰り(△24→△20)は厳しさがやや和らいだ。

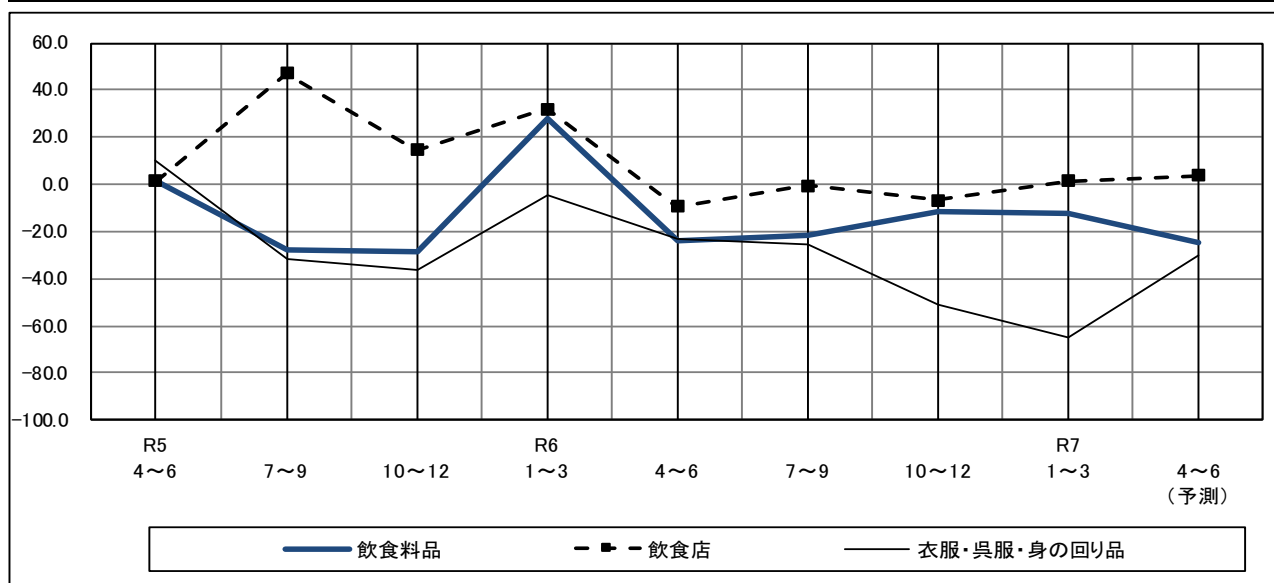
来期の業況は好調感がやや強まると予想されている。

(3) 衣服・呉服・身の回り品

業況(△51→△65)は低調感がかなり強まった。売上額(△20→△74)、収益(△22→△66)はともに減少幅が極端に拡大した。販売価格(3→△10)は上昇から下降に転じ、仕入価格(39→49)は上昇傾向がかなり強まった。資金繰り(△41→△14)は厳しさが極端に和らいだ。

来期の業況は極端に改善すると予想されている。

〈小売業〉業種中分類別の業況の動き(実績)と来期の予測



小売業 業種別コメント

＜飲食料品＞

1. 天候不順により季節商品の入荷が不安定である。価格の上昇による買い控え、諸経費の増加により、今後の売上や利益の確保が難しい。
2. 経験豊富な人材がほしいが、人件費の問題がある。
3. 来店者が大量に増え忙しい。原材料価格が値上がり続けている。
4. 売上等の減少、人手不足が生じている。

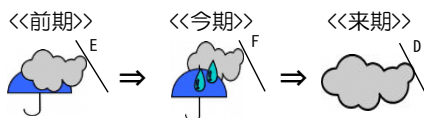
＜飲食店＞

1. 人手不足が一番大きい課題です。また人件費がかさんでいます。
2. 都市開発エリアの売上が減少している。
3. 福祉事業が伸びている。
4. 仕入の値段の高騰により利益が圧迫されている。また、設備入れ替えにより経費が増加している。
5. コスト増を価格転嫁しているが、コスト増のスピードに追い付いていない。
6. 人員の削減により営業時間の短縮を実施したが売上が目減りした分、人件費も大幅に削減できたので、もう少し様子を見ないと良し悪しが判断できない。

＜衣服・呉服・身の回り品＞

1. 大型店と競合し、厳しい状況である。
2. 消費者心理で物価高を感じていることが売上減少の要因となっている。

サービス業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△20→△27)は低調感がかなり強まった。売上額(△14→△19)、収益(△17→△21)はともに減少幅がやや拡大した。

なお、全都と比較した当区の業況は9ポイント下回っている。

価格・在庫動向

料金価格(7→17)は上昇傾向がかなり強まり、材料価格(50→53)は上昇傾向がやや強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△18→△21)は厳しさがやや増した。借入難易度(△4→△2)はやや改善し、今期借入れをした企業は20%で前期の19%から1ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

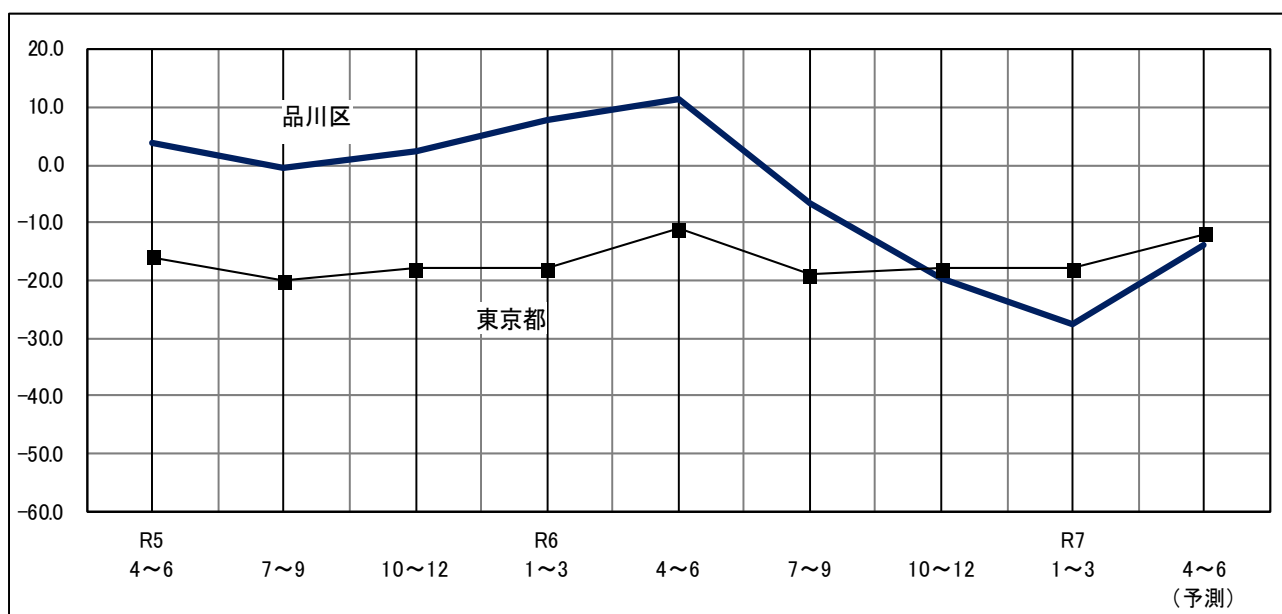
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が55%、2位は「売上の停滞・減少」が49%、3位は「人件費の増加」が45%となった。前期2位の「材料価格の上昇」は今期4位と順位を下げた。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が54%、2位は「経費を節減する」が43%、3位は「販路を広げる」が35%となった。「人材を確保する」は令和4年10～12月期から10期連続で1位となっている。

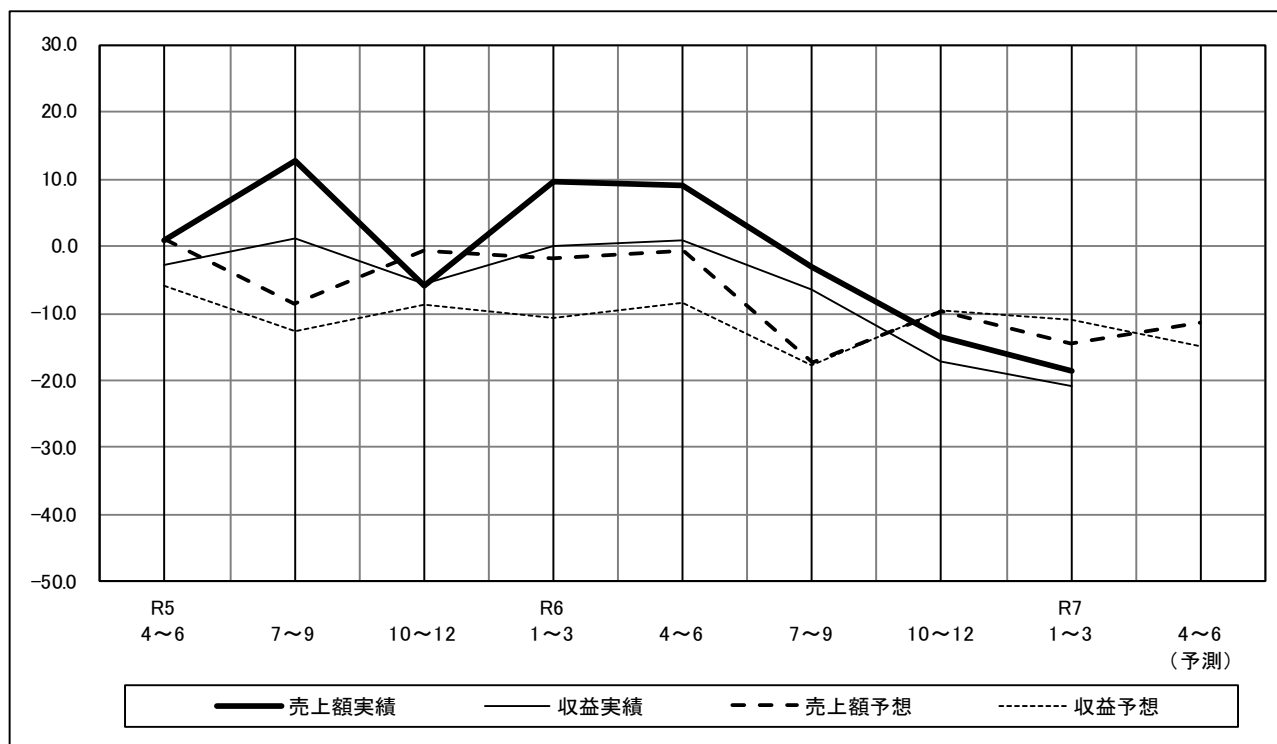
来期の見通し

業況(△27→△14)はかなり改善する見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

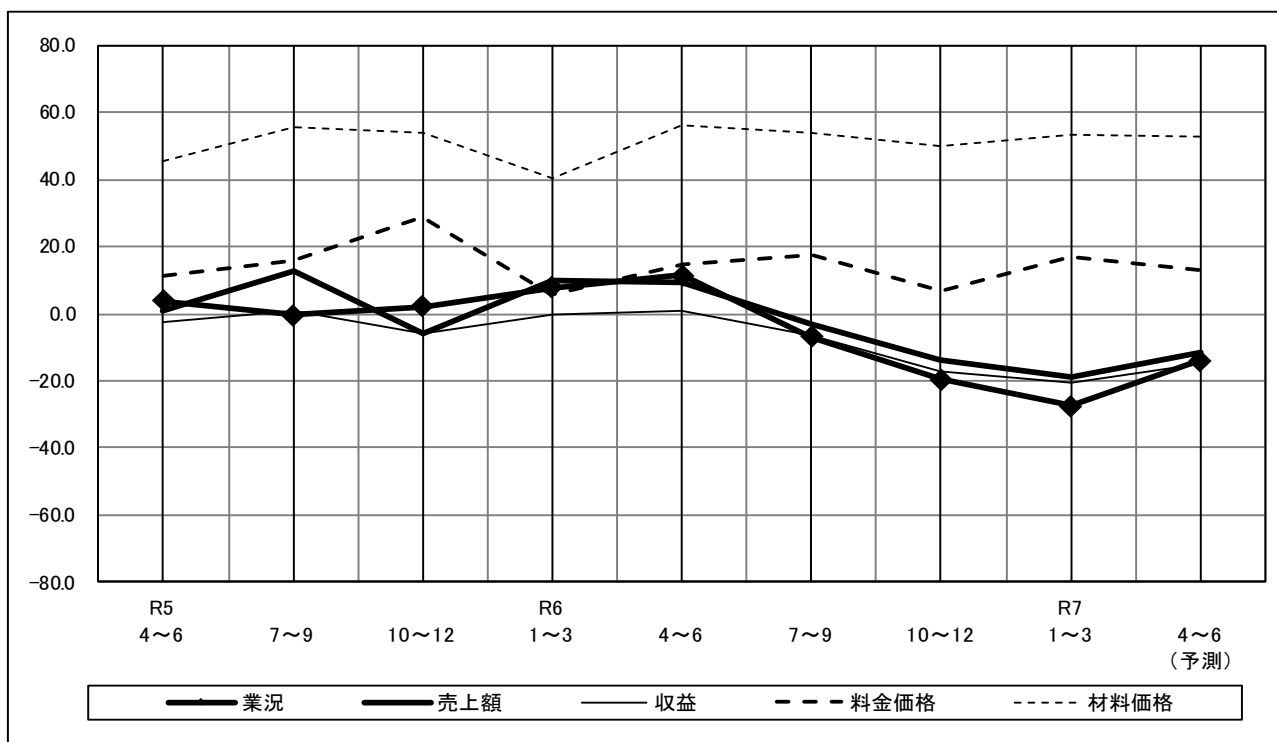
〈サービス業〉 品川区と東京都の業況の動き（実績）と来期の予測



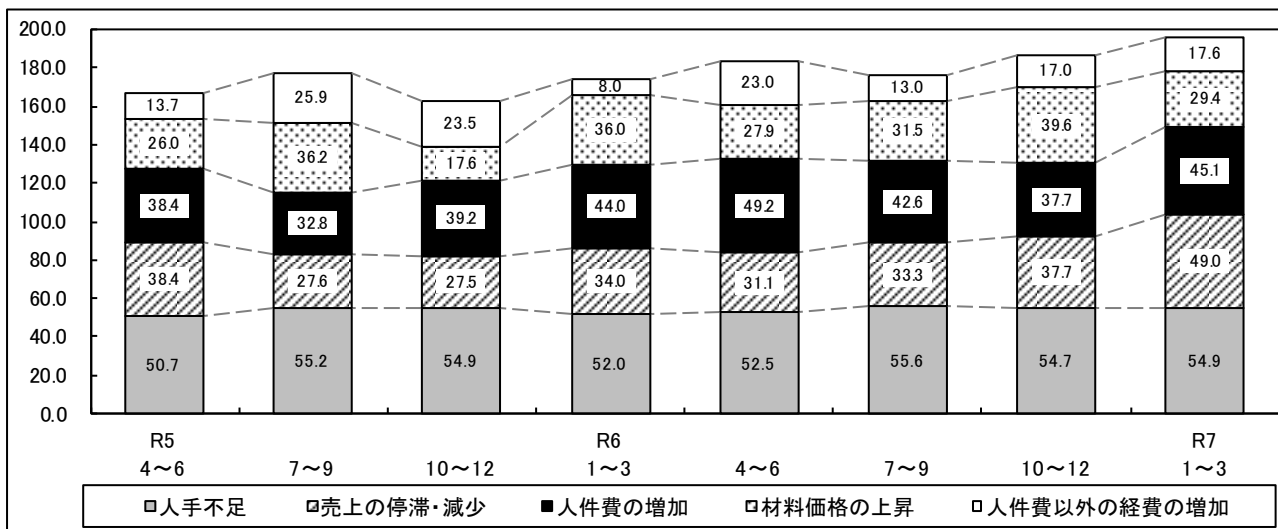
〈サービス業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈サービス業〉 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

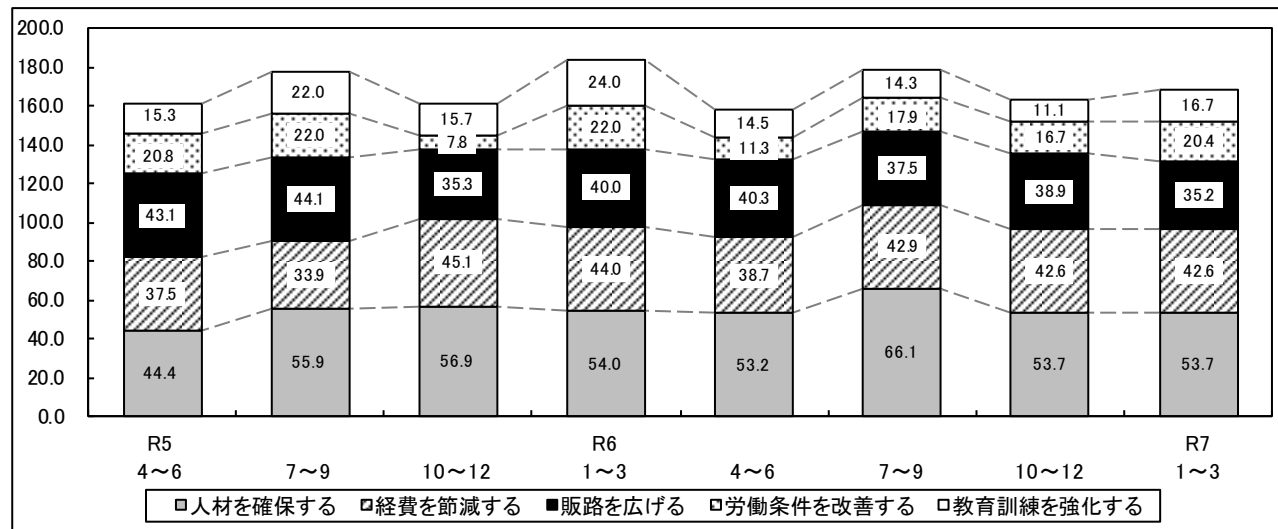


〈サービス業〉 経営上の問題点（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人手不足	52.5 %	人手不足	55.6 %	人手不足	54.7 %	人手不足	54.9 %
第2位	人件費の増加	49.2 %	人件費の増加	42.6 %	材料価格の上昇	39.6 %	売上の停滞・減少	49.0 %
第3位	売上の停滞・減少	31.1 %	売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少 人件費の増加	37.7 % 37.7 %	人件費の増加	45.1 %
第4位	材料価格の上昇	27.9 %	材料価格の上昇	31.5 %	人件費以外の経費の増加	17.0 %	材料価格の上昇	29.4 %
第5位	人件費以外の経費の増加	23.0 %	同業者間の競争の激化	18.5 %	利幅の縮小	15.1 %	人件費以外の経費の増加	17.6 %

〈サービス業〉 重点経営施策（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人材を確保する	53.2 %	人材を確保する	66.1 %	人材を確保する	53.7 %	人材を確保する	53.7 %
第2位	販路を広げる	40.3 %	経費を節減する	42.9 %	経費を節減する	42.6 %	経費を節減する	42.6 %
第3位	経費を節減する	38.7 %	販路を広げる	37.5 %	販路を広げる	38.9 %	販路を広げる	35.2 %
第4位	提携先を見つける	21.0 %	宣伝・広告を強化する	21.4 %	宣伝・広告を強化する	20.4 %	労働条件を改善する	20.4 %
第5位	新しい事業を始める	17.7 %	労働条件を改善する	17.9 %	提携先を見つける 労働条件を改善する	16.7 % 16.7 %	教育訓練を強化する	16.7 %

サービス業 業種別コメント

1. 親会社との取引のため、景況の影響をほとんど受けない。
2. 材料価格や人件費が値上がりしていて利益が出ない。
3. 売上が伸びない。世間全体の可処分所得が減少していると感じる。
4. 円安がひどい為、海外ツアーの売上が少ない。
5. 天候不順によりゴルフ場入場者が減少している。
6. 来店者が減り、減収が続いている。
7. 求人を出しているが、他業種との賃金の折り合いなのか、なかなか人が集まらず、人材確保の難しさを痛感している。
8. 高齢化のため存続が厳しくなっている。
9. 人手不足で仕事を受けられない。
10. 円安の影響と物価上昇、賃金上昇によるお客様の状況悪化を懸念している。
11. 賃上げ等により人件費、業務委託費が増加したが、売上交渉により利益を確保した。ホテル業界全体は好調だが SDG s の取組として連泊の客室清掃を行わないホテルが増えている。売上に影響するため今後も料金改定の交渉を継続して実施する。
12. 改善されているが、材料価格等の上昇が一部ある。
13. 値上げに対する価格転嫁が進まない。
14. 若手人材の確保が課題である。
15. 2025 年度も引き続き厳しい環境が予想されます。
16. 材料費の値上げ交渉が進まない。人件費が値上がり、対応が厳しい。
17. 前期と同様に推移している。
18. 教育事業で B2C を考えているので、顧客側の消費意欲が冷え込んでいるとなかなか販路の開拓が進まない。
19. 人材確保を考える上で人件費がしめる部分が多くあります。他業種、同業他社の動きを見ても人件費 UP が業績に与える影響が非常に大きくなっています。最低賃金を大きく上回る時給でも人が集まらないのが現状です。人材確保が最大の課題です。
20. 客先の売上停滞による自社への発注減で売上が減少している。
21. 2024 年に対して 2025 年は補助金にプラス方向で大きな動きがあるため、問合せが増加している。

建設業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況(△18→△28)は低調感がかなり強まった。売上額(△22→△27)は減少幅がやや拡大、施工高(△21→△29)は減少幅がかなり拡大した。収益(△25→△35)は減少幅がかなり拡大した。

価格・在庫動向

請負価格(0→△13)は下降傾向がかなり強まった。材料価格(63→69)は上昇傾向がかなり強まり、在庫(△1→△2)は前期並となった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り(△5→△7)は厳しさがやや増し、借入難易度(0→5)は容易さがやや増した。今期借入れをした企業は26%で前期の27%から1ポイント減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

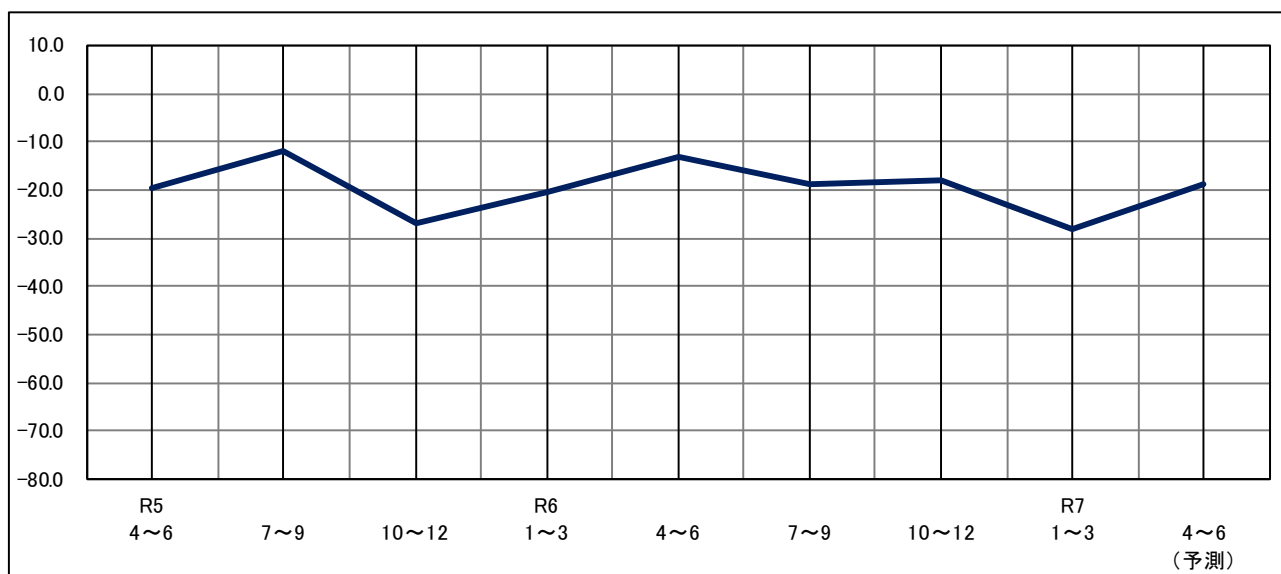
経営上の問題点は、1位は「人手不足」が58%、2位は「材料価格の上昇」が49%、3位は「売上の停滞・減少」が35%となった。「人手不足」は令和5年4～6月期から8期連続で1位となっている。

重点経営施策は、1位は「人材を確保する」が62%、2位は「経費を節減する」が35%、3位は「販路を広げる」が34%となった。「人材を確保する」は令和5年1～3月期から9期連続で1位となっている。

来期の見通し

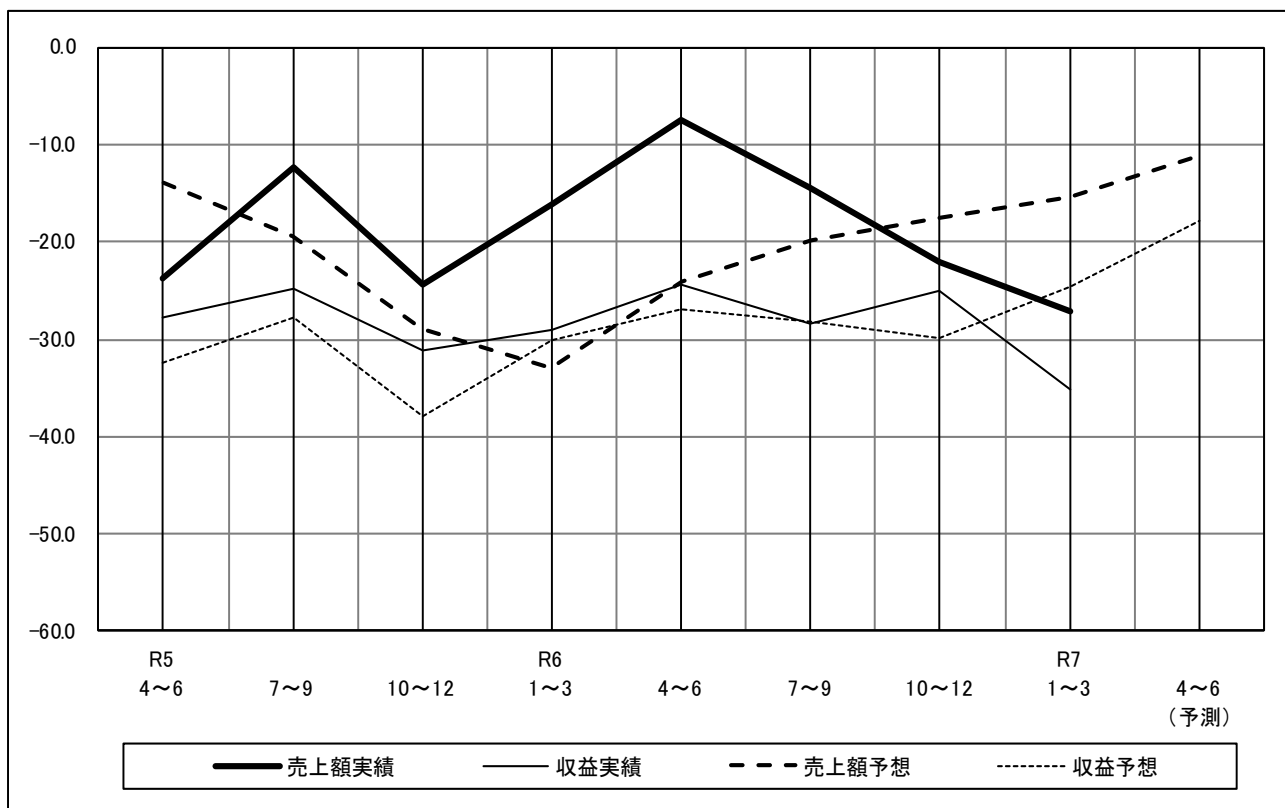
業況(△28→△19)はかなり改善する見込み。売上額、収益はともに減少幅がかなり縮小すると予想されている。

〈建設業〉品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

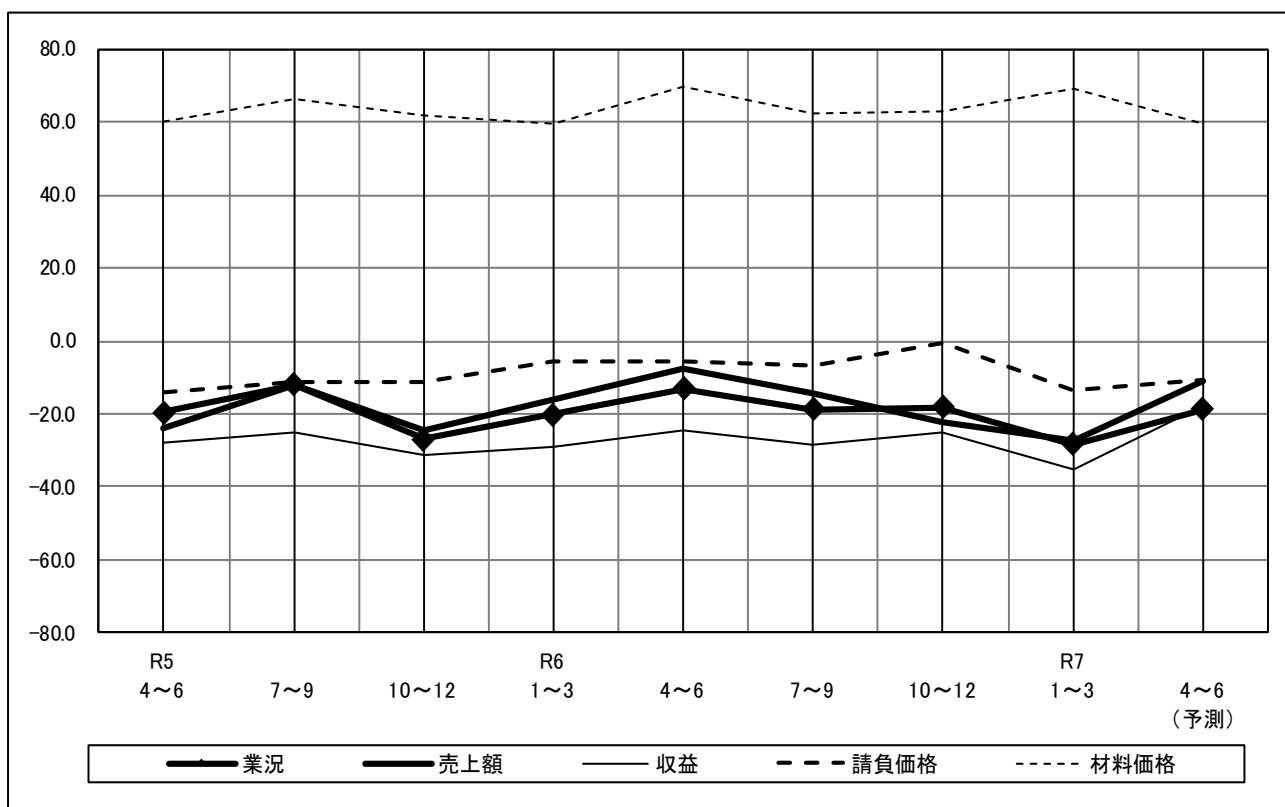


※ 東京都の景況調査では建設業の調査は実施されていないため、全都の建設業の業況は表示していない。

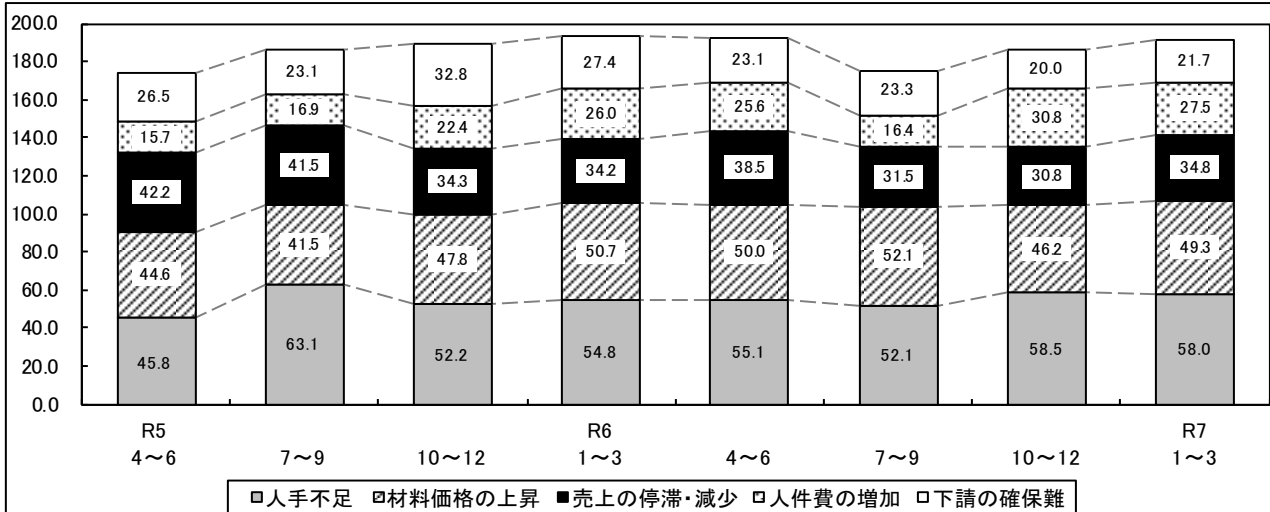
〈建設業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈建設業〉 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

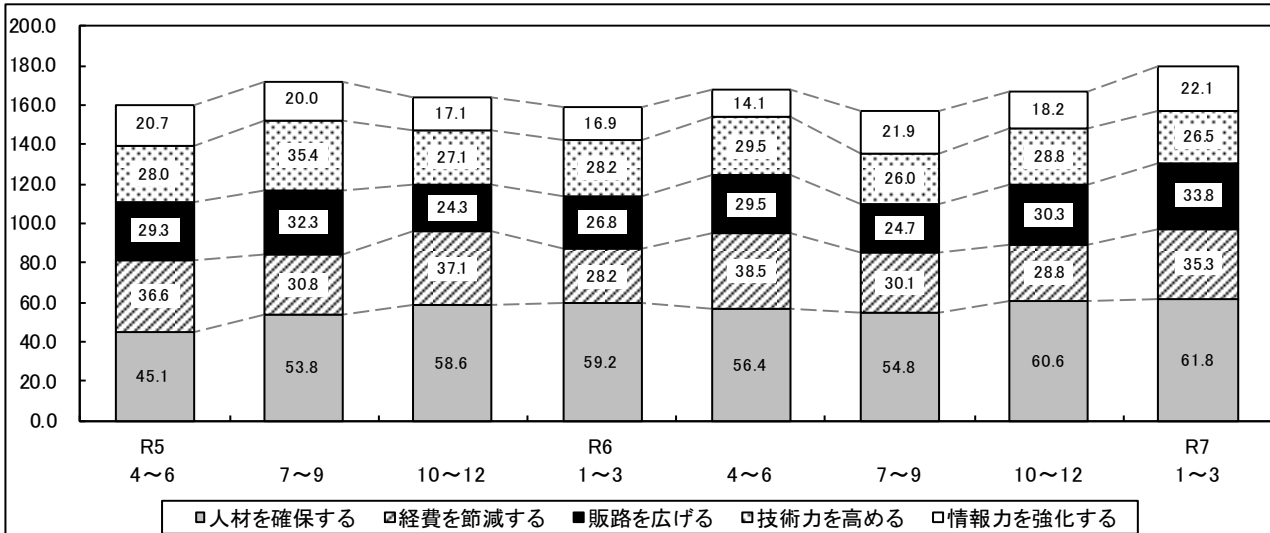


〈建設業〉 経営上の問題点（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人手不足	55.1 %	人手不足	52.1 %	人手不足	58.5 %	人手不足	58.0 %
第2位	材料価格の上昇	50.0 %	材料価格の上昇	52.1 %	材料価格の上昇	46.2 %	材料価格の上昇	49.3 %
第3位	売上の停滞・減少	38.5 %	売上の停滞・減少	31.5 %	売上の停滞・減少	30.8 %	売上の停滞・減少	34.8 %
第4位	人件費の増加	25.6 %	下請の確保難	23.3 %	人件費の増加	30.8 %	下請の確保難	27.5 %
第5位	利幅の縮小	24.4 %	利幅の縮小	16.4 %	利幅の縮小	23.1 %	利幅の縮小	21.7 %

〈建設業〉 重点経営施策（％）

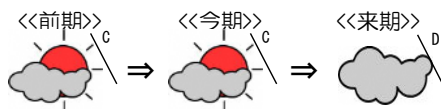


	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人材を確保する	56.4 %	人材を確保する	54.8 %	人材を確保する	60.6 %	人材を確保する	61.8 %
第2位	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	30.1 %	販路を広げる	30.3 %	経費を節減する	35.3 %
第3位	販路を広げる	29.5 %	技術力を高める	26.0 %	経費を節減する	28.8 %	販路を広げる	33.8 %
第4位	技術力を高める	29.5 %	技術力を高める	28.8 %	技術力を高める	28.8 %	技術力を高める	26.5 %
第5位	労働条件を改善する	28.2 %	労働条件を改善する	24.7 %	情報力を強化する	18.2 %	情報力を強化する	22.1 %
第6位	情報力を強化する	14.1 %	情報力を強化する	21.9 %	教育訓練を強化する	16.7 %	情報力を強化する	22.1 %

建設業 業種別コメント

1. 仕事は過去最大の受注予定有り。街づくりプロジェクトのための長期間の資金調達が課題。
2. 需要は増えているが、下請の確保、人手不足等で確実に売上増に繋ぐことができるかは社内の努力に依る状態です。
3. 人手不足により受注できず。
4. 法改正により、顧客の産業廃棄物に対する意識が高まったため、仕事の需要が上がった気がする。ドライバー不足が続いている。
5. 常に人手不足の状態であり、確保・定着の環境づくりが必要。
6. 毎年であります。今時期年度末となり、工事の終了と開始がずれ、仕事のスケジュールに空きが生じています。
7. 材料代の値上がりで利幅が縮小している。
8. 引き続き人手不足および人件費の増加による対策が急務である。
9. 受注は増加しているが、人手が不足している。
10. 受注量額の減少と慢性的な人手不足が生じている。
11. 人材の確保が急務である。技術者の高齢化に伴い新旧の交代が急務である。受注を増やす上で人手不足が課題となっている。
12. 受注増加に対する人手が不足している。
13. 仕事の発注が安定せず、材料高騰で先が見えない。
14. 人手が不足している。
15. 受注はしているが解体工事であり、新築工事が始まる1年後、2年後まで売上高があまりのぞめない。
16. 人手不足と高齢化が課題である。
17. 採用ができず人手が不足している。協力会社も同様の状況である。
18. 若い人材が不足している。
19. 材料費、燃料費の上昇により利幅が縮小している。価格競争の中、単価に転嫁できない所が課題である。
20. 工事の減少と人材不足が課題である。
21. 大企業からの受注があり、やっと増収・増益が見込める。
22. 材料価格が短期間で上昇し、経営を圧迫している。
23. 人材が不足している。
24. 現在の売上増加がいつまで続くのか見通せない点、警戒しています。
25. 需要が減少し減収・減益が続いている。コロナの影響が続いている。
26. 所有不動産の借り手がなく、処分を考えている。
27. 去年とはさほど変わらないが人件費が増加しているので、それに見合う仕事のとれないと厳しい状況になっていく。
28. 閑散期と繁忙期の差が激しく社員を増やしたいがタイミングが難しい。
29. 需要が減り、減収・減益が続いている。

情報通信業



() は、前期→今期

売上・収益の動向と業況判断

業況 (△1→3) は好転した。売上額 (△1→14)、収益 (△6→4) はともに減少から増加に転じた。

価格動向

システム提供価格 (12→14) は上昇傾向がやや強まり、人件費 (20→37) は上昇傾向がかなり強まった。

資金繰り・借入金動向

資金繰り (△1→△7) は厳しさがやや増した。借入難易度 (△10→△6) はやや改善し、今期借入れをした企業は 26%で前期の 23%から 3 ポイント増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

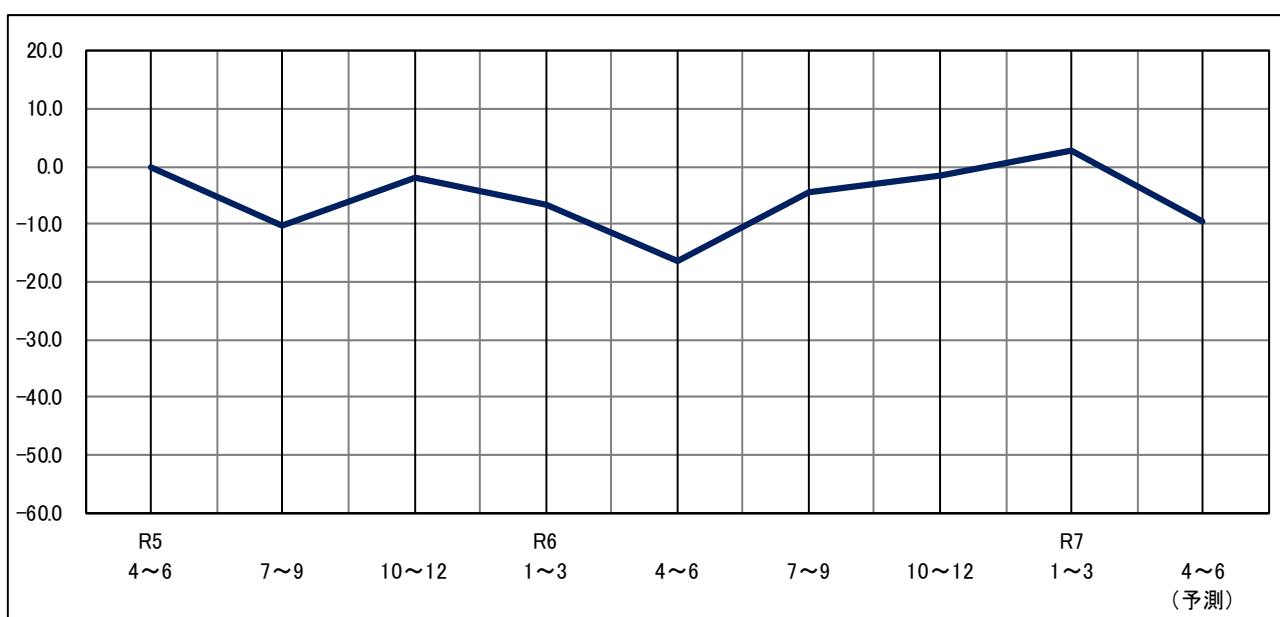
経営上の問題点は、1 位は「人手不足」が 58%、2 位は「人件費の増加」が 44%、3 位は「売上の停滞・減少」が 35%となった。上位 3 位の問題点は、前期と同様の項目が並んだ。

重点経営施策は、1 位は「人材を確保する」が 56%、2 位は「技術力を強化する」が 43%、3 位は「販路を広げる」が 33%となった。上位 3 位の重点経営施策は、前期と同様の項目が並んだ。「人材を確保する」は令和 4 年 10～12 月期から 10 期連続で 1 位となっている。

来期の見通し

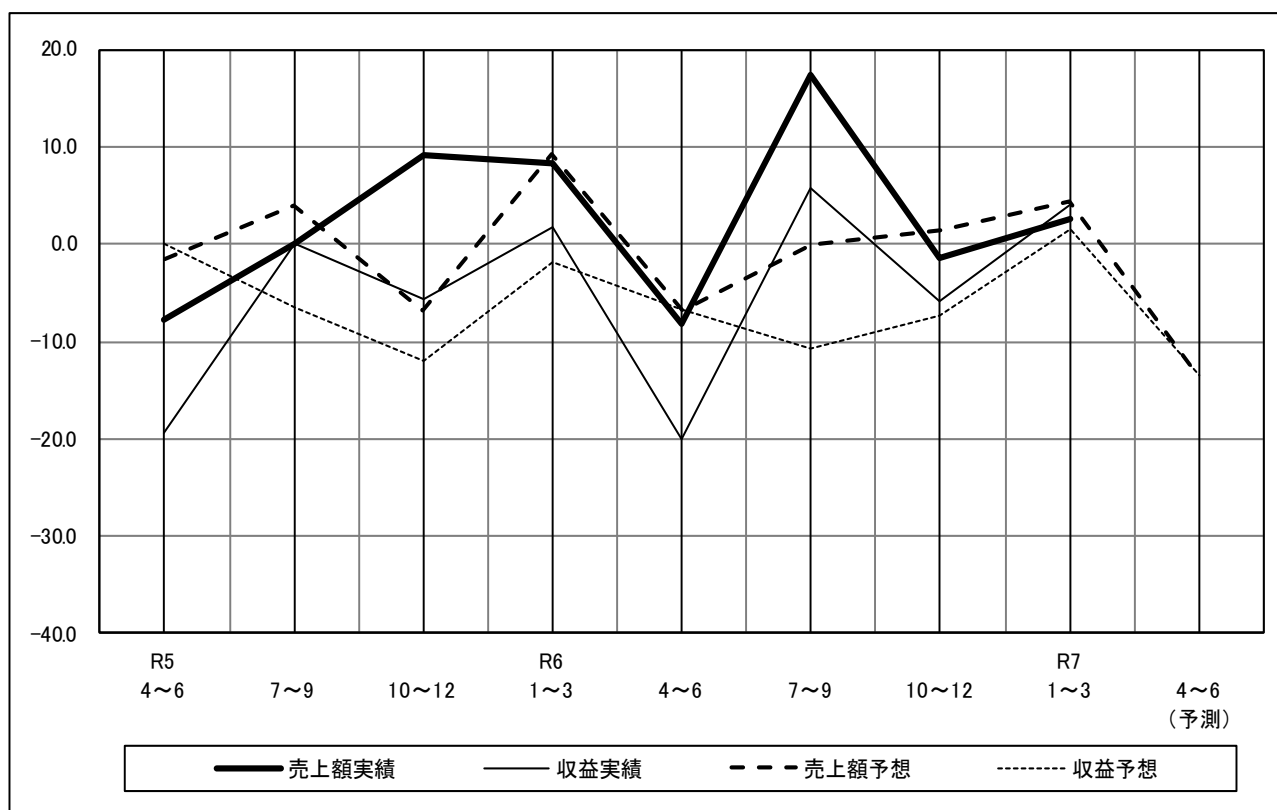
業況 (3→△10) は悪化に転じる見込み。売上額、収益はともに増加から減少に転じると予想されている。

〈情報通信業〉 品川区の業況の動き（実績）と来期の予測

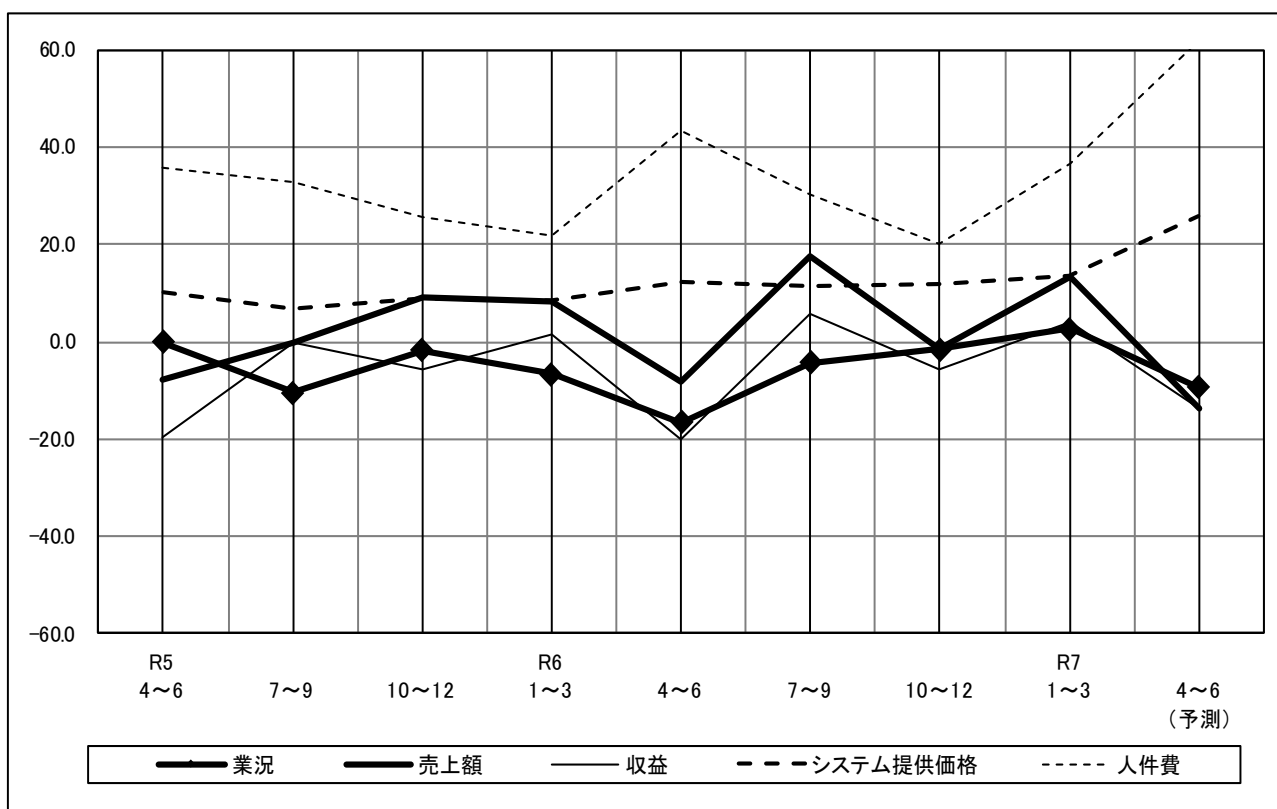


※ 東京都の景況調査では情報通信業の調査は実施されていないため、全都の情報通信業の業況は表示していない。

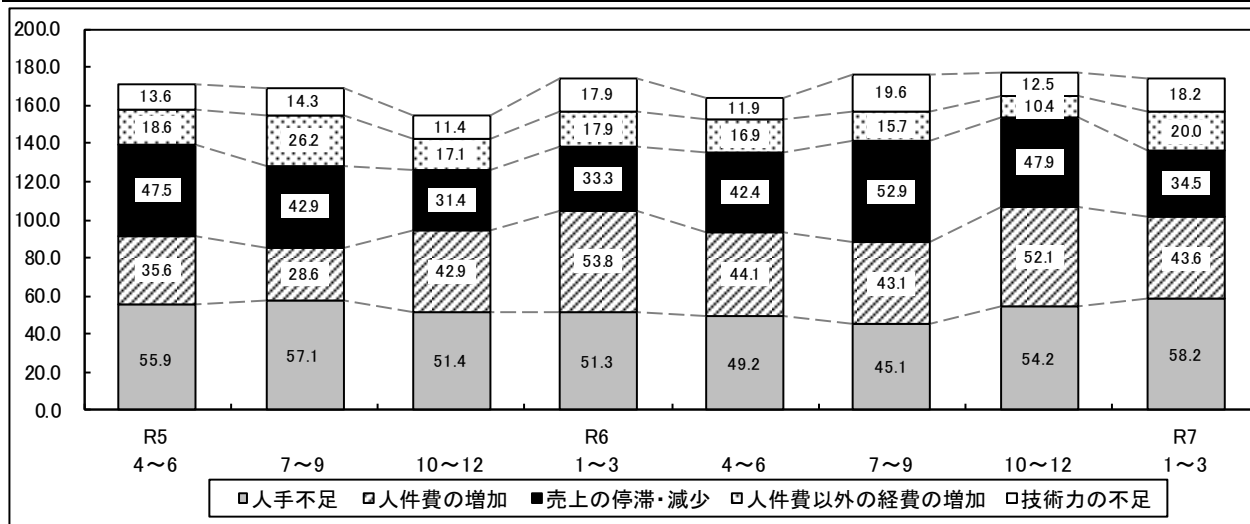
〈情報通信業〉 売上額・収益の実績と予想の推移



〈情報通信業〉 業況と売上額、収益、システム提供価格、人件費の動き（実績）と来期の予測

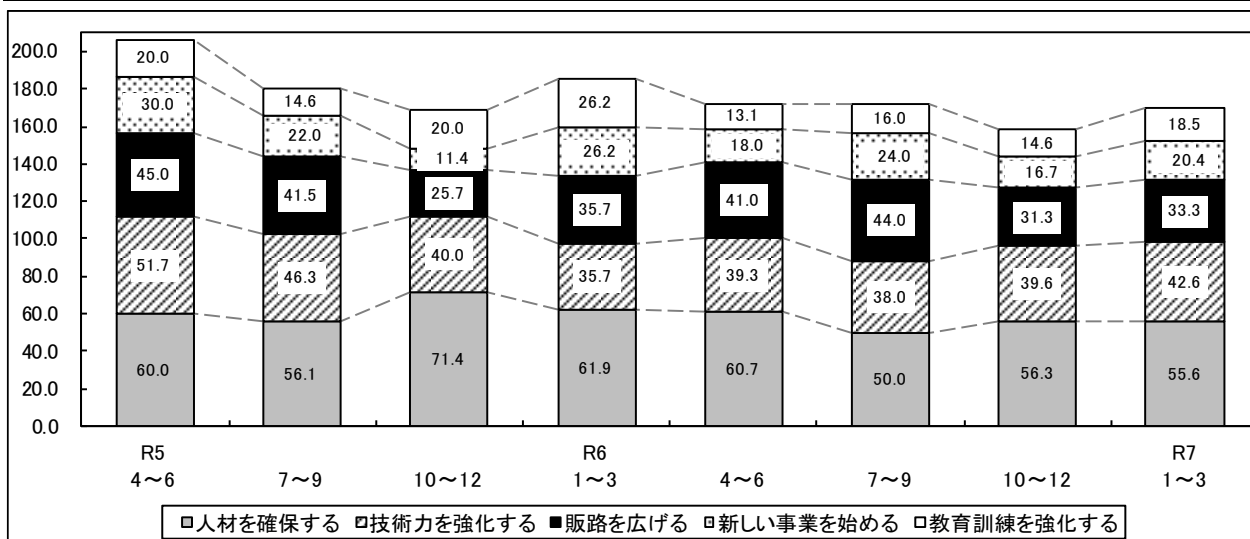


〈情報通信業〉 経営上の問題点（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人手不足	49.2 %	売上の停滞・減少	52.9 %	人手不足	54.2 %	人手不足	58.2 %
第2位	人件費の増加	44.1 %	人手不足	45.1 %	人件費の増加	52.1 %	人件費の増加	43.6 %
第3位	売上の停滞・減少	42.4 %	人件費の増加	43.1 %	売上の停滞・減少	47.9 %	売上の停滞・減少	34.5 %
第4位	利幅の縮小	20.3 %	利幅の縮小	21.6 %	同業者間の競争の激化 利幅の縮小 技術力の不足 取引先の減少	12.5 % 12.5 % 12.5 % 12.5 %	人件費以外の経費の増加	20.0 %
第5位	人件費以外の経費の増加	16.9 %	技術力の不足	19.6 %	人件費以外の経費の増加	10.4 %	技術力の不足	18.2 %

〈情報通信業〉 重点経営施策（％）



	R6.4～6月期		R6.7～9月期		R6.10～12月期		R7.1～3月期	
第1位	人材を確保する	60.7 %	人材を確保する	50.0 %	人材を確保する	56.3 %	人材を確保する	55.6 %
第2位	販路を広げる	41.0 %	販路を広げる	44.0 %	技術力を強化する	39.6 %	技術力を強化する	42.6 %
第3位	技術力を強化する	39.3 %	技術力を強化する	38.0 %	販路を広げる	31.3 %	販路を広げる	33.3 %
第4位	経費を節減する	23.0 %	経費を節減する	28.0 %	経費を節減する	22.9 %	新しい事業を始める	20.4 %
第5位	提携先を見つける	21.3 %	新しい事業を始める	24.0 %	新しい事業を始める	16.7 %	教育訓練を強化する	18.5 %

情報通信業 業種別コメント

1. 引き合いは多いが、人手不足により対応しきれない。人件費、採用コストが上がってきており、利益率が下がっている。
2. 売上額に対し、収益が低下しており、1人当たりの単価が上がりにくい状況である。
3. 採用につながらず、人手不足になっている。
4. 求人をかけても採用まで至らず、人手不足になっている。
5. システム開発ツールの MRDB が古いため、新規システム開発が難しい。
6. 零細企業では求人広告代の負担が大きい。
7. 中途採用が出来ず、新しい手が打てないでいる。
8. 増収だが人件費も増加。
9. 採用ができず、増収・増益につながらない。
10. 人手不足を補完できず、収益が継続的に減少していく状態となっている。
11. 採用の応募がほとんどない。
12. 派遣先の人員が減少している。
13. 中途採用がなかなかできない。とりわけ技術者の経験者が必要である。
14. 採用が思い通りに進まないため人手不足になっている。
15. 前期、昨年に比べ、景気はやや良い。前期、昨年が不調だったため、やや取り戻した形となっている。
16. 人件費は高騰するが売上単価が追いつかない。思うように価格転嫁ができない。
17. 採用ができずに人手不足になっている。
18. 書籍の売上が下がっているのと、版元が減少しており収益が下がっている。
19. 人件費の増加に伴う利幅の縮小が生じている。退職者が増加している。
20. 顧客対益が減少、減収が続いている。
21. 増収・増益が続いているが人気商売なので将来どうなるのかわからない。
22. 経費、人件費の額に見合う値上げができていない。

日銀短観

[調査対象企業数]

調査対象企業数 (2025年3月調査)				
	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,735社	5,236社	8,971社	99.0%
うち大企業	914社	812社	1,726社	98.7%
中堅企業	1,047社	1,515社	2,562社	99.3%
中小企業	1,774社	2,909社	4,683社	98.9%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2024年度			2025年度		
		上期	下期		上期	下期	
円/ドル	2024年12月調査	146.88	147.61	146.15	—	—	—
	2025年3月調査	147.94	148.16	147.72	147.06	147.17	146.95
円/ユーロ	2024年12月調査	159.03	160.17	157.90	—	—	—
	2025年3月調査	159.43	160.47	158.39	157.45	157.57	157.33

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2024年度		2025年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	2.8	0.1	1.0	—
	国内	2.1	0.1	1.3	—
	輸出	4.2	0.2	0.6	—
	非製造業	3.6	0.3	0.8	—
中堅企業	全産業	3.3	0.2	0.9	—
	製造業	3.5	0.0	1.6	—
	非製造業	4.1	1.1	1.5	—
	全産業	3.9	0.8	1.5	—
中小企業	製造業	3.0	0.5	0.7	—
	非製造業	2.8	1.0	-0.1	—
	全産業	2.8	0.9	0.1	—
	全産業	3.0	0.2	1.1	—
全規模合計	製造業	3.5	0.7	0.7	—
	非製造業	3.3	0.5	0.8	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

		2024年12月調査		2025年3月調査			
		最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅
大企業							
製造業	14	13	12	-2	12	0	
非製造業	33	28	35	2	28	-7	
全産業	23	20	23	0	20	-3	
中堅企業							
製造業	11	8	11	0	4	-7	
非製造業	22	15	25	3	18	-7	
全産業	18	13	19	1	12	-7	
中小企業							
製造業	1	0	2	1	-1	-3	
非製造業	16	8	16	0	9	-7	
全産業	10	6	10	0	5	-5	
全規模合計							
製造業	8	5	7	-1	4	-3	
非製造業	20	14	21	1	15	-6	
全産業	15	10	15	0	10	-5	

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2024年12月調査		2025年3月調査			
		最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅
中小企業							
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」 - 「供給超過」)	製造業	-20	-19	-19	1	-19	0
	うち素材業種	-25	-24	-22	3	-23	-1
	加工業種	-16	-16	-17	-1	-17	0
	非製造業	-8	-9	-8	0	-9	-1
海外での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」 - 「供給超過」)	製造業	-18	-17	-16	2	-16	0
	うち素材業種	-26	-25	-23	3	-23	0
	加工業種	-13	-12	-12	1	-11	1
	非製造業	-17	-17	-17	-1	-17	0
製商品在庫水準判断 (「過大」 - 「不足」)	製造業	17	17	13	-4		
	うち素材業種	17	17	14	-3		
	加工業種	15	15	13	-2		
	非製造業	17	17	16	-1		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」 - 「不足」)	製造業	22	22	19	-3		
	うち素材業種	22	22	19	-3		
	加工業種	14	14	0			
	非製造業	29	34	27	-2	37	10
販売価格判断 (「上昇」 - 「下落」)	製造業	26	31	25	-1	36	11
	うち素材業種	31	36	28	-3	39	11
	加工業種	27	31	30	3	37	7
	非製造業	58	58	57	-1	62	5
仕入価格判断 (「上昇」 - 「下落」)	製造業	50	51	50	0	57	7
	うち素材業種	63	63	62	-1	66	4
	加工業種	53	56	57	4	61	4
	非製造業	53	56	57	4	61	4

東京都と品川区の企業倒産動向 (令和7年3月)

1. 東京都の倒産概況

(単位: 件・億円)

	令和6年3月	令和7年2月	令和7年3月	前月比	前年同月比
件数	163	125	137	12	▲26
金額	245	176	194	18	▲51

2. 原因別倒産動向

(単位: 件・億円)

放漫経営		過小資本		他社倒産の余波		既往のしわよせ		販売不振	
15	19.5	1	3.4	11	28.5	14	18.4	88	119.2
売掛金回収難		信用性低下		在庫状態悪化		設備投資過大		その他	
0	0.0	2	0.8	0	0.0	1	1.5	5	2.8

3. 業種別倒産動向

(単位: 件・億円)

	件数			金額		
	前年同月	前月	当月	前年同月	前月	当月
製造業	11	6	6	21	10	14
卸売業	23	19	26	90	29	85
小売業	16	13	10	9	13	4
サービス業	42	26	30	30	62	39
建設業	14	12	18	26	23	15
不動産業	14	5	8	23	1	6
情報通信業・運輸業	18	23	18	7	16	13
宿泊業・飲食サービス業	15	13	15	18	5	10
その他	10	8	6	21	16	8
合計	163	125	137	245	176	194

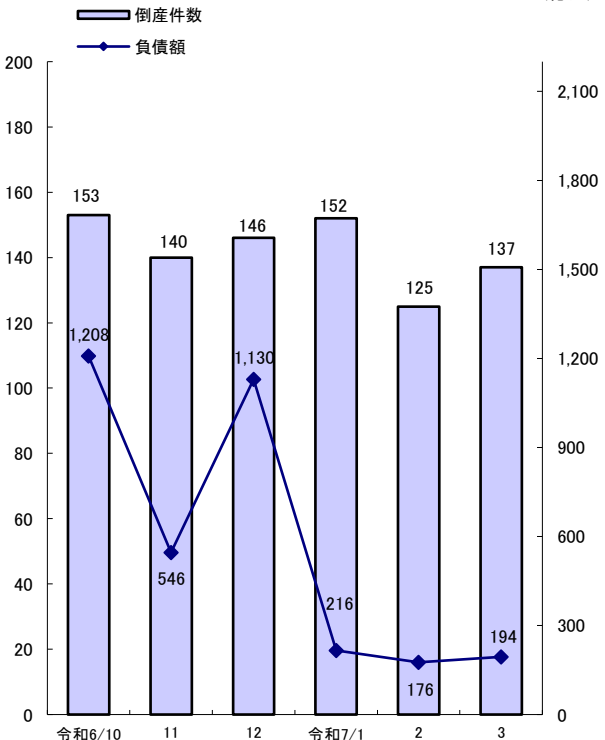
4. 品川区内の令和7年3月の倒産動向

業種	件数	負債総額
製造業	0件	0百万円
卸売業	0件	0百万円
小売業	0件	0百万円
サービス業	0件	0百万円
建設業	0件	0百万円
不動産業	2件	62百万円
情報通信業・運輸業	0件	0百万円
宿泊業・飲食サービス業	1件	106百万円
その他	0件	0百万円
合計	3件	168百万円

(件数)

東京都の倒産概況

(億円)



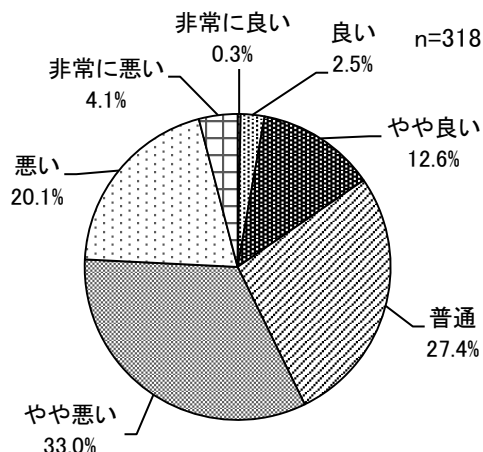
特別調査「令和7年度の経営見通し」

- ① 令和7年度の日本の景気見通しについては、『良い』が15.4%、『悪い』が57.2%
- ② 令和7年度の自社の業況見通しについては、『良い』が16.4%、『悪い』が50.3%
- ③ 令和7年度の自社の売上額の伸び率の見通しについては、『増加』が32.6%、『減少』が40.8%
- ④ 自社の業況が上向く転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が34.7%で最多
- ⑤ 経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が54.7%で最多

問1. 令和7年度の日本の景気見通し

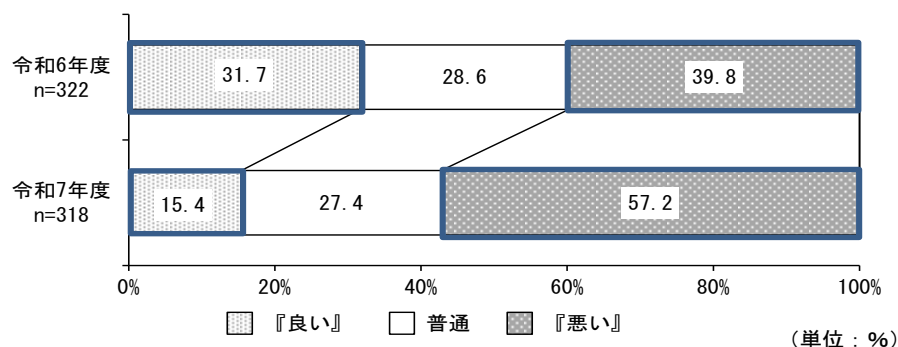
日本の景気見通しについては、全体では「やや悪い」が33.0%で最も多く、次いで「普通」が27.4%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は15.4%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は57.2%となり、『悪い』が『良い』を41.8ポイント上回った。

業種別にみると、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは小売業で75.0%、次いで製造業で64.0%となった。一方で、『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは情報通信業で24.1%、次いで建設業で16.4%となった。



	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
全体 (318) 件	0.3	2.5	12.6	27.4	33.0	20.1	4.1
製造業 (50) 件	0.0	2.0	4.0	30.0	34.0	22.0	8.0
卸売業 (63) 件	0.0	1.6	14.3	22.2	31.7	25.4	4.8
小売業 (28) 件	0.0	7.1	7.1	10.7	42.9	25.0	7.1
サービス業 (56) 件	1.8	1.8	10.7	33.9	26.8	19.6	5.4
建設業 (67) 件	0.0	1.5	14.9	31.3	41.8	9.0	1.5
情報通信業 (54) 件	0.0	3.7	20.4	27.8	24.1	24.1	0.0

日本の景気見通しの前年度同期の結果（令和6年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度31.7%から15.4%と16.3ポイント減少した。『悪い』は前年度39.8%から57.2%と17.4ポイント増加した。



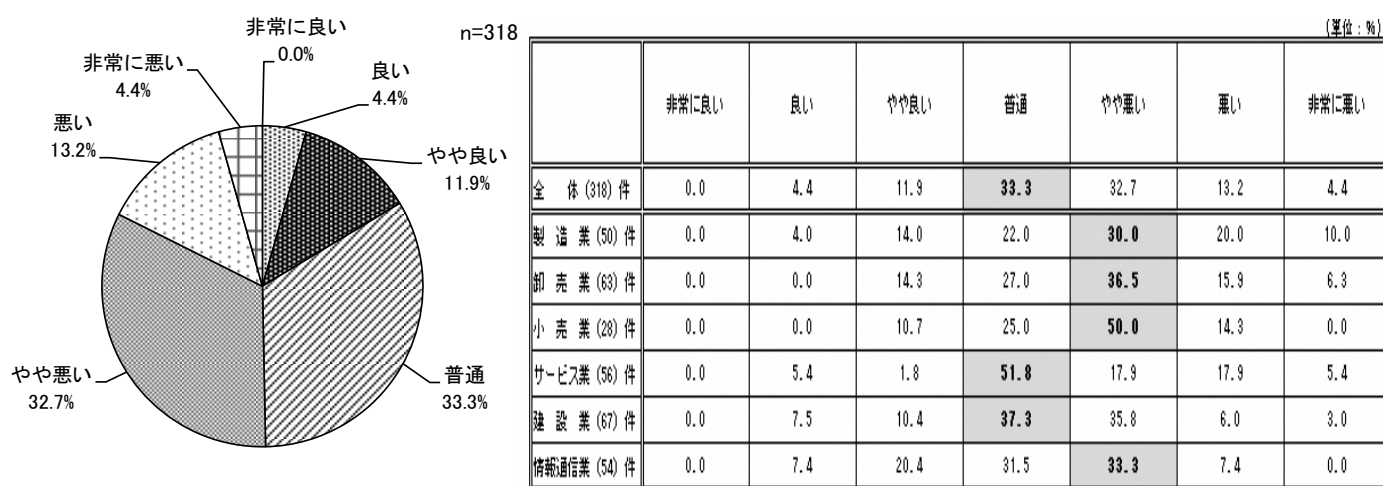
	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
令和6年度 (322) 件	0.0	4.7	27.0	28.6	26.7	10.2	2.8
令和7年度 (318) 件	0.3	2.5	12.6	27.4	33.0	20.1	4.1

※図表中の構成比は、小数点第2位以下を四捨五入している。
そのため、合計した値が100%にならない場合がある（他設問についても同様）。

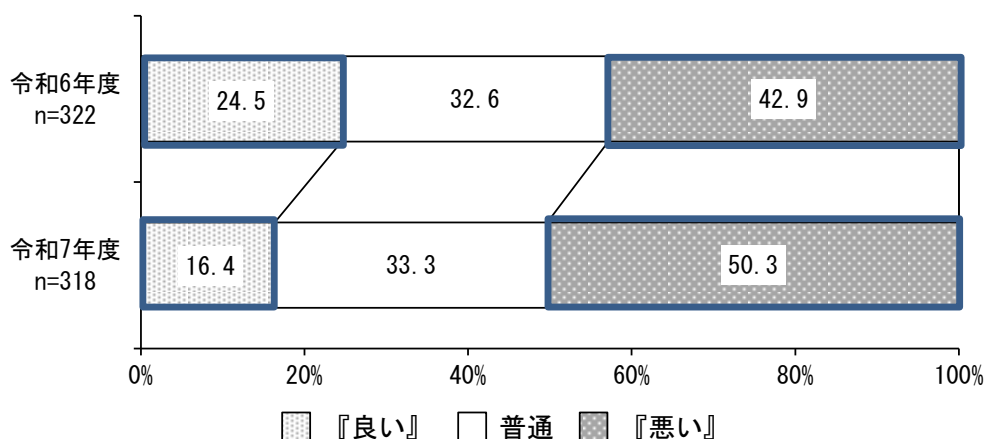
問2. 令和7年度の自社の業況見通し

自社の業況の見通しについては、全体では「普通」が33.3%と最も多く、次いで「やや悪い」が32.7%、「悪い」が13.2%となった。「非常に良い」、「良い」、「やや良い」を合わせた『良い』の割合は16.4%、反対に「非常に悪い」、「悪い」、「やや悪い」を合わせた『悪い』の割合は50.3%となり、『悪い』が『良い』を33.9ポイント上回った。

業種別では、6つすべての業種で、『悪い』の割合が4割以上を占めており、特に製造業、卸売業、小売業は5割後半から6割半ばと過半数を占めた。『良い』と回答した企業の割合が最も多いのは情報通信業の27.8%、最も少ないのはサービス業の7.2%で、業種間の差は20.6ポイントとなった。また、『悪い』と回答した企業の割合が最も多いのは小売業の64.3%、最も少ないのは情報通信業の40.7%で、業種間の差は23.6ポイントとなった。



自社の業況見通しの前年度同期の結果（令和6年3月）との比較では、全体の『良い』は前年度24.5%から16.4%と8.1ポイント減少し、『悪い』は前年度42.9%から50.3%と7.4ポイント増加した。



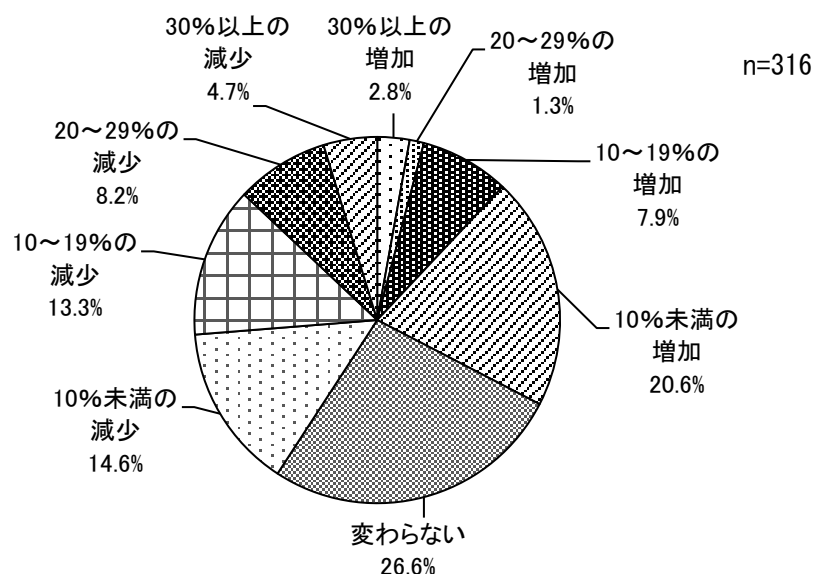
(単位：%)

	非常に良い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	非常に悪い
令和6年度 (322) 件	0.0	5.9	18.6	32.6	28.0	11.8	3.1
令和7年度 (318) 件	0.0	4.4	11.9	33.3	32.7	13.2	4.4

問3. 令和7年度の自社の売上額の伸び率の見通し

自社の売上額の伸び率の見通しについては、「変わらない」が26.6%と最も多く、次いで「10%未満の増加」が20.6%、「10%未満の減少」が14.6%と続いた。また、『増加』の回答を合計した割合は32.6%、『減少』は40.8%となり、『減少』が『増加』を8.2ポイント上回った。

業種別にみると、『増加』と回答した企業の割合が最も多いのは情報通信業の46.4%、最も少ないのは製造業の24.0%で、業種間の差は22.4ポイントとなった。また、『減少』と回答した企業の割合が最も多いのは製造業の48.0%、最も少ないのは情報通信業の29.7%で、業種間の差は18.3ポイントとなった。



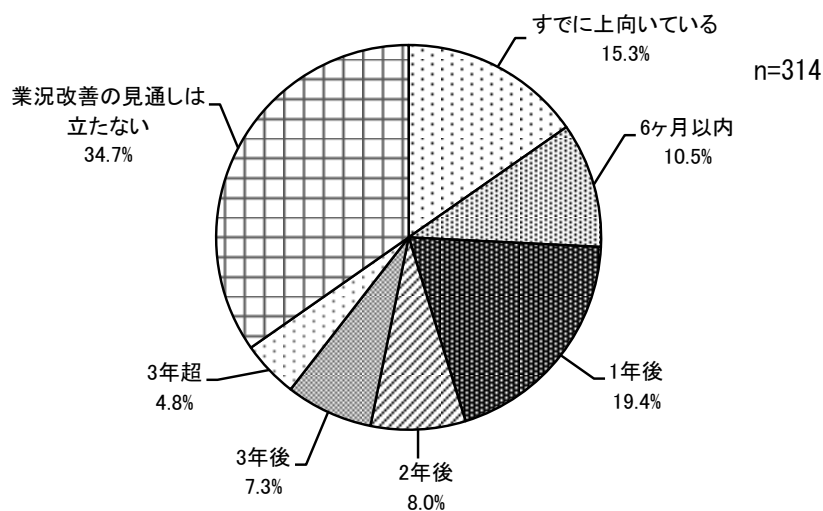
(単位: %)

	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少
全 体 (316) 件	2.8	1.3	7.9	20.6	26.6	14.6	13.3	8.2	4.7
製 造 業 (50) 件	2.0	0.0	6.0	16.0	28.0	16.0	12.0	16.0	4.0
卸 売 業 (63) 件	1.6	0.0	6.3	23.8	20.6	12.7	19.0	7.9	7.9
小 売 業 (27) 件	3.7	0.0	3.7	22.2	29.6	18.5	11.1	11.1	0.0
サ ー ビ ス 業 (55) 件	1.8	1.8	3.6	25.5	30.9	14.5	9.1	7.3	5.5
建 設 業 (67) 件	6.0	3.0	11.9	9.0	28.4	13.4	14.9	7.5	6.0
情報通信業 (54) 件	1.9	1.9	13.0	29.6	24.1	14.8	11.1	1.9	1.9

問4. 業況が上向く転換点

業況が上向く転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が34.7%と最も多く、次いで「1年後」が19.4%、「すでに上向いている」が15.3%と続いた。

業種別にみると、6つすべての業種で「業況改善の見通しは立たない」と回答した割合が最も高く、特に製造業は55.1%を占めた。



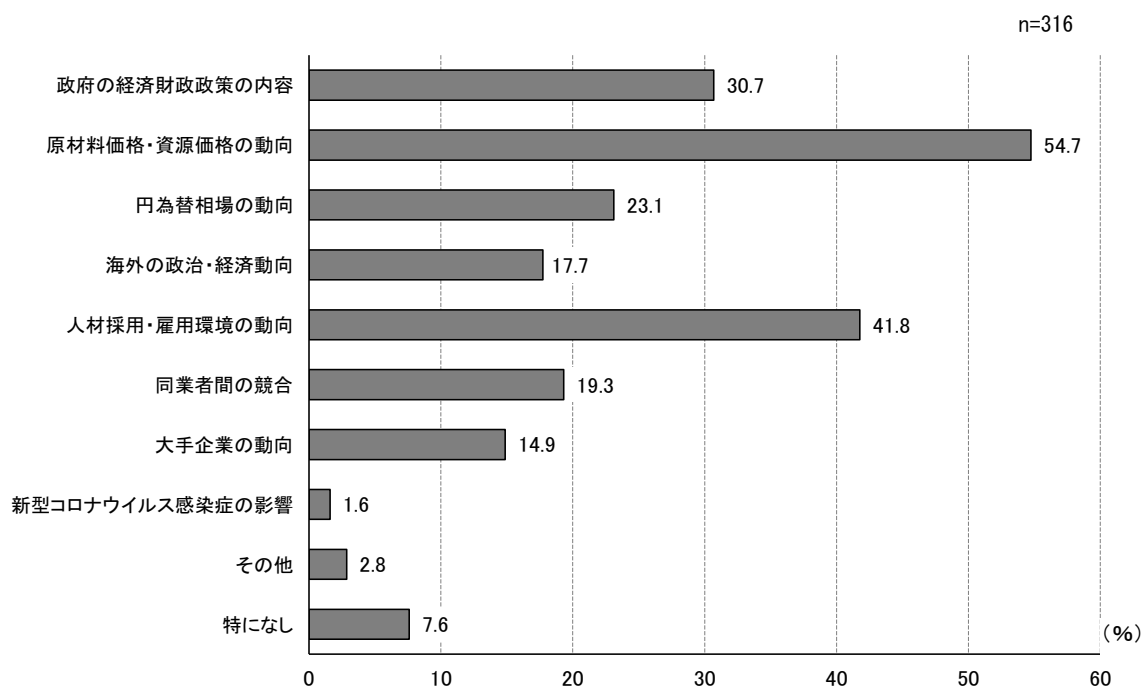
(単位：%)

	すでに上向いている	6ヶ月以内	1年後	2年後	3年後	3年超	業況改善の見通しは立たない
全 体 (314) 件	15.3	10.5	19.4	8.0	7.3	4.8	34.7
製 造 業 (49) 件	10.2	8.2	14.3	2.0	6.1	4.1	55.1
卸 売 業 (63) 件	11.1	6.3	23.8	17.5	4.8	3.2	33.3
小 売 業 (26) 件	7.7	23.1	15.4	7.7	0.0	7.7	38.5
サービス業 (56) 件	16.1	16.1	21.4	0.0	8.9	8.9	28.6
建 設 業 (66) 件	19.7	6.1	21.2	7.6	12.1	6.1	27.3
情報通信業 (54) 件	22.2	11.1	16.7	11.1	7.4	0.0	31.5

問5. 経営に影響を及ぼす事象

経営に影響を及ぼす事象については、「原材料価格・資源価格の動向」が54.7%と最も多く、次いで「人材採用・雇用環境の動向」が41.8%、「政府の経済財政政策の内容」が30.7%と続いた。

業種別にみると、情報通信業を除くすべての業種で、「原材料価格・資源価格の動向」が最も多い。卸売業は「円為替相場の動向」、サービス業は「人材採用・雇用環境の動向」が、同率で最も多い事象となった。情報通信業では「人材採用・雇用環境の動向」が最も多くなっており、55.6%を占めた。なお、そのほかでは、小売業で「政府の経済財政政策の内容」が42.9%、情報通信業では「大手企業の動向」が33.3%、建設業では「同業者間の競合」が27.7%と、他業種に比べ割合が高くなっている。コメントにおいては、仕入先の商品ラインナップの減少、仕入先の閉店などの意見がみられた。



(単位：%)

	政府の経済財政政策の内容	原材料価格・資源価格の動向	円為替相場の動向	海外の政治・経済動向	人材採用・雇用環境の動向	同業者間の競合	大手企業の動向	新型コロナウイルス感染症の影響	その他	特になし
全 体 (316) 件	30.7	54.7	23.1	17.7	41.8	19.3	14.9	1.6	2.8	7.6
製 造 業 (50) 件	30.0	62.0	12.0	30.0	26.0	16.0	16.0	2.0	6.0	10.0
卸 売 業 (63) 件	34.9	57.1	57.1	25.4	25.4	19.0	9.5	3.2	3.2	0.0
小 売 業 (28) 件	42.9	67.9	35.7	14.3	32.1	17.9	0.0	0.0	7.1	7.1
サービス業 (56) 件	23.2	51.8	19.6	16.1	51.8	14.3	10.7	0.0	0.0	14.3
建 設 業 (65) 件	26.2	72.3	7.7	7.7	53.8	27.7	13.8	3.1	1.5	3.1
情報通信業 (54) 件	33.3	20.4	9.3	13.0	55.6	18.5	33.3	0.0	1.9	13.0

中小企業景況調査 比較表・転記表

製造業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和7年1月～3月期

[今期の景況]

7月の景況		全体	電気機械器具	一般機械器具・金型	出版・印刷・同関連産業	金属製品・建設用金属製品・	プラスチック製品
業況		-44	-28	-28	-51	-71	-42
売上額		-27	-12	-14	-18	-65	-15
受注残		-31	-26	-20	-34	-62	-11
収益		-31	-30	-20	-15	-58	-24
販売価格		16	23	17	13	20	7
原材料価格		57	47	56	54	63	65
原材料在庫		10	21	8	12	16	-7
資金繰り		-28	-15	-41	-23	-27	-24
雇用	残業時間	-4	25	-17	-14	-9	-11
	人手	-18	-42	-17	14	-9	-22
同期比	売上額	-14	17	-25	-29	-18	-22
	収益	-28	0	-50	-57	-27	-11
経営上の問題点	①原材料高	50	27	42	71	78	44
	②売上の停滞・減少	44	55	33	57	22	56
	③人手不足	25	36	50	0	22	0
	④人件費の増加	23	27	25	29	22	11
	⑤工場・機械の狭小・老朽化	23	9	25	14	44	22
重点経営施策	①経費を節減する	53	50	27	43	64	88
	②販路を広げる	41	25	45	29	55	50
	③人材を確保する	29	50	45	0	27	0
	④新製品・技術を開発する	22	25	45	29	9	0
	⑤情報力を強化する	20	0	9	43	45	13
借入の難易度		-6	-8	8	-14	-30	11

[来期の景況見通し]

【本期の景況見通し】							
業況		-49	-37	-43	-57	-69	-39
売上額		-24	-19	-42	-16	-31	-18
受注残		-25	-34	-26	-20	-35	-11
収益		-23	-20	-42	-22	-29	-12
販売価格		8	22	-3	-3	20	3
原材料価格		48	50	55	30	52	47
原材料在庫		10	23	10	12	16	-13
資金繰り		-25	-10	-34	-31	-28	-23
雇用	残業時間	-12	-9	-33	-29	0	11
	人手	-18	-36	-25	14	-9	-22

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小 売 業

品川区 中小企業景況調査 比較表

令和7年1月～3月期

[今期の景況]

		全体	飲食料品	飲食店	衣服・呉服・身の回り品
業況		-15	-12	1	-65
売上額		-1	-4	27	-74
収益		-5	-9	20	-66
販売価格		40	67	49	-10
仕入価格		77	93	81	49
在庫		11	19	6	14
資金繰り		-20	-29	-20	-14
雇用	残業時間	6	14	6	0
	人手	-63	-86	-81	-11
同期比	売上額	-6	-29	13	-20
	収益	-24	-43	-19	-20
	販売価格	30	29	44	10
経営上の問題点	①仕入先からの値上げ要請	47	57	60	20
	②人手不足	38	29	67	0
	③売上の停滞・減少	31	57	20	30
	④人件費の増加	25	14	33	20
	⑤人件費以外の経費の増加	25	0	40	20
重点経営施策	①経費を節減する	41	29	40	50
	②人材を確保する	41	43	67	0
	③宣伝・広報を強化する	22	14	27	20
	④新しい事業を始める	22	43	7	30
	⑤仕入先を開拓・選別する	19	14	7	40
借入の難易度		-25	-14	-38	-11

[来期の景況見通し]

業況		-8	-25	4	-30
売上額		2	-10	6	2
収益		-11	-24	-5	-12
販売価格		35	52	42	0
仕入価格		70	93	71	44
在庫		7	26	1	3
資金繰り		-24	-23	-26	-19
雇用	残業時間	6	14	6	0
	人手	-59	-86	-75	-11

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、前年同期比、借入難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	14.8	14.5	9.1	14.0	14.3	9.1	11.4	10.4	15.7	11.6	10.0	10.2	16.4	15.0	12.5	12.2		9.7
	普通	34.1	28.9	33.3	33.7	28.6	40.9	24.3	31.2	30.3	27.5	41.3	38.6	39.7	37.5	36.1	47.3		33.3
	悪い	51.1	56.6	57.6	52.3	57.1	50.0	64.3	58.4	53.9	60.9	48.8	51.1	43.8	47.5	51.4	40.5		56.9
	D・I	-36.4	-42.1	-48.5	-38.4	-42.9	-40.9	-52.9	-48.1	-38.2	-49.3	-38.8	-40.9	-27.4	-32.5	-38.9	-28.4		-47.2
	修正値	-30.8	-43.9	-37.6	-33.1	-40.9	-38.2	-56.9	-45.9	-36.7	-49.8	-34.4	-40.0	-30.4	-35.2	-44.4	-28.5	-14.0	-49.2
	傾向値	-45.0		-43.3		-43.6		-44.3		-45.4		-44.4		-41.2		-37.6			
売上額	増加	17.0	13.2	14.9	21.8	26.0	22.4	21.7	23.4	21.3	23.5	20.3	18.4	26.0	21.5	19.4	23.0		11.1
	変らず	31.8	42.1	34.3	34.5	27.3	37.3	26.1	29.9	29.2	32.4	40.5	35.6	37.0	39.2	37.5	45.9		52.8
	減少	51.1	44.7	50.7	43.7	46.8	40.3	52.2	46.8	49.4	44.1	39.2	46.0	37.0	39.2	43.1	31.1		36.1
	D・I	-34.1	-31.6	-35.8	-21.8	-20.8	-17.9	-30.4	-23.4	-28.1	-20.6	-19.0	-27.6	-11.0	-17.7	-23.6	-8.1		-25.0
	修正値	-22.0	-26.5	-26.1	-20.7	-32.1	-23.5	-33.1	-23.6	-19.5	-16.1	-15.1	-27.4	-24.9	-24.9	-26.5	-12.6	-2.0	-24.2
	傾向値	-34.9		-34.6		-34.7		-32.1		-29.5		-26.7		-23.3		-21.3			
受注残	増加	13.8	17.1	7.5	11.5	20.8	11.9	20.0	20.8	14.8	18.8	13.9	11.4	21.9	15.2	11.1	18.9		11.1
	変らず	39.1	42.1	56.7	42.5	37.7	49.3	30.0	40.3	50.0	36.2	53.2	48.9	39.7	50.6	47.2	48.6		54.2
	減少	47.1	40.8	35.8	46.0	41.6	38.8	50.0	39.0	35.2	44.9	32.9	39.8	38.4	34.2	41.7	32.4		34.7
	D・I	-33.3	-23.7	-28.4	-34.5	-20.8	-26.9	-30.0	-18.2	-20.5	-26.1	-19.0	-28.4	-16.4	-19.0	-30.6	-13.5		-23.6
	修正値	-28.4	-23.9	-21.8	-31.5	-28.4	-30.0	-30.7	-17.0	-17.6	-26.1	-16.9	-24.9	-25.6	-25.5	-30.8	-17.1	-5.0	-25.2
	傾向値	-26.3		-27.6		-28.4		-28.2		-26.5		-23.7		-22.0		-21.5			
収益	増加	18.2	7.9	10.4	17.2	20.8	11.9	14.3	18.2	14.6	15.9	10.0	9.1	20.5	18.8	13.9	17.6		6.9
	変らず	34.1	40.8	32.8	37.9	28.6	46.3	27.1	28.6	38.2	26.1	41.3	42.0	45.2	37.5	41.7	54.1		58.3
	減少	47.7	51.3	56.7	44.8	50.6	41.8	58.6	53.2	47.2	58.0	48.8	48.9	34.2	43.8	44.4	28.4		34.7
	D・I	-29.5	-43.4	-46.3	-27.6	-29.9	-29.9	-44.3	-35.1	-32.6	-42.0	-38.8	-39.8	-13.7	-25.0	-30.6	-10.8		-27.8
	修正値	-20.1	-39.3	-35.4	-24.2	-38.4	-32.6	-45.3	-36.8	-30.2	-36.4	-32.7	-38.8	-28.2	-30.7	-31.1	-19.7	-3.0	-22.9
	傾向値	-40.8		-38.8		-39.0		-38.2		-37.9		-37.3		-34.4		-30.6			
価格動向	販売価格	19.3	10.7	6.0	17.2	13.0	1.5	0.0	-5.2	5.6	0.0	2.5	-5.7	13.7	5.0	18.1	2.7		11.1
	修正値	19.7	6.0	6.4	15.2	7.4	3.8	0.4	-4.6	5.5	-2.7	2.9	-8.4	7.2	5.3	16.2	2.9	9.0	8.0
	傾向値	17.3		17.9		15.7		12.2		7.9		5.7		5.4		7.7			
	原材料価格	68.2	60.5	56.7	60.9	61.0	50.7	52.2	44.2	71.9	52.9	63.3	56.8	47.9	59.0	59.7	50.0		51.4
	修正値	66.3	59.1	58.6	58.8	58.5	48.7	50.7	47.8	67.7	49.9	62.8	53.6	46.7	55.5	57.2	52.0	11.0	47.6
	傾向値	81.0		75.5		69.7		63.2		60.0		61.3		60.5		59.8			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	9.1	6.6	13.4	11.5	11.8	13.4	9.0	10.5	12.6	4.5	11.7	5.8	11.3	14.3	8.3	8.3		8.3
	修正値	8.5	6.1	11.2	11.6	12.5	11.6	10.0	10.8	13.1	5.1	11.0	7.6	10.8	12.9	9.5	8.3	-1.0	9.6
	資金繰り	-20.5	-25.0	-31.3	-28.7	-18.2	-28.4	-25.7	-28.6	-21.6	-30.4	-23.8	-24.1	-13.7	-27.5	-28.2	-17.6		-21.1
	修正値	-18.3	-27.9	-28.7	-25.1	-19.6	-26.7	-25.9	-28.5	-20.2	-32.1	-22.6	-22.1	-17.5	-28.1	-28.2	-19.6	-11.0	-25.1
前年同期比	売上額	-4.9		-36.0		-14.3		-41.5		-31.0		-23.4		-8.0		-13.7			
	収益	-18.3		-39.2		-26.8		-45.3		-39.4		-36.5		-12.0		-27.5			
雇用	残業時間	-19.5	-23.0	-17.6	-12.3	-14.5	-2.0	-21.5	-16.1	-23.9	-15.4	-7.8	-15.7	-2.1	-7.8	-3.9	-8.0		-12.0
	人手	-23.2	3.3	-9.6	-23.5	-17.9	-21.2	-20.0	-14.3	-19.7	-15.4	-26.6	-20.0	-16.0	-29.7	-17.6	-14.0		-18.0
借入金	借入難易度	-3.7		-2.0		1.8		-7.8		-4.3		-9.5		2.0		-6.0			
	借入をした(%)	20.7	26.3	19.2	18.5	28.6	13.7	29.2	24.1	27.1	21.9	30.6	14.9	30.6	20.0	30.6	14.9		26.5
	借入をしな(%)	79.3	73.7	80.8	81.5	71.4	86.3	70.8	75.9	72.9	78.1	69.4	85.1	69.4	80.0	69.4	85.1		73.5
有効回答事業所数		88		67		77		70		89		80		74		72			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R7		対		R7			
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比		4～6月期	
設備投資動向（％）	現在の設備	-13.6	5.2	-3.9	-11.3	-20.0	-11.8	-15.4	-18.2	-14.1	-15.4	-7.8	-9.9	-10.4	-6.3	-9.8	-4.3			-7.8	
	実施した	40.3	30.5	30.0	35.1	32.7	42.9	32.8	32.7	22.9	38.7	39.1	23.5	39.1	37.7	34.0	31.1			29.4	
	事業用地・建物	3.9	5.1	0.0	7.8	3.6	4.1	7.8	5.8	1.4	8.1	1.6	5.9	2.2	3.3	6.0	4.4			7.8	
	機械・設備の新・増設	11.7	16.9	10.0	10.4	9.1	12.2	10.9	17.3	7.1	8.1	9.4	10.3	13.0	11.5	6.0	2.2			13.7	
	機械・設備の更改	16.9	8.5	16.0	14.3	10.9	16.3	12.5	9.6	12.9	16.1	17.2	8.8	17.4	11.5	10.0	17.8			9.8	
	事務機器	19.5	8.5	12.0	7.8	14.5	12.2	14.1	9.6	8.6	14.5	12.5	8.8	15.2	14.8	18.0	8.9			13.7	
	車両	11.7	8.5	4.0	9.1	9.1	14.3	10.9	5.8	4.3	12.9	7.8	7.4	4.3	11.5	12.0	11.1			9.8	
	その他	0.0	1.7	2.0	0.0	5.5	0.0	1.6	3.8	2.9	3.2	1.6	2.9	0.0	1.6	0.0	0.0			0.0	
	実施しない	59.7	69.5	70.0	64.9	67.3	57.1	67.2	67.3	77.1	61.3	60.9	76.5	60.9	62.3	66.0	68.9			70.6	
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	48.1		62.0		59.3		72.3		61.5		60.7		53.1		43.8					
	人手不足	22.8		16.0		24.1		16.9		13.8		16.4		16.3		25.0					
	大手企業との競争の激化	1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.1					
	同業者間の競争の激化	8.9		2.0		0.0		4.6		6.2		3.3		6.1		4.2					
	親企業による選別の強化	2.5		0.0		3.7		1.5		1.5		1.6		4.1		2.1					
	輸入製品との競争の激化	0.0		2.0		0.0		1.5		1.5		0.0		0.0		2.1					
	合理化の不足	6.3		6.0		1.9		4.6		4.6		9.8		0.0		2.1					
	利幅の縮小	16.5		14.0		20.4		16.9		18.5		18.0		6.1		16.7					
	原材料高	51.9		44.0		40.7		49.2		46.2		45.9		55.1		50.0					
	販売納入先からの値下げ要請	5.1		2.0		3.7		0.0		1.5		0.0		0.0		4.2					
	仕入先からの値上げ要請	24.1		20.0		20.4		12.3		13.8		19.7		14.3		12.5					
	人件費の増加	7.6		18.0		11.1		16.9		12.3		14.8		26.5		22.9					
	人件費以外の経費増加	12.7		10.0		18.5		16.9		12.3		16.4		12.2		18.8					
	工場・機械の狭小・老朽化	20.3		16.0		18.5		21.5		30.8		16.4		20.4		22.9					
	生産能力の不足	8.9		6.0		11.1		6.2		1.5		3.3		2.0		12.5					
	下請の確保難	7.6		6.0		5.6		3.1		10.8		4.9		8.2		12.5					
	代金回収の悪化	1.3		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
	地価の高騰	1.3		2.0		0.0		1.5		0.0		1.6		0.0		0.0					
	天候の不順	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0					
	地場産業の衰退	1.3		2.0		0.0		4.6		7.7		1.6		2.0		0.0					
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.5		8.0		0.0		0.0		1.5		0.0		2.0		2.1					
	為替レートの変動	2.5		4.0		3.7		1.5		1.5		0.0		4.1		4.2					
	その他	5.1		2.0		0.0		0.0		1.5		0.0		2.0		0.0					
	問題なし	2.5		4.0		3.7		3.1		3.1		4.9		2.0		4.2					
重点経営施策（％）	販路を広げる	49.4		48.0		39.3		45.3		44.8		58.1		45.8		40.8					
	経費を節減する	41.8		38.0		46.4		50.0		47.8		41.9		45.8		53.1					
	情報力を強化する	21.5		20.0		8.9		14.1		17.9		8.1		18.8		20.4					
	新製品・技術を開発する	21.5		16.0		19.6		14.1		16.4		16.1		16.7		22.4					
	不採算部門を整理・縮小する	10.1		8.0		5.4		7.8		11.9		8.1		8.3		8.2					
	提携先を見つける	11.4		10.0		14.3		10.9		4.5		11.3		12.5		10.2					
	機械化を推進する	10.1		8.0		8.9		3.1		16.4		8.1		4.2		6.1					
	人材を確保する	30.4		24.0		33.9		23.4		17.9		16.1		14.6		28.6					
	パート化を図る	0.0		0.0		3.6		3.1		3.0		0.0		0.0		8.2					
	教育訓練を強化する	12.7		14.0		12.5		18.8		11.9		14.5		10.4		12.2					
	労働条件を改善する	5.1		10.0		7.1		7.8		4.5		8.1		6.3		6.1					
	工場・機械を増設・移転する	11.4		12.0		8.9		6.3		7.5		6.5		4.2		10.2					
	不動産の有効活用を図る	1.3		6.0		3.6		6.3		3.0		6.5		6.3		4.1					
	その他	1.3		2.0		0.0		0.0		1.5		1.6		0.0		0.0					
	特になし	7.6		8.0		5.4		9.4		9.0		6.5		14.6		4.1					
有効回答事業所数		88		67		77		70		89		80		74		72					

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		対 前期比	R7 4～6月期
項目																			
業況	良い	23.9	16.5	21.3	21.8	29.6	17.7	31.1	23.6	25.0	24.7	19.2	23.9	18.1	16.7	14.7	13.9		12.2
	普通	29.5	38.0	31.3	43.7	31.0	39.2	31.1	41.7	27.2	37.0	23.1	31.5	25.0	37.2	28.0	41.7		40.5
	悪い	46.6	45.6	47.5	34.5	39.4	43.0	37.8	34.7	47.8	38.4	57.7	44.6	56.9	46.2	57.3	44.4		47.3
	D・I	-22.7	-29.1	-26.3	-12.6	-9.9	-25.3	-6.8	-11.1	-22.8	-13.7	-38.5	-20.7	-38.9	-29.5	-42.7	-30.6		-35.1
	修正値	-22.7	-21.9	-28.3	-14.1	-18.8	-26.1	-4.4	-19.2	-21.2	-11.5	-36.8	-24.1	-43.6	-30.0	-44.0	-33.8	0.0	-37.9
	傾向値	-35.2		-29.5		-24.7		-19.1		-16.4		-17.9		-23.1		-31.2			
売上額	増加	35.2	22.5	28.8	41.4	39.7	24.4	38.4	31.9	31.5	28.8	26.9	31.5	28.8	26.9	25.3	24.7		17.6
	変らず	25.0	38.8	32.5	31.0	23.3	38.5	30.1	20.8	26.1	35.6	23.1	33.7	24.7	33.3	22.7	39.7		45.9
	減少	39.8	38.8	38.8	27.6	37.0	37.2	31.5	47.2	42.4	35.6	50.0	34.8	46.6	39.7	52.0	35.6		36.5
	D・I	-4.5	-16.3	-10.0	13.8	2.7	-12.8	6.8	-15.3	-10.9	-6.8	-23.1	-3.3	-17.8	-12.8	-26.7	-11.0		-18.9
	修正値	-1.8	-12.3	-10.6	6.4	-11.2	-14.7	9.9	-13.3	-10.4	-4.9	-21.0	-13.8	-27.5	-14.3	-24.1	-9.6	3.0	-20.8
	傾向値	-12.6		-9.4		-8.1		-4.4		-2.0		-4.5		-8.7		-15.4			
収益	増加	23.9	16.3	23.8	31.0	28.8	22.8	28.2	25.0	19.6	19.7	20.5	19.6	21.9	19.2	21.6	20.5		15.1
	変らず	25.0	42.5	37.5	26.4	31.5	38.0	38.0	27.8	32.6	38.0	26.9	35.9	34.2	38.5	28.4	38.4		45.2
	減少	51.1	41.3	38.8	42.5	39.7	39.2	33.8	47.2	47.8	42.3	52.6	44.6	43.8	42.3	50.0	41.1		39.7
	D・I	-27.3	-25.0	-15.0	-11.5	-11.0	-16.5	-5.6	-22.2	-28.3	-22.5	-32.1	-25.0	-21.9	-23.1	-28.4	-20.5		-24.7
	修正値	-25.9	-20.9	-13.4	-14.6	-24.0	-17.9	-2.3	-22.6	-25.4	-19.8	-29.3	-29.7	-32.8	-25.7	-27.3	-21.7	5.0	-26.0
	傾向値	-24.9		-22.4		-20.0		-17.3		-14.8		-17.1		-20.6		-24.8			
価格動向	販売価格	38.6	13.9	20.0	31.0	37.0	11.4	32.9	24.7	41.3	28.8	30.8	38.0	30.1	14.1	26.7	27.4		37.8
	修正値	33.4	9.7	16.6	26.5	33.6	8.2	32.5	27.8	33.8	25.1	28.7	29.8	26.4	12.4	26.2	28.9	0.0	30.3
	傾向値	36.4		33.5		30.7		31.5		32.5		34.1		34.6		33.0			
	仕入価格	69.3	55.0	52.5	62.1	60.3	53.2	60.8	41.7	71.7	58.1	57.7	68.5	71.2	51.3	54.7	58.9		51.4
	修正値	64.4	50.8	48.3	60.0	59.6	49.9	62.7	45.0	64.4	55.1	54.7	62.5	65.0	47.1	54.9	59.5	-10.0	47.0
	傾向値	72.6		68.1		63.5		61.6		61.0		62.0		64.0		64.6			
在庫・資金繰り	在庫数量	6.8	1.3	16.3	5.7	11.1	11.4	16.2	4.2	4.3	8.1	11.5	2.2	15.1	5.1	14.7	6.8		8.1
	修正値	5.9	4.1	15.0	4.7	15.3	10.0	14.5	4.1	4.4	11.0	11.4	1.7	19.1	5.7	14.0	7.7	-5.0	10.3
	資金繰り	-20.5	-15.0	-20.0	-20.7	-12.3	-12.7	1.4	-11.0	-12.0	-2.8	-17.9	-8.7	-9.6	-10.3	-18.7	-11.0		-6.8
	修正値	-16.2	-14.5	-19.3	-15.6	-14.9	-9.9	-0.8	-16.2	-8.4	-4.6	-16.4	-5.0	-11.7	-7.8	-19.9	-15.0	-8.0	-11.1
前年同期比	売上額	4.8		0.0		9.1		11.3		-6.2		-26.1		-29.0		-18.5			
	収益	-20.5		-24.3		-9.1		-8.1		-14.8		-43.5		-33.3		-26.2			
	販売価格	53.0		35.7		60.6		43.5		44.4		31.9		40.6		39.1			
雇用	残業時間	7.2	-14.3	1.4	3.7	3.0	-5.8	4.8	-6.1	-8.9	0.0	1.5	0.0	2.9	-7.5	0.0	-7.2		-6.3
	人手	-20.5	-27.8	-31.0	-23.2	-22.4	-28.6	-30.2	-16.4	-28.8	-23.8	-20.6	-30.0	-18.8	-23.5	-23.1	-17.4		-25.0
借入金	借入難易度	-8.5		-4.2		-6.0		-1.6		-2.5		-1.4		-1.5		0.0			
	借入をした(%)	31.7	17.9	21.7	24.7	32.3	17.4	31.7	21.2	29.1	14.3	23.5	18.8	24.6	13.4	12.3	12.1		18.8
	借入をしない(%)	68.3	82.1	78.3	75.3	67.7	82.6	68.3	78.8	70.9	85.7	76.5	81.3	75.4	86.6	87.7	87.9		81.3
有効回答事業所数		88		80		73		74		92		78		73		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-10.1	-13.0	-10.0	-10.1	-7.6	-11.6	-4.8	-6.1	-11.3	-9.8	-10.3	-11.3	-13.0	-10.3	-13.8	-11.6		-12.5
	実施した	33.3	35.8	38.6	35.1	35.4	37.9	32.3	33.3	22.8	37.7	27.3	28.9	29.0	31.7	28.1	25.0		24.1
	事業用地・建物	2.5	1.5	1.4	1.3	3.1	4.5	4.8	3.2	1.3	6.6	1.5	3.9	2.9	3.2	4.7	4.4		6.9
	機械・設備の新・増設	7.4	4.5	8.6	7.8	7.7	7.6	6.5	7.9	7.6	3.3	4.5	5.3	2.9	4.8	4.7	4.4		1.7
	機械・設備の更改	3.7	6.0	4.3	3.9	4.6	4.5	4.8	3.2	5.1	6.6	1.5	3.9	2.9	6.3	3.1	2.9		3.4
	事務機器	14.8	26.9	27.1	18.2	21.5	16.7	17.7	17.5	15.2	14.8	18.2	14.5	15.9	19.0	15.6	11.8		10.3
	車両	7.4	4.5	10.0	11.7	9.2	12.1	8.1	12.7	6.3	13.1	10.6	10.5	13.0	9.5	4.7	11.8		17.2
	その他	3.7	4.5	1.4	1.3	3.1	3.0	0.0	1.6	1.3	3.3	0.0	2.6	2.9	0.0	1.6	0.0		1.7
	実施しない	66.7	64.2	61.4	64.9	64.6	62.1	67.7	66.7	77.2	62.3	72.7	71.1	71.0	68.3	71.9	75.0		75.9
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	48.1		47.8		36.5		40.0		39.5		43.8		56.3		53.1			
	人手不足	21.0		19.4		23.8		25.0		19.7		21.9		18.8		25.0			
	同業者間の競争の激化	13.6		14.9		11.1		26.7		17.1		14.1		10.9		18.8			
	輸入製品との競争の激化	3.7		1.5		1.6		0.0		6.6		1.6		4.7		6.3			
	流通経路の変化による競争の激化	0.0		3.0		3.2		1.7		3.9		4.7		3.1		0.0			
	合理化の不足	1.2		6.0		4.8		3.3		2.6		6.3		3.1		1.6			
	小口注文・多頻度配送の増加	9.9		6.0		7.9		6.7		1.3		9.4		6.3		4.7			
	利幅の縮小	24.7		26.9		31.7		25.0		23.7		28.1		32.8		25.0			
	取扱商品の陳腐化	8.6		6.0		7.9		6.7		6.6		6.3		7.8		12.5			
	販売商品の不足	8.6		4.5		4.8		6.7		9.2		4.7		9.4		7.8			
	販売納入先からの値下げ要請	1.2		0.0		0.0		6.7		2.6		1.6		1.6		1.6			
	仕入先からの値上げ要請	34.6		35.8		15.9		23.3		25.0		23.4		26.6		26.6			
	人件費の増加	14.8		9.0		14.3		15.0		14.5		18.8		17.2		21.9			
	人件費以外の経費の増加	11.1		10.4		12.7		15.0		13.2		6.3		7.8		10.9			
	取引先の減少	13.6		11.9		9.5		15.0		11.8		4.7		15.6		18.8			
	店舗の狭小・老朽化	2.5		4.5		4.8		0.0		6.6		4.7		3.1		3.1			
	代金回収の悪化	2.5		3.0		6.3		0.0		3.9		1.6		0.0		0.0			
	地価の高騰	2.5		3.0		3.2		3.3		1.3		1.6		1.6		1.6			
	駐車場の確保難	1.2		0.0		3.2		0.0		1.3		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	2.5		3.0		3.2		3.3		1.3		4.7		3.1		3.1			
	地場産業の衰退	0.0		0.0		3.2		0.0		2.6		1.6		3.1		1.6			
	為替レートの変動	28.4		40.3		34.9		28.3		30.3		32.8		26.6		20.3			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.5		4.5		4.8		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	6.2		4.5		3.2		3.3		2.6		3.1		3.1		1.6			
	問題なし	0.0		1.5		3.2		1.7		2.6		1.6		0.0		3.1			
重点経営施策（％）	販路を広げる	59.5		57.1		47.8		54.0		51.3		61.8		65.2		60.9			
	経費を削減する	39.2		42.9		34.3		38.1		38.8		36.8		31.8		40.6			
	品揃えを充実する	11.4		8.6		14.9		9.5		15.0		16.2		19.7		23.4			
	情報力を強化する	31.6		35.7		34.3		27.0		25.0		27.9		27.3		15.6			
	新しい事業を始める	19.0		17.1		17.9		17.5		15.0		10.3		13.6		14.1			
	提携先を見つける	10.1		8.6		6.0		6.3		10.0		10.3		3.0		10.9			
	機械化を推進する	3.8		5.7		0.0		3.2		1.3		7.4		3.0		3.1			
	人材を確保する	26.6		24.3		25.4		25.4		26.3		26.5		27.3		23.4			
	パート化を図る	0.0		0.0		1.5		0.0		1.3		0.0		0.0		1.6			
	教育訓練を強化する	5.1		12.9		14.9		17.5		12.5		2.9		4.5		4.7			
	流通経路の見直しをする	3.8		7.1		4.5		4.8		2.5		5.9		12.1		6.3			
	取引先を支援する	5.1		2.9		6.0		3.2		5.0		1.5		3.0		1.6			
	輸入品の取扱いを増やす	1.3		1.4		10.4		3.2		3.8		4.4		3.0		6.3			
	労働条件を改善する	8.9		4.3		3.0		11.1		8.8		7.4		3.0		3.1			
	不動産の有効活用を図る	3.8		4.3		1.5		1.6		2.5		1.5		6.1		3.1			
	その他	0.0		0.0		0.0		4.8		2.5		2.9		4.5		0.0			
	特になし	6.3		4.3		6.0		6.3		5.0		8.8		7.6		7.8			
有効回答事業所数		88		80		73		74		92		78		73		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	46.4	34.7	32.5	31.3	47.7	40.3	41.7	34.4	28.6	35.0	20.9	28.6	36.6	36.4	25.7	31.0		31.0
	普通	28.6	29.2	35.1	45.8	24.6	39.0	28.3	34.4	35.1	40.0	35.8	39.0	36.6	36.4	34.3	33.8		40.8
	悪い	25.0	36.1	32.5	22.9	27.7	20.8	30.0	31.3	36.4	25.0	43.3	32.5	26.8	27.3	40.0	35.2		28.2
	D・I	21.4	-1.4	0.0	8.4	20.0	19.5	11.7	3.1	-7.8	10.0	-22.4	-3.9	9.9	9.1	-14.3	-4.2		2.8
	修正値	9.3	0.5	7.0	2.5	-7.6	8.5	23.6	-0.4	-12.4	10.4	-12.0	-5.6	-17.2	-2.2	-14.5	-7.0	3.0	-8.1
	傾向値	-23.6		-8.8		2.2		9.4		9.6		3.2		-0.9		-5.4			
売上額	増加	56.0	51.4	40.3	38.6	63.1	58.4	26.7	34.4	39.0	40.0	31.8	37.7	52.8	50.7	28.2	35.2		38.0
	変らず	27.4	20.8	24.7	36.1	13.8	26.0	31.7	23.4	35.1	36.7	31.8	32.5	19.4	26.9	19.7	29.6		38.0
	減少	16.7	27.8	35.1	25.3	23.1	15.6	41.7	42.2	26.0	23.3	36.4	29.9	27.8	22.4	52.1	35.2		23.9
	D・I	39.3	23.6	5.2	13.3	40.0	42.9	-15.0	-7.8	13.0	16.7	-4.5	7.8	25.0	28.4	-23.9	0.0		14.1
	修正値	27.2	24.1	6.4	10.4	4.5	12.2	19.6	14.6	4.4	13.5	-5.8	4.2	-7.5	-0.5	-0.5	25.5	7.0	1.9
	傾向値	7.8		15.0		19.3		18.7		14.1		9.6		6.5		3.5			
収益	増加	45.2	40.3	27.3	34.9	46.9	46.8	18.3	27.0	29.9	31.7	16.4	28.6	40.3	40.9	18.3	23.6		25.4
	変らず	34.5	27.8	31.2	37.3	20.3	31.2	33.3	28.6	37.7	38.3	40.3	36.4	25.0	31.8	33.8	34.7		46.5
	減少	20.2	31.9	41.6	27.7	32.8	22.1	48.3	44.4	32.5	30.0	43.3	35.1	34.7	27.3	47.9	41.7		28.2
	D・I	25.0	8.3	-14.3	7.2	14.1	24.7	-30.0	-17.5	-2.6	1.7	-26.9	-6.5	5.6	13.6	-29.6	-18.1		-2.8
	修正値	12.3	11.5	-16.4	2.8	-13.9	-1.1	8.1	3.1	-12.0	2.8	-28.3	-10.5	-22.2	-12.5	-4.6	3.9	18.0	-10.6
	傾向値	-0.5		3.9		3.9		0.5		-4.8		-9.8		-12.4		-13.4			
価格動向	販売価格	45.2	40.3	48.1	24.1	53.8	37.7	25.0	33.8	44.2	18.3	25.8	24.7	47.2	37.3	35.7	33.3		40.0
	修正値	40.2	35.3	43.0	24.9	39.6	27.1	32.3	35.6	39.2	17.6	24.7	24.1	32.5	27.9	39.8	32.0	7.0	35.4
	傾向値	40.8		44.6		46.2		44.4		42.9		40.0		36.4		36.9			
	仕入価格	89.3	73.6	84.4	77.1	78.5	76.6	65.0	56.9	85.7	53.3	68.2	68.8	80.6	65.7	75.7	61.1		71.4
	修正値	78.9	74.0	81.8	65.8	72.4	66.9	71.0	63.5	75.6	59.2	66.2	57.4	70.9	57.6	76.6	63.5	6.0	69.8
	傾向値	80.2		82.4		83.1		80.9		78.8		76.4		74.6		76.2			
在庫・資金繰り	在庫数量	10.7	9.7	7.8	3.6	9.2	7.8	11.7	6.2	13.0	10.0	13.6	9.1	6.9	7.5	7.1	1.4		5.7
	修正値	9.6	10.1	10.8	3.5	5.5	9.1	14.9	4.0	10.4	11.3	16.7	8.2	4.3	9.8	10.8	0.2	7.0	6.5
	資金繰り	-11.9	-5.6	-14.3	-14.5	-13.8	-9.1	-13.3	-9.2	-20.8	-16.7	-18.2	-22.1	-26.4	-17.9	-20.0	-25.0		-21.4
前年同期比	修正値	-14.2	0.4	-18.4	-14.9	-16.2	-15.1	-5.3	-9.4	-22.8	-12.1	-22.4	-21.9	-28.2	-23.0	-20.0	-25.2	8.0	-23.5
	売上額	42.0		36.4		25.6		21.9		16.7		8.6		24.3		-6.1			
	収益	18.0		2.3		2.6		-9.4		-16.7		-20.0		-5.4		-24.2			
雇用	販売価格	58.0		61.4		66.7		46.9		42.9		34.3		62.2		30.3			
	残業時間	8.2	5.0	-2.3	6.3	5.1	2.3	-3.2	2.6	2.4	-12.9	14.7	2.4	2.7	8.6	6.3	-2.7		6.3
	人手	-50.0	-37.5	-54.5	-46.9	-50.0	-54.5	-37.5	-43.6	-46.3	-40.6	-44.1	-48.8	-59.5	-34.3	-62.5	-56.8		-59.4
借入金	借入難易度	-22.4		-17.5		-21.1		-13.3		-28.6		-23.5		-30.6		-25.0			
	借入をした(%)	34.7	15.8	18.2	15.2	21.1	12.2	19.4	14.3	27.0	20.0	20.0	33.3	13.9	19.4	12.1	22.9		15.2
	借入をしない(%)	65.3	84.2	81.8	84.8	78.9	87.8	80.6	85.7	73.0	80.0	80.0	66.7	86.1	80.6	87.9	77.1		84.8
有効回答事業所数		84		77		65		60		77		67		72		71			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-14.3	-10.3	-11.4	-16.7	-18.4	-11.4	-18.8	-21.1	-22.0	-25.0	-8.8	-19.5	-22.2	-8.6	-25.0	-25.0		-21.9
	実施した	41.7	36.8	39.5	40.4	51.3	30.8	25.8	42.9	40.0	30.0	57.6	42.1	37.8	40.0	45.2	41.7		37.9
	事業用地・建物	6.3	2.6	4.7	4.3	2.6	2.6	9.7	2.9	20.0	6.7	18.2	13.2	16.2	16.7	22.6	16.7		17.2
	機械・設備の新・増設	22.9	18.4	23.3	27.7	33.3	20.5	9.7	28.6	12.5	13.3	21.2	15.8	24.3	10.0	19.4	25.0		17.2
	機械・設備の更改	31.3	10.5	23.3	21.3	30.8	25.6	16.1	25.7	25.0	20.0	33.3	21.1	27.0	33.3	32.3	25.0		20.7
	事務機器	10.4	13.2	7.0	10.6	5.1	5.1	3.2	8.6	2.5	10.0	9.1	5.3	8.1	10.0	9.7	5.6		10.3
	車両	2.1	5.3	2.3	6.4	5.1	2.6	3.2	2.9	5.0	10.0	12.1	13.2	2.7	3.3	9.7	8.3		13.8
	その他	0.0	0.0	2.3	0.0	5.1	0.0	0.0	2.9	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
	実施しない	58.3	63.2	60.5	59.6	48.7	69.2	74.2	57.1	60.0	70.0	42.4	57.9	62.2	60.0	54.8	58.3		62.1
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	29.2		37.2		31.6		40.0		26.8		37.5		32.4		31.3			
	人手不足	56.3		46.5		36.8		33.3		43.9		34.4		51.4		37.5			
	同業者間の競争の激化	2.1		2.3		0.0		0.0		0.0		3.1		5.4		3.1			
	大型店との競争の激化	2.1		2.3		5.3		3.3		0.0		3.1		0.0		3.1			
	輸入製品との競争の激化	0.0		2.3		2.6		0.0		0.0		3.1		0.0		3.1			
	利幅の縮小	12.5		20.9		23.7		13.3		29.3		15.6		16.2		21.9			
	取扱商品の陳腐化	8.3		2.3		5.3		3.3		4.9		6.3		8.1		9.4			
	販売商品の不足	2.1		4.7		5.3		0.0		2.4		3.1		2.7		6.3			
	販売納入先からの値下げ要請	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		3.1			
	仕入先からの値上げ要請	43.8		37.2		39.5		36.7		46.3		43.8		27.0		46.9			
	人件費の増加	47.9		46.5		39.5		30.0		43.9		50.0		59.5		25.0			
	人件費以外の経費の増加	27.1		11.6		21.1		33.3		19.5		15.6		27.0		25.0			
	取引先の減少	4.2		11.6		7.9		10.0		2.4		6.3		5.4		3.1			
	商圏人口の減少	0.0		4.7		5.3		6.7		2.4		6.3		5.4		3.1			
	商店街の集客力の低下	6.3		7.0		7.9		13.3		7.3		6.3		5.4		9.4			
	店舗の狭小・老朽化	8.3		4.7		10.5		13.3		9.8		3.1		8.1		6.3			
	代金回収の悪化	2.1		0.0		5.3		3.3		0.0		0.0		0.0		3.1			
	地価の高騰	4.2		4.7		2.6		3.3		2.4		3.1		2.7		6.3			
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		3.3		0.0		0.0		0.0		0.0			
	天候の不順	12.5		27.9		13.2		20.0		17.1		21.9		13.5		18.8			
重点経営施策（％）	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	6.3		2.3		7.9		0.0		0.0		0.0		2.7		3.1			
	問題なし	0.0		2.3		0.0		0.0		7.3		3.1		2.7		0.0			
	品揃えを改善する	27.1		18.2		27.8		16.1		26.2		14.3		25.7		15.6			
	経費を削減する	47.9		59.1		47.2		54.8		50.0		34.3		45.7		40.6			
	宣伝・広報を強化する	27.1		20.5		22.2		22.6		11.9		17.1		22.9		21.9			
	新しい事業を始める	20.8		9.1		16.7		16.1		14.3		17.1		14.3		21.9			
	店舗・設備を改装する	18.8		15.9		22.2		6.5		11.9		14.3		11.4		9.4			
	仕入先を開拓・選別する	16.7		15.9		19.4		22.6		4.8		17.1		17.1		18.8			
	営業時間を延長する	2.1		2.3		2.8		3.2		4.8		2.9		2.9		0.0			
	売れ筋商品を取扱う	4.2		15.9		13.9		19.4		21.4		20.0		11.4		18.8			
	商店街事業を活性化させる	4.2		4.5		2.8		9.7		4.8		5.7		2.9		6.3			
	機械化を推進する	2.1		15.9		16.7		12.9		9.5		11.4		17.1		18.8			
	人材を確保する	50.0		50.0		44.4		25.8		47.6		31.4		42.9		40.6			
	パート化を図る	8.3		4.5		5.6		3.2		7.1		2.9		5.7		3.1			
	教育訓練を強化する	12.5		4.5		8.3		3.2		16.7		22.9		22.9		15.6			
	輸入品の取扱いを増やす	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	不動産の有効活用を図る	0.0		6.8		5.6		3.2		7.1		8.6		0.0		0.0			
	その他	6.3		6.8		0.0		0.0		0.0		0.0		8.6		6.3			
	特になし	4.2		2.3		2.8		9.7		7.1		11.4		2.9		3.1			
有効回答事業所数		84		77		65		60		77		67		72		71			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
業況	良い	29.9	13.5	33.3	25.0	31.8	28.4	23.6	24.2	27.1	18.3	24.1	12.5	24.0	19.2	18.9	18.7		18.9
	普通	40.2	56.8	37.3	51.1	50.0	39.2	58.3	57.6	53.1	59.2	45.6	62.5	38.7	55.1	37.8	50.7		48.6
	悪い	29.9	29.7	29.3	23.9	18.2	32.4	18.1	18.2	19.8	22.5	30.4	25.0	37.3	25.6	43.2	30.7		32.4
	D・I	0.0	-16.2	4.0	1.1	13.6	-4.1	5.6	6.1	7.3	-4.2	-6.3	-12.5	-13.3	-6.4	-24.3	-12.0		-13.5
	修正値	3.7	-9.0	-0.5	-4.7	2.2	-2.8	7.7	-5.5	11.4	5.4	-6.7	-14.8	-19.6	-7.1	-27.4	-20.1	-8.0	-13.8
	傾向値	-13.6		-6.9		-1.2		3.8		6.7		6.3		1.7		-5.4			
売上額	増加	34.1	25.7	34.7	27.3	30.8	31.1	25.0	23.1	27.1	21.1	27.5	16.7	28.9	20.0	18.9	15.8		23.0
	変らず	30.7	44.6	45.3	47.7	46.2	41.9	51.4	47.7	52.1	49.3	48.8	56.3	38.2	56.3	40.5	51.3		43.2
	減少	35.2	29.7	20.0	25.0	23.1	27.0	23.6	29.2	20.8	29.6	23.8	27.1	32.9	23.8	40.5	32.9		33.8
	D・I	-1.1	-4.1	14.7	2.3	7.7	4.1	1.4	-6.2	6.2	-8.5	3.8	-10.4	-3.9	-3.8	-21.6	-17.1		-10.8
	修正値	1.0	0.9	12.7	-8.6	-5.8	-0.5	9.7	-1.7	9.1	-0.8	-3.2	-17.4	-13.5	-9.7	-18.6	-14.5	-5.0	-11.3
	傾向値	-4.1		-0.6		2.0		4.0		6.6		6.1		3.3		-1.0			
収益	増加	26.1	18.9	28.0	19.3	28.8	24.3	20.8	15.2	24.0	14.1	22.5	12.5	26.3	20.0	18.9	17.1		21.6
	変らず	39.8	52.7	46.7	55.7	50.0	45.9	54.2	57.6	46.9	57.7	53.8	61.5	39.5	56.3	40.5	53.9		43.2
	減少	34.1	28.4	25.3	25.0	21.2	29.7	25.0	27.3	29.2	28.2	23.8	26.0	34.2	23.8	40.5	28.9		35.1
	D・I	-8.0	-9.5	2.7	-5.7	7.6	-5.4	-4.2	-12.1	-5.2	-14.1	-1.3	-13.5	-7.9	-3.8	-21.6	-11.8		-13.5
	修正値	-2.7	-5.8	1.0	-12.6	-5.7	-8.8	-0.1	-10.8	1.0	-8.5	-6.4	-17.8	-17.1	-9.5	-20.8	-11.0	-4.0	-14.8
	傾向値	-11.0		-8.6		-5.4		-2.0		-0.1		-0.3		-2.7		-6.8			
価格動向	料金価格	11.4	14.7	17.3	6.9	36.4	18.9	2.8	22.7	13.5	12.7	20.0	8.3	14.5	13.8	16.2	13.2		17.6
	修正値	11.4	12.7	15.6	8.7	28.8	13.9	5.5	20.7	14.6	12.7	17.3	11.4	7.1	9.6	16.8	9.6	10.0	12.9
	傾向値	17.3		17.3		18.9		18.4		17.2		17.8		15.4		14.4			
	材料価格	51.2	45.3	52.1	44.2	56.1	55.6	43.1	47.0	63.9	39.4	50.7	61.1	53.9	46.5	56.9	48.7		58.5
	修正値	45.6	40.3	55.6	41.9	54.1	54.9	40.3	48.2	56.2	37.7	54.1	55.6	49.8	46.0	53.2	47.3	3.0	53.0
	傾向値	46.3		48.6		51.3		51.0		52.2		53.6		53.2		54.6			
在庫・資金繰り	資金繰り	-2.3	-5.3	1.3	-9.1	3.0	0.0	-5.6	-1.5	-11.6	-7.0	-12.5	-20.8	-14.5	-16.3	-20.3	-15.8		-13.5
	修正値	0.8	-3.4	-1.6	-8.3	-2.8	-2.1	-3.5	-6.2	-7.2	-4.6	-13.9	-17.7	-17.5	-17.8	-21.1	-18.2	-4.0	-16.2
前年同期比	売上額	14.7		25.4		15.1		10.2		12.5		-7.1		-7.4		-21.4			
	収益	4.0		20.3		9.4		0.0		1.6		-18.2		-14.8		-27.3			
雇用	残業時間	-13.3	-17.5	1.7	-8.0	5.7	6.9	0.0	-1.9	0.0	-12.0	8.9	6.3	13.0	3.6	-12.7	-5.6		-3.6
	人手	-45.3	-49.1	-52.5	-44.0	-46.2	-60.3	-60.0	-42.3	-53.1	-64.0	-58.9	-50.0	-47.2	-60.7	-58.9	-47.2		-58.9
借入金	借入難易度	2.7		12.3		13.2		14.3		-6.5		-3.8		-3.7		-1.8			
	借入をした(%)	18.7	10.7	19.6	12.2	18.0	7.1	16.0	12.0	23.4	8.3	18.5	21.3	18.5	15.1	20.0	18.9		16.4
	借入をしな(%)	81.3	89.3	80.4	87.8	82.0	92.9	84.0	88.0	76.6	91.7	81.5	78.7	81.5	84.9	80.0	81.1		83.6
有効回答事業所数		88		75		66		72		96		80		76		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対	R7
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		前期比	4～6月期
設備投資動向（％）	現在の設備	-5.3	-1.8	-11.9	-5.3	-15.1	-8.6	-16.0	-13.2	-15.6	-18.0	-14.3	-11.1	-3.7	-14.3	-14.5	-5.6		-14.5
	実施した	33.3	30.9	30.5	27.8	38.5	34.5	38.0	33.3	45.0	29.8	49.1	40.0	41.5	40.0	36.4	41.2		40.0
	事業用地・建物	5.3	5.5	3.4	5.6	5.8	0.0	8.0	5.9	5.0	6.4	5.5	6.7	7.5	5.5	5.5	5.9		7.3
	機械・設備の新・増設	9.3	9.1	5.1	8.3	13.5	1.8	10.0	9.8	8.3	4.3	12.7	1.7	7.5	9.1	5.5	7.8		7.3
	機械・設備の更改	9.3	7.3	6.8	11.1	11.5	12.7	16.0	11.8	10.0	12.8	14.5	11.7	18.9	7.3	16.4	17.6		16.4
	事務機器	17.3	12.7	16.9	6.9	15.4	20.0	20.0	9.8	21.7	21.3	20.0	16.7	28.3	18.2	21.8	21.6		16.4
	車両	17.3	20.0	16.9	13.9	21.2	16.4	12.0	21.6	21.7	14.9	23.6	21.7	15.1	23.6	16.4	21.6		20.0
	その他	2.7	3.6	6.8	2.8	5.8	9.1	2.0	2.0	5.0	0.0	7.3	6.7	1.9	5.5	3.6	2.0		3.6
	実施しない	66.7	69.1	69.5	72.2	61.5	65.5	62.0	66.7	55.0	70.2	50.9	60.0	58.5	60.0	63.6	58.8		60.0
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	38.4		27.6		27.5		34.0		31.1		33.3		37.7		49.0			
	人手不足	50.7		55.2		54.9		52.0		52.5		55.6		54.7		54.9			
	同業者間の競争の激化	19.2		17.2		17.6		14.0		9.8		18.5		9.4		5.9			
	大手企業との競争の激化	5.5		1.7		5.9		6.0		6.6		3.7		7.5		2.0			
	合理化の不足	4.1		5.2		0.0		2.0		8.2		9.3		3.8		7.8			
	利幅の縮小	17.8		10.3		9.8		12.0		13.1		14.8		15.1		9.8			
	取扱事務の陳腐化	2.7		0.0		0.0		2.0		1.6		0.0		0.0		3.9			
	材料価格の上昇	26.0		36.2		17.6		36.0		27.9		31.5		39.6		29.4			
	料金の値下げ要請	0.0		1.7		2.0		0.0		0.0		1.9		0.0		3.9			
	人件費の増加	38.4		32.8		39.2		44.0		49.2		42.6		37.7		45.1			
	人件費以外の経費の増加	13.7		25.9		23.5		8.0		23.0		13.0		17.0		17.6			
	技術力の不足	11.0		5.2		2.0		2.0		0.0		5.6		1.9		2.0			
	取引先の減少	6.8		8.6		2.0		6.0		4.9		0.0		11.3		5.9			
	商圏人口の減少	1.4		1.7		2.0		2.0		1.6		1.9		1.9		2.0			
	地価の高騰	0.0		1.7		2.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.0			
	駐車場の確保難	1.4		6.9		7.8		6.0		8.2		1.9		1.9		0.0			
	店舗・設備の狭小・老朽化	2.7		0.0		2.0		4.0		0.0		0.0		1.9		0.0			
	代金回収の悪化	1.4		0.0		0.0		2.0		3.3		7.4		1.9		2.0			
	天候の不順	2.7		1.7		5.9		8.0		3.3		3.7		3.8		3.9			
	地場産業の衰退	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.4		1.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	5.5		3.4		2.0		2.0		1.6		0.0		1.9		0.0			
	問題なし	2.7		5.2		5.9		8.0		4.9		3.7		1.9		2.0			
重点経営施策（％）	販路を広げる	43.1		44.1		35.3		40.0		40.3		37.5		38.9		35.2			
	経費を削減する	37.5		33.9		45.1		44.0		38.7		42.9		42.6		42.6			
	宣伝・広告を強化する	15.3		13.6		15.7		10.0		14.5		21.4		20.4		13.0			
	新しい事業を始める	16.7		10.2		17.6		12.0		17.7		7.1		13.0		9.3			
	店舗・設備を改装する	2.8		1.7		5.9		2.0		3.2		0.0		1.9		1.9			
	提携先を見つける	20.8		6.8		11.8		8.0		21.0		14.3		16.7		11.1			
	技術力を強化する	13.9		18.6		9.8		12.0		8.1		7.1		3.7		11.1			
	機械化を促進する	5.6		10.2		2.0		10.0		6.5		0.0		5.6		5.6			
	人材を確保する	44.4		55.9		56.9		54.0		53.2		66.1		53.7		53.7			
	パート化を図る	0.0		1.7		2.0		2.0		0.0		0.0		0.0		3.7			
	教育訓練を強化する	15.3		22.0		15.7		24.0		14.5		14.3		11.1		16.7			
	労働条件を改善する	20.8		22.0		7.8		22.0		11.3		17.9		16.7		20.4			
	不動産の有効活用を図る	0.0		1.7		0.0		0.0		1.6		0.0		0.0		0.0			
	その他	1.4		3.4		0.0		0.0		0.0		1.8		0.0		1.9			
	特になし	2.8		5.1		7.8		6.0		1.6		3.6		0.0		3.7			
有効回答事業所数		88		75		66		72		96		80		76		75			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		対 前期比	R7 4～6月期
項目																			
業況	良い	16.9	13.2	22.7	15.7	17.6	22.4	24.0	11.0	15.9	12.2	17.5	14.8	28.4	26.3	24.3	23.0		17.6
	普通	33.7	31.6	40.0	42.7	44.6	34.2	41.3	49.3	39.8	41.9	42.5	47.7	32.4	38.8	33.8	43.2		43.2
	悪い	49.4	55.3	37.3	41.6	37.8	43.4	34.7	39.7	44.3	45.9	40.0	37.5	39.2	35.0	41.9	33.8		39.2
	D・I	-32.6	-42.1	-14.7	-25.8	-20.3	-21.1	-10.7	-28.8	-28.4	-33.8	-22.5	-22.7	-10.8	-8.8	-17.6	-10.8		-21.6
	修正値	-19.5	-36.2	-11.9	-17.4	-26.9	-26.0	-20.2	-33.9	-13.1	-26.5	-18.7	-18.1	-18.0	-18.2	-28.2	-18.5	-10.0	-18.7
	傾向値	-37.8		-32.5		-26.7		-21.9		-19.0		-19.5		-19.3		-19.0			
売上額	増加	19.1	21.1	25.3	23.6	27.0	17.3	30.7	12.2	19.3	13.3	21.3	18.2	28.4	25.0	23.0	24.3		23.0
	変らず	18.0	26.3	37.3	30.3	32.4	42.7	32.0	47.3	29.5	38.7	45.0	43.2	32.4	40.0	36.5	40.5		39.2
	減少	62.9	52.6	37.3	46.1	40.5	40.0	37.3	40.5	51.1	48.0	33.8	38.6	39.2	35.0	40.5	35.1		37.8
	D・I	-43.8	-31.6	-12.0	-22.5	-13.5	-22.7	-6.7	-28.4	-31.8	-34.7	-12.5	-20.5	-10.8	-10.0	-17.6	-10.8		-14.9
	修正値	-23.8	-13.9	-12.2	-19.4	-24.3	-29.0	-16.1	-32.9	-7.4	-24.0	-14.4	-19.9	-22.0	-17.4	-27.1	-15.3	-5.0	-11.2
	傾向値	-33.7		-30.3		-25.7		-21.3		-17.5		-16.1		-15.8		-16.8			
受注残	増加	15.9	15.8	20.0	20.5	16.2	25.3	20.0	16.2	10.2	14.7	17.7	15.9	21.6	19.0	24.7	21.6		17.8
	変らず	34.1	34.2	42.7	38.6	51.4	37.3	42.7	50.0	44.3	45.3	48.1	50.0	52.7	49.4	43.8	54.1		47.9
	減少	50.0	50.0	37.3	40.9	32.4	37.3	37.3	33.8	45.5	40.0	34.2	34.1	25.7	31.6	31.5	24.3		34.2
	D・I	-34.1	-34.2	-17.3	-20.5	-16.2	-12.0	-17.3	-17.6	-35.2	-25.3	-16.5	-18.2	-4.1	-12.7	-6.8	-2.7		-16.4
	修正値	-21.1	-21.4	-14.4	-17.6	-28.5	-21.0	-21.2	-22.0	-19.7	-14.2	-15.4	-15.5	-19.4	-21.4	-14.0	-11.6	5.0	-10.5
	傾向値	-35.7		-30.8		-26.1		-23.2		-21.4		-21.4		-19.8		-17.0			
施工高	増加	15.7	17.1	24.0	25.8	21.6	24.0	32.0	18.9	20.5	14.7	19.0	18.2	28.4	16.5	21.9	21.6		17.8
	変らず	25.8	28.9	46.7	30.3	40.5	41.3	32.0	41.9	33.0	42.7	39.2	45.5	33.8	44.3	38.4	43.2		43.8
	減少	58.4	53.9	29.3	43.8	37.8	34.7	36.0	39.2	46.6	42.7	41.8	36.4	37.8	39.2	39.7	35.1		38.4
	D・I	-42.7	-36.8	-5.3	-18.0	-16.2	-10.7	-4.0	-20.3	-26.1	-28.0	-22.8	-18.2	-9.5	-22.8	-17.8	-13.5		-20.5
	修正値	-18.0	-17.9	-4.1	-19.7	-27.2	-20.7	-17.1	-24.0	3.6	-11.7	-22.4	-20.0	-21.3	-30.1	-28.6	-18.2	-7.0	-11.2
	傾向値	-28.9		-24.9		-21.7		-19.2		-15.0		-15.1		-16.4		-17.3			
収益	増加	16.9	10.5	20.0	21.3	20.3	14.9	22.7	13.5	12.5	13.3	17.7	17.0	25.7	19.0	20.3	18.9		18.9
	変らず	21.3	32.9	34.7	28.1	37.8	39.2	33.3	45.9	31.8	33.3	36.7	39.8	33.8	39.2	32.4	41.9		36.5
	減少	61.8	56.6	45.3	50.6	41.9	45.9	44.0	40.5	55.7	53.3	45.6	43.2	40.5	41.8	47.3	39.2		44.6
	D・I	-44.9	-46.1	-25.3	-29.2	-21.6	-31.1	-21.3	-27.0	-43.2	-40.0	-27.8	-26.1	-14.9	-22.8	-27.0	-20.3		-25.7
	修正値	-27.8	-32.3	-24.8	-27.8	-31.1	-38.0	-29.1	-30.2	-24.4	-27.0	-28.3	-28.1	-24.9	-29.9	-35.1	-24.7	-10.0	-17.8
	傾向値	-39.5		-38.2		-34.7		-30.2		-28.1		-28.2		-27.7		-27.5			
価格動向	請負価格	-20.2	-21.1	-13.3	-12.4	-6.8	-5.3	1.3	-5.4	-12.5	-5.3	-7.6	-4.5	8.1	-10.1	-6.8	0.0		-10.8
	〃 修正値	-13.8	-15.7	-11.3	-10.0	-11.1	-9.1	-5.6	-9.9	-5.5	-2.5	-6.5	-3.2	-0.3	-13.3	-13.3	-5.9	-13.0	-10.8
	〃 傾向値	-18.4		-15.4		-13.5		-11.2		-8.8		-7.1		-4.5		-3.7			
	材料価格	61.4	68.4	69.9	58.6	66.2	60.3	58.9	64.9	71.3	68.5	64.1	63.2	67.6	57.7	70.3	59.5		64.9
	〃 修正値	60.0	65.2	66.5	56.5	61.9	57.9	59.8	64.3	69.9	65.4	62.5	61.7	63.1	58.3	69.4	58.5	6.0	59.7
	〃 傾向値	76.8		72.9		69.2		65.6		65.3		65.8		65.3		66.9			
在庫・資金繰り	原材料在庫数量	-1.2	-5.3	-2.7	-4.8	-8.2	-2.7	-5.6	-6.9	5.7	-2.8	1.3	5.7	-1.4	0.0	-5.6	-2.8		-4.2
	〃 修正値	1.9	-2.9	-5.2	-1.2	-8.5	-3.6	-2.7	-8.6	5.7	-0.9	-2.4	6.1	-0.8	-2.1	-2.2	-3.7	-1.0	-2.3
	資金繰り	-16.9	-26.3	-12.0	-15.7	-24.3	-20.0	-20.5	-27.0	-20.5	-26.0	-11.5	-23.0	-4.1	-10.3	-4.1	-5.4		-6.8
前年同期比	〃 修正値	-15.9	-23.4	-16.2	-15.0	-21.9	-20.0	-19.0	-28.3	-18.1	-24.0	-16.0	-22.9	-4.8	-11.3	-6.7	-9.8	-2.0	-8.8
	売上額	-31.7		-10.8		-8.3		-9.5		-20.8		-28.4		-9.1		-14.5			
	収益	-35.7		-26.2		-22.2		-20.3		-19.2		-35.1		-13.6		-15.9			
雇用	残業時間	-20.2	-23.5	-10.9	-4.8	-6.9	-7.8	-16.2	-18.1	-17.9	-25.7	-9.5	-10.3	-7.6	-8.1	-5.9	-6.1		-5.9
	人手	-41.7	-51.5	-64.6	-46.4	-59.7	-64.6	-59.5	-54.2	-55.1	-59.5	-55.4	-52.6	-56.1	-62.2	-49.3	-54.5		-50.7
借入金	借入難易度	-1.2		4.8		-2.9		2.8		-6.5		-4.1		0.0		4.5			
	借入をしな(%)	28.9	18.0	30.6	17.5	29.6	24.2	35.1	22.9	29.9	23.6	29.2	24.0	27.3	19.1	25.8	14.1		17.4
	借入をしな(%)	71.1	82.0	69.4	82.5	70.4	75.8	64.9	77.1	70.1	76.4	70.8	76.0	72.7	80.9	74.2	85.9		82.6
有効回答事業所数		89		76		74		75		88		80		74		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		対 前期比	R7 4～6月期
項目																			
設備投資動向（％）	現在の設備	-17.1	-10.4	-11.3	-17.1	-11.8	-11.3	-6.8	-13.2	-10.4	-6.8	-11.0	-11.7	-6.3	-13.9	-7.9	-7.8		-11.1
	実施した	33.3	24.6	33.8	30.9	35.3	27.0	36.6	33.8	34.2	33.3	33.8	29.7	35.5	31.9	31.8	33.9		27.3
	事業用地・建物	3.6	4.6	6.2	6.2	2.9	3.2	5.6	6.2	6.6	5.8	8.1	2.7	3.2	7.2	3.0	6.5		3.0
	機械・設備の新・増設	11.9	4.6	4.6	6.2	7.4	6.3	14.1	7.7	7.9	8.7	14.9	8.1	8.1	10.1	7.6	4.8		4.5
	機械・設備の更改	3.6	6.2	7.7	6.2	5.9	1.6	12.7	9.2	14.5	15.9	8.1	12.2	8.1	10.1	6.1	12.9		4.5
	事務機器	13.1	10.8	10.8	9.9	14.7	9.5	16.9	10.8	13.2	10.1	8.1	9.5	11.3	11.6	16.7	14.5		10.6
	車両	13.1	9.2	18.5	13.6	22.1	12.7	14.1	15.4	17.1	15.9	16.2	16.2	17.7	15.9	18.2	16.1		19.7
	その他	2.4	0.0	1.5	2.5	2.9	1.6	4.2	1.5	1.3	1.4	1.4	1.4	1.6	1.4	0.0	1.6		0.0
	実施しない	66.7	75.4	66.2	69.1	64.7	73.0	63.4	66.2	65.8	66.7	66.2	70.3	64.5	68.1	68.2	66.1		72.7
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	42.2		41.5		34.3		34.2		38.5		31.5		30.8		34.8			
	人手不足	45.8		63.1		52.2		54.8		55.1		52.1		58.5		58.0			
	大手企業との競争の激化	1.2		0.0		0.0		1.4		0.0		0.0		4.6		1.4			
	同業者間の競争の激化	13.3		13.8		11.9		12.3		9.0		15.1		9.2		8.7			
	親企業による選別の強化	1.2		1.5		1.5		2.7		2.6		1.4		3.1		1.4			
	合理化の不足	3.6		4.6		1.5		4.1		2.6		2.7		0.0		2.9			
	利幅の縮小	25.3		29.2		11.9		12.3		24.4		12.3		23.1		20.3			
	材料価格の上昇	44.6		41.5		47.8		50.7		50.0		52.1		46.2		49.3			
	下請の確保難	26.5		23.1		32.8		27.4		23.1		23.3		20.0		21.7			
	駐車場・資材置場の確保難	4.8		3.1		6.0		6.8		3.8		8.2		7.7		4.3			
	人件費の増加	15.7		16.9		22.4		26.0		25.6		16.4		30.8		27.5			
	人件費以外の経費の増加	14.5		6.2		11.9		20.5		15.4		13.7		6.2		13.0			
	技術力の不足	4.8		10.8		6.0		5.5		7.7		11.0		10.8		8.7			
	代金回収の悪化	2.4		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		2.9			
	天候の不順	7.2		3.1		0.0		1.4		2.6		2.7		0.0		0.0			
	地場産業の衰退	1.2		0.0		0.0		0.0		1.3		0.0		0.0		1.4			
	大手企業・工場の縮小・撤退	1.2		1.5		0.0		2.7		1.3		1.4		0.0		0.0			
	その他	2.4		3.1		4.5		0.0		1.3		1.4		1.5		1.4			
	問題なし	2.4		1.5		1.5		1.4		1.3		2.7		1.5		1.4			
重点経営施策（％）	販路を広げる	29.3		32.3		24.3		26.8		29.5		24.7		30.3		33.8			
	経費を削減する	36.6		30.8		37.1		28.2		38.5		30.1		28.8		35.3			
	情報力を強化する	20.7		20.0		17.1		16.9		14.1		21.9		18.2		22.1			
	新しい工法を導入する	2.4		6.2		4.3		4.2		3.8		5.5		4.5		2.9			
	新しい事業を始める	11.0		10.8		7.1		7.0		9.0		9.6		7.6		10.3			
	技術力を高める	28.0		35.4		27.1		28.2		29.5		26.0		28.8		26.5			
	人材を確保する	45.1		53.8		58.6		59.2		56.4		54.8		60.6		61.8			
	パート化を図る	1.2		1.5		1.4		1.4		2.6		0.0		3.0		2.9			
	教育訓練を強化する	11.0		6.2		12.9		21.1		12.8		15.1		16.7		11.8			
	労働条件を改善する	20.7		20.0		20.0		22.5		28.2		17.8		18.2		19.1			
	不動産の有効活用を図る	4.9		1.5		1.4		5.6		3.8		2.7		1.5		1.5			
	その他	1.2		1.5		1.4		0.0		1.3		2.7		1.5		0.0			
	特になし	6.1		7.7		8.6		5.6		5.1		11.0		7.6		4.4			
有効回答事業所数		89		76		74		75		88		80		74		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5 4～6月期		R5 7～9月期		R5 10～12月期		R6 1～3月期		R6 4～6月期		R6 7～9月期		R6 10～12月期		R7 1～3月期		対 前期比	R7 4～6月期
項目																			
業況	良い	23.1	23.4	12.1	22.1	16.4	10.3	15.0	9.1	17.6	20.3	14.5	19.0	20.3	17.6	24.3	20.3		20.3
	普通	53.8	62.5	65.5	53.2	65.5	63.8	63.3	72.7	48.2	52.5	66.7	46.4	58.0	57.4	54.1	58.0		50.0
	悪い	23.1	14.1	22.4	24.7	18.2	25.9	21.7	18.2	34.1	27.1	18.8	34.5	21.7	25.0	21.6	21.7		29.7
	D・I	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8	-4.3	-15.5	-1.4	-7.4	2.7	-1.4		-9.5
	修正値	0.0	9.4	-10.3	-2.6	-1.8	-15.5	-6.7	-9.1	-16.5	-6.8	-4.3	-15.5	-1.4	-7.4	2.7	-1.4	4.0	-9.5
	傾向値																		
売上額	増加	23.1	18.8	19.0	28.6	27.3	13.8	28.3	25.9	25.9	22.0	33.3	23.8	24.6	24.6	32.4	23.2		21.6
	変らず	46.2	60.9	62.1	46.8	54.5	65.5	51.7	57.4	40.0	49.2	50.7	52.4	49.3	52.2	48.6	58.0		43.2
	減少	30.8	20.3	19.0	24.7	18.2	20.7	20.0	16.7	34.1	28.8	15.9	23.8	26.1	23.2	18.9	18.8		35.1
	D・I	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8	17.4	0.0	-1.4	1.4	13.5	4.3		-13.5
	修正値	-7.7	-1.6	0.0	3.9	9.1	-6.9	8.3	9.3	-8.2	-6.8	17.4	0.0	-1.4	1.4	13.5	4.3	15.0	-13.5
	傾向値																		
収益	増加	16.9	18.5	17.2	22.1	14.8	8.6	23.3	18.5	20.0	20.3	26.1	19.0	18.8	20.3	27.0	23.2		17.6
	変らず	46.8	63.1	65.5	49.4	64.8	70.7	55.0	61.1	40.0	52.5	53.6	51.2	56.5	52.2	50.0	55.1		51.4
	減少	36.4	18.5	17.2	28.6	20.4	20.7	21.7	20.4	40.0	27.1	20.3	29.8	24.6	27.5	23.0	21.7		31.1
	D・I	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8	5.8	-10.7	-5.8	-7.2	4.1	1.4		-13.5
	修正値	-19.5	0.0	0.0	-6.5	-5.6	-12.1	1.7	-1.9	-20.0	-6.8	5.8	-10.7	-5.8	-7.2	4.1	1.4	10.0	-13.5
	傾向値																		
価格動向	システム提供価格	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6	11.6	12.3	11.9	10.1	13.7	10.4		26.0
	修正値	10.4	19.0	6.9	9.2	9.1	0.0	8.6	9.1	12.2	19.6	11.6	12.3	11.9	10.1	13.7	10.4	2.0	26.0
	傾向値																		
	人件費	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7	30.4	36.9	20.3	30.4	36.5	13.0		62.2
	修正値	35.9	33.8	32.8	29.9	25.5	32.8	21.7	25.5	43.5	36.7	30.4	36.9	20.3	30.4	36.5	13.0	16.0	62.2
	傾向値																		
在庫・資金繰り	資金繰り	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0	-8.7	-15.5	-1.4	-7.2	-6.8	-2.9		-9.5
	修正値	-6.4	0.0	-13.8	-6.5	-7.3	-17.2	-5.0	-10.9	-11.8	-10.0	-8.7	-15.5	-1.4	-7.2	-6.8	-2.9	-5.0	-9.5
	傾向値																		
前年同期比	売上額	11.5		-2.4		8.6		4.8		-3.1		15.4		-6.3		-3.6			
	収益	-5.0		-14.3		-11.8		-2.4		-13.8		-11.8		-8.3		-3.6			
	傾向値																		
雇用	残業時間	1.6	10.0	0.0	0.0	-5.7	-7.1	0.0	2.9	-7.7	-7.1	-11.5	-6.2	-8.3	-13.5	1.9	-4.2		5.6
	人手	-52.5	-57.5	-66.7	-54.1	-51.4	-69.0	-50.0	-48.6	-44.6	-50.0	-34.6	-41.5	-52.1	-44.2	-49.1	-52.1		-50.9
借入金	借入難易度	3.3		-4.8		-2.9		-9.8		-8.2		-12.2		-10.4		-5.6			
	借入をした(%)	32.8	15.0	27.5	18.6	17.1	12.5	16.7	14.7	23.8	17.1	22.4	18.0	23.4	20.0	25.9	10.6		21.8
	借入をしない(%)	67.2	85.0	72.5	81.4	82.9	87.5	83.3	85.3	76.2	82.9	77.6	82.0	76.6	80.0	74.1	89.4		78.2
有効回答事業所数		78		58		55		60		86		69		69		74			

地域名：品川区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

調査期		R5		R5		R5		R6		R6		R6		R6		R7		対 前期 比	R7 4～6月期
項目		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期		4～6月期		7～9月期		10～12月期		1～3月期			
設備投資動向（％）	現在の設備	-1.7	-22.5	-9.8	-5.0	-17.6	-7.3	-16.7	-17.6	-15.9	-16.7	-3.9	-12.9	-8.5	-3.9	-14.8	-12.8		-11.1
	実施した	33.3	52.5	29.3	38.3	26.5	25.6	26.8	12.1	35.9	27.5	27.5	35.9	31.3	26.5	27.8	35.4		28.3
	事業用地・建物	0.0	5.0	0.0	3.3	0.0	2.6	0.0	0.0	4.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	2.1		0.0
	機械・設備の新・増設	6.7	12.5	4.9	6.7	11.8	2.6	9.8	6.1	7.8	5.0	5.9	7.8	6.3	4.1	11.1	6.3		9.4
	機械・設備の更改	3.3	17.5	9.8	5.0	11.8	12.8	4.9	6.1	10.9	10.0	11.8	9.4	8.3	10.2	7.4	8.3		9.4
	事務機器	28.3	40.0	22.0	28.3	8.8	15.4	19.5	6.1	23.4	25.0	15.7	26.6	20.8	16.3	20.4	20.8		20.8
	車両	1.7	0.0	2.4	1.7	2.9	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	5.9	4.7	2.1	4.1	1.9	4.2		1.9
	その他	0.0	2.5	0.0	3.3	2.9	0.0	2.4	0.0	6.3	2.5	2.0	6.3	0.0	2.0	1.9	0.0		1.9
	実施しない	66.7	47.5	70.7	61.7	73.5	74.4	73.2	87.9	64.1	72.5	72.5	64.1	68.8	73.5	72.2	64.6		71.7
経営上の問題点（％）	売上の停滞・減少	47.5		42.9		31.4		33.3		42.4		52.9		47.9		34.5			
	人手不足	55.9		57.1		51.4		51.3		49.2		45.1		54.2		58.2			
	同業者間の競争の激化	10.2		4.8		5.7		2.6		11.9		2.0		12.5		5.5			
	大手企業との競争の激化	3.4		2.4		5.7		5.1		1.7		5.9		2.1		3.6			
	利幅の縮小	13.6		23.8		17.1		23.1		20.3		21.6		12.5		16.4			
	取扱サービスの陳腐化	6.8		4.8		0.0		10.3		5.1		5.9		6.3		5.5			
	合理化の不足	1.7		4.8		11.4		5.1		1.7		3.9		2.1		0.0			
	料金の値下げ要請	3.4		0.0		0.0		7.7		1.7		2.0		0.0		1.8			
	人件費の増加	35.6		28.6		42.9		53.8		44.1		43.1		52.1		43.6			
	通信価格の上昇	1.7		7.1		8.6		0.0		5.1		0.0		6.3		1.8			
	技術力の不足	13.6		14.3		11.4		17.9		11.9		19.6		12.5		18.2			
	取引先の減少	10.2		16.7		11.4		7.7		15.3		11.8		12.5		9.1			
	人件費以外の経費の増加	18.6		26.2		17.1		17.9		16.9		15.7		10.4		20.0			
	地価の高騰	0.0		0.0		2.9		0.0		0.0		2.0		0.0		1.8			
	駐車場の確保難	0.0		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0			
	代金回収の悪化	1.7		0.0		0.0		0.0		1.7		0.0		0.0		0.0			
	設備の狭小・老朽化	3.4		4.8		0.0		0.0		3.4		2.0		0.0		0.0			
	大手企業の縮小・撤退	6.8		2.4		0.0		2.6		1.7		2.0		0.0		3.6			
	為替レートの変動	5.1		9.5		11.4		0.0		1.7		0.0		4.2		0.0			
	その他	6.8		9.5		2.9		2.6		1.7		2.0		2.1		1.8			
	問題なし	0.0		2.4		0.0		5.1		3.4		3.9		4.2		7.3			
重点経営施策（％）	販路を広げる	45.0		41.5		25.7		35.7		41.0		44.0		31.3		33.3			
	経費を節減する	15.0		17.1		17.1		16.7		23.0		28.0		22.9		16.7			
	宣伝・広告を強化する	8.3		7.3		2.9		4.8		8.2		6.0		4.2		11.1			
	新しい事業を始める	30.0		22.0		11.4		26.2		18.0		24.0		16.7		20.4			
	設備を改装する	1.7		0.0		0.0		2.4		0.0		6.0		4.2		0.0			
	提携先を見つける	16.7		12.2		20.0		11.9		21.3		8.0		6.3		5.6			
	技術力を強化する	51.7		46.3		40.0		35.7		39.3		38.0		39.6		42.6			
	人材を確保する	60.0		56.1		71.4		61.9		60.7		50.0		56.3		55.6			
	パート化を図る	0.0		0.0		0.0		2.4		0.0		0.0		4.2		0.0			
	教育訓練を強化する	20.0		14.6		20.0		26.2		13.1		16.0		14.6		18.5			
	労働条件を改善する	8.3		12.2		2.9		7.1		8.2		0.0		6.3		9.3			
	不動産の有効活用を図る	1.7		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
	その他	0.0		0.0		0.0		2.4		1.6		0.0		2.1		1.9			
	特になし	1.7		4.9		5.7		2.4		3.3		8.0		8.3		14.8			
有効回答事業所数		78		58		55		60		86		69		69		74			

調査の概要

- 1. 調査時期 令和7年1～3月期
- 2. 調査方法 郵送アンケート調査
- 3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	102	72
卸売業	102	75
小売業	102	71
サービス業	102	75
建設業	102	74
情報通信業	102	74
合計	612	441